

千葉県立美術館年報 No.50

令和5年度

Annual Bulletin of Chiba Prefectural Museum of Art April 2023 – March 2024

Chiba Prefectural Museum of Art

千葉県立美術館

ご あ い さ つ

千葉県立美術館は、昭和49年の開館以来、地域美術館及び近代美術館としての活動を通して、県民の皆様の様々な美術に対する要望にお応えできるよう努めてまいりました。

令和5年度を振り返りますと、千葉県誕生150周年を記念した「房総の海をめぐる光と影とアート展」やオランダ文化交流事業「テオ・ヤンセン展」「アーツ・アンド・クラフツとデザインーウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで」の1本の特別展、2本の企画展に加え、2期6回のコレクション展など、多様な展覧会を開催しました。

特別展「テオ・ヤンセン展」は、千葉県が2020年オリンピック東京大会でオランダ王国のホストタウンになったことがきっかけの交流事業として実施され、オランダを代表する世界的アーティスト、テオ・ヤンセンの作品を紹介し、68日間で約3万人を超える方々に御鑑賞いただきました。

また、「房総の海をめぐる光と影とアート展」では、「クワクボリョウタ《コレクション・ネット》」と「描かれた房総」の2本立てで開催し、前者はアーティスト・クワクボリョウタに房総の海をテーマにしたものを、後者は当館所蔵のコレクションから房総の海を表現した作品を中心に紹介し、千葉県誕生150周年を記念する展覧会になりました。

一方、次年度の千葉県立美術館開館50周年に向け、半世紀にわたる美術館活動を見返し、美術館を取り巻く状況の変化、社会変化を踏まえ、多様化した美術館の役割に鑑みて、「千葉県立美術館活性化基本構想」を策定しました。今後50年を見据え、10年後の当館の目指す姿を組み入れ、県民に寄り添った魅力ある美術館への新たな一歩を踏み出します。来年度以降の千葉県立美術館をぜひご期待ください。

このたびの令和5年度の活動をまとめた『千葉県立美術館 年報No.50』の刊行に当たりましては、今後とも関係諸機関や各美術団体をはじめ、県民の皆様方の御指導と御支援を賜りますようお願い申し上げ、挨拶とします。

令和7年3月

千葉県立美術館長

貝 塚 健

目 次

沿 革	2
令和5年度主要記事	4
I 展示活動	
1 第1期コレクション展	5
2 第2期コレクション展	6
3 千葉県誕生 150 周年記念事業 房総の海をめぐる光と影とアート展	7
4 千葉県誕生 150 周年記念 オランダ文化交流事業 テオ・ヤンセン展	8
5 アーツ・アンド・クラフツとデザイン	9
6 第47回 千葉県移動美術館	11
II 普及活動	
1 ワークショップ	11
2 対話型鑑賞教室	14
3 実技講座	14
4 博学連携事業	16
5 地域連携事業	22
6 研修事業	24
7 情報資料室	26
III 広報・出版活動	
1 WEBやSNSによる情報発信	26
2 館内 Wi-Fi 環境の拡充	26
3 刊行物等の発行	26
IV 協力活動	
1 千葉県立美術館友の会	27
2 ミュージアム・サポーター（ボランティア）	28
V 資料の収集・管理	
1 収蔵作品点数	30
2 令和5年度新収蔵作品	30
3 令和5年度貸出資料	33
4 資料の保存・修復	34
5 資料の図版掲載	35
VI 施設利用	
1 令和5年度利用状況	36
2 団体展	36
VII 管理運営	
1 令和5年度職員	42
2 関係委員等	42
3 令和5年度利用案内	42
4 防 災	43
5 レストラン、ミュージアムショップ	43
6 その他	43
VIII 付属資料	
1 展示作品リスト	45
2 令和5年度刊行物一覧	77
3 施 設	79

沿 革

昭和44年12月9日	第1回千葉県立美術館建設懇談会
昭和45年1月19日	県立美術館建設の請願書が2月県議会で採決
昭和45年7月24日	建設地が千葉公園内に内定
昭和45年11月12日	第1回美術館設置準備専門委員会
昭和46年3月31日	千葉公園内の美術館基本構想成立
昭和46年6月24日	体育館移転問題等で千葉公園内建設が不可能となり、代案として千葉市中央港埋立地を提示
昭和47年1月5日	建設地が千葉市中央港埋立地に決定し、使用について開発庁長と教育長で覚書を交換
昭和47年3月31日	基本設計完了(株式会社大高建築設計事務所)
昭和47年7月31日	展示棟第1期工事の実施設計完了
昭和47年9月21日	展示棟杭打工事着工
昭和47年10月13日	展示棟建築工事請負契約議案可決
昭和47年12月10日	展示棟建築工事着工(監理：大高建築設計事務所、施工：株式会社竹中工務店)
昭和48年4月1日	県教育庁文化課に美術館準備班を置き、開館事務開始
昭和48年11月30日	管理棟(第2期工事)の実施設計完了
昭和49年3月31日	展示棟竣工
昭和49年4月1日	千葉県立美術館発足(職員14名)
昭和49年10月23日	開館記念式典開催
昭和49年10月24日	一般公開開始／「千葉県立美術館開館記念第26回千葉県美術展覧会」(～11月17日)
昭和50年3月16日	管理棟建築工事着工(監理：大高建築設計事務所、施工：株式会社竹中工務店)
昭和51年2月10日	管理棟竣工
昭和51年3月2日	管理棟完成記念特別展「浅井忠とその師弟展」(～4月11日)
昭和52年3月12日	彫刻の野外展示開始
昭和52年4月10日	展示棟の一室に美術普及室を開設
昭和53年1月18日	駐車場を97台に拡張
昭和53年11月18日	浅井忠像完成除幕式
昭和53年11月30日	美術普及棟実施設計完了
昭和54年1月8日	美術普及棟を県民アトリエ棟と改称
昭和54年3月22日	県民アトリエ棟建築工事着工(監理：大高建築設計事務所、施工：株式会社竹中工務店)
昭和55年2月29日	県民アトリエ棟竣工
昭和55年4月1日	千葉県美術品取得基金条例施行
昭和55年9月9日	県民アトリエ棟情報資料室開設
昭和58年7月29日	美術普及コーナー開設
昭和58年11月12日	開館10周年と県展開催35周年を記念した記念碑建立
昭和59年1月14日	開館10周年記念特別展「浅井忠記念賞展」(～2月22日)
昭和62年3月25日	機械室増築基本設計及び展示棟、収蔵庫、機械室増築工事実施設計完了
昭和62年10月15日	展示棟、収蔵庫、機械室増築工事着工(監理：大高建築設計事務所、施工：株式会社竹中工務店)
昭和63年5月20日	受水槽設備改修工事(地上式)着工
昭和63年8月31日	受水槽設備改修工事(地上式)完了

昭和63年8月31日	展示棟(第8展示室)、収蔵庫(第3収蔵庫、第4収蔵庫)、機械室増築工事完了
平成1年4月1日	教育機関組織規則が改正され、庶務課・普及課・学芸課の3課体制になる
平成1年4月20日	開館15周年記念特別展「房総と近代美術」(～6月25日)
平成2年6月8日	空調機改修工事完了
平成2年9月29日	収蔵庫(第1収蔵庫、第2収蔵庫)冷凍機改修工事着工
平成3年1月31日	収蔵庫(第1収蔵庫、第2収蔵庫)冷凍機改修工事完了
平成3年12月6日	空調用ポンプ改修工事完了
平成3年4月1日	運営の一部を財団法人千葉県社会教育施設管理財団に委託
平成4年10月20日	温湿度記録装置改修工事完了
平成4年12月18日	食堂改修工事完了
平成6年7月23日	開館20周年記念特別展「房総の美術-昨日か明日へ-」(第1部洋画・版画・彫刻)(～8月28日)
平成6年9月3日	開館20周年記念特別展「房総の美術-昨日か明日へ-」(第2部日本画・工芸・書)(～10月9日)
平成11年6月5日	開館25周年記念特別展「ヒューストン美術館展-ルネサンスからセザンヌ、マティスまで-」(～7月11日)
平成12年3月30日	屋根材剥落補修工事完了
平成12年3月30日	点字ブロック設置工事完了
平成12年7月31日	文部省委嘱事業「親しむ博物館づくり事業」受託
平成16年4月18日	来館者500万人達成
平成16年11月27日	開館30周年記念企画展「漁民を描く-渡辺學の世界」(～1月23日)
平成17年8月20日	空調用インバータ装置改修工事完了
平成18年3月31日	アトリエ棟空調機修繕工事完了
平成18年3月31日	財団法人千葉県社会教育施設管理財団への運営委託終了
平成21年3月31日	空調設備修繕工事完了
平成23年6月17日	来館者600万人達成
平成24年12月12日	耐震改修等工事着工
平成25年1月4日	耐震改修等工事のため休館(～平成27年1月23日)
平成26年9月30日	耐震改修等工事竣工
平成27年1月23日	開館40周年及び再開館記念式典開催
平成27年1月24日	開館40周年記念特別企画展「平山郁夫展-仏教伝来の軌跡、そして平和の祈り-」(～3月22日)
平成28年3月4日	石井雙石の作品のうち86件が《石井雙石篆刻資料》として千葉県指定有形文化財(書跡)に指定される
平成31年2月14日	エレベーター改修工事完了
平成31年3月5日	浅井忠《藁屋根》《漁婦》が千葉県指定有形文化財(絵画)に指定される
令和2年3月3日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館(～5月24日)
令和2年3月10日	浅井忠《小丹波村》と石井林響《木華開耶姫》が千葉県指定有形文化財(絵画)に指定される
令和3年1月13日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館(～3月22日)
令和3年3月10日	展示棟防水改修工事完了
令和4年3月15日	管理棟屋上防水改修工事完了
令和5年3月21日	みちのこにわ完成
令和5年8月15日	展示棟屋根改修工事着工
令和5年9月28日	排水管改修工事着工
令和6年3月22日	排水管改修工事完了

令和5年度主要記事

- 4月1日 第1期コレクション展(～5月28日)
名品1-懐かしい景色-(第1・2展示室)
絵葉書の時代1(第3展示室)
人が作り出した生き物(第8展示室)
- 5月3日 こどもの日ワークショップ
ビルダーカードでつくってみよう -すてきな塔のあるまち-
- 5月24日 実技講座 陶芸① -様々な成形技法を学ぼう-(～6月23日・7日間)
- 6月3日 第2期コレクション展(～7月9日)
名品2 東山魁夷-深まりゆく自然と人生-(第1・2展示室)
絵葉書の時代2(第3展示室)
黒田重太郎と関西美術院(第8展示室)
- 6月7日 令和5年度展示室使用団体第2回事前協議会
- 6月11日 県民の日ワークショップ-自然のものでオブジェを作ろう-会場 21世紀の森と広場(松戸市)
- 6月19日 令和5年度第1回消防訓練①
- 6月26日 令和5年度第1回消防訓練②
- 7月12日 実技講座 陶芸② -呉須で施す加飾技法を学ぼう-(～8月11日・7日間)
- 7月19日 千葉県誕生150周年記念事業 房総の海をめぐる光と影とアート展(～9月18日)
描かれた房総(第1・2展示室)
クワクポリョウタ《コレクション・ネット》(第3・8展示室)
- 8月5日 展覧会コンサート「房総の海をめぐる」
- 8月23日 博物館実習(～8月29日)
- 9月1日 第47回千葉県移動美術館(～9月27日 富里市立図書館)
- 10月7日 実技講座 ホリデーアート 密蝋画-密蝋で不思議な抽象画を描こう-(10月8日・2日間)
- 10月11日 令和5年度展示室使用団体第3回事前協議会
- 10月27日 千葉県誕生150周年記念オランダ文化交流事業 テオ・ヤンセン展(～1月21日)(第1・2・7展示室)
- 10月21日 千葉モノレール祭りワークショップ 缶バッジづくり
- 10月28日 ICTワークショップ「材料変身!自分も変身!」～おうちにあるものをつかって～
- 11月11日 100人ワークショップ 等身大から始めよう -自然木で組み上げる-
- 11月23日 千葉県誕生150周年記念 -ワークショップ 自然のものでオブジェを作ろう-
- 12月2日 テオ・ヤンセン展 ワークショップ「自然の力で動き出す!?～身の回りにあるものを使って～」
- 12月23日 ミュージアムコンサート ウィンターコンサート
- 1月16日 実技講座 篆刻 -オリジナルの雅印をつくろう-(～2月6日・4日間)
- 1月30日 企画展 アーツ・アンド・クラフツとデザイン
ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで(～3月24日)(第1・2・6展示室)
- 1月30日 大学連携展示 彫刻にふれるとき「さわる」と「みる」がであう彫刻展2024(～2月25日)
- 2月3日 アーツ・アンド・クラフツとデザイン展 ワークショップ
- 2月14日 令和6年度展示室使用団体第1回事前協議会
- 2月28日 令和5年度第2回消防訓練
- 3月5日 大学連携展示「メッセージ・アンブレラ」(～3月17日)

I 展示活動

1 第1期コレクション展

令和5年4月1日（土）～5月28日（日）開催日数：50日間 入場者：4,535人

（1）名品1「懐かしい景色」

ア 会場 第1・2展示室

イ 展示点数 48点

ウ 概要 過去に接した情景やイメージには、その後長らく回想される「原風景」として、その多くは懐かしい感情が呼び起こされる。

本展では、近代絵画の先駆者・浅井忠や、浅井が影響を受けたミレーなどのバルビゾン派の画家が描いた農村風景など、コレクションの中から、懐かしさを感じさせる作品を紹介した。

併せて、江口寿史が千葉県立美術館でライブドローイングを行い完成させた作品《手をつなごう》や、ロッカクアヤコの《Untitled》など、日本画・洋画・彫刻・工芸・書・版画の各分野の中から代表的な作家の作品を紹介した。



「名品1」会場風景

エ 印刷物等 作家略歴・展示作品リスト

（2）絵葉書の時代1

ア 会場 第3展示室

イ 展示点数 368点

ウ 概要 明治23（1890）年に、観光地やイベントなどの宣伝を意図してドイツで考案された葉書は、効果を発揮し、たちまち欧州中に広まった。

明治33（1900）年開催の第5回パリ万国博覧会と前後して外遊した日本の作家たちが祖国に送った絵葉書には、当時流行したアール・ヌーヴォー風の優美な女性たちや、ヨーロッパの大都市の賑わいと観光名所、世相や巷の風物などが生き生きと描かれている。この背景には、交通網や写真印刷の技術の発達があった。

日本では、明治27（1894）年に軍事郵便の制度が整えられ、兵士とその家族などによる私信として活用されて、日露戦争（明治37～38年）の頃に爆発的な人気を呼んだ。

また、明治33（1900）年の郵便規則の改正により私製葉書が許可されたことで絵葉書ブームが起き、手軽に描ける水彩画の人気にも拍車をかけた。

華やかかなりし時代の絵葉書を絵画や工芸品とともに紹介する。



「絵葉書の時代1」会場風景

エ 印刷物等 作家略歴・展示作品リスト

(3) 人が作り出した生き物

ア 会場 第8展示室

イ 展示点数 34 点

ウ 概要 この展覧会では、長寿や万能などの願望を込め、また畏怖の念を抱いて人が生み出した鳳凰、麒麟、龍、獅子、鬼などの実在しない生き物たちをモチーフとした作品を紹介した。

それらは時代を超えて、現代のゲームやアニメーション、映画などのキャラクターの外形や能力のアイデアとして生かされている。

エ 印刷物等 作家略歴・展示作品リスト



「人が作り出した生き物」会場風景

2 第2期コレクション展

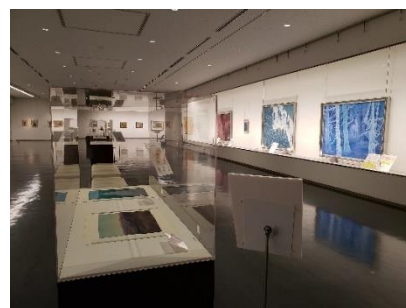
令和5年6月3日(土)～7月9日(日) 開催日数：32日間 入場者：4,119人

(1) 名品2 東山魁夷 -深まりゆく自然と人生-

ア 会場 第1・2展示室

イ 展示点数 34 点

ウ 概要 コレクション展「名品」では、特に鑑賞の要望の高い当館の所蔵作品を選んで紹介してきた。令和3年度からは、県外他館が所蔵する名品を借用し、当館所蔵作品と共に展示することで、より充実した展示としている。



「名品2」会場風景

令和5年度は、日本画家、東山魁夷の画業に焦点を当て、当館所蔵の《門》、《春雪》、《秋深》《濤声》(リトグラフ)に加え、《春雪》《秋深》と同時期に描かれた長野県立美術館所蔵の《白馬の森》と、《草青む》(習作)、《濤声》(スケッチ)、《夕静寂》(小下図)の計4点を併せて展示し、その画業を検証した。

また、一深まりゆく自然と人生—という副題に則して、他の所蔵作家による日本画・洋画・版画・工芸・彫刻の作品を併せて紹介した。

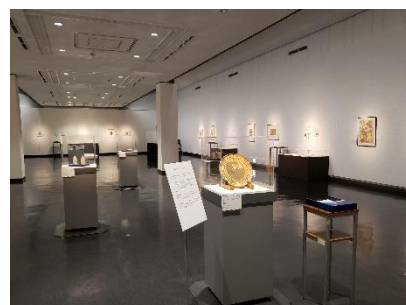
エ 印刷物等 作家略歴・展示作品リスト

(2) 絵葉書の時代2

ア 会場 第3展示室

イ 展示点数 371 点

ウ 概要 「絵葉書の時代1」に続き、展示資料を一部入れ替えて、19世紀半ばから20世紀半ば頃に発行され、取り交わされた約350点の絵葉書を「女性と装い」「観光地への誘い」「都会と郊外の生活」「身近な風景」「可愛い世界」「世相」「ユニー



「絵葉書の時代2」会場風景

クナデザイン」「国内の絵葉書」の8つのテーマで紹介した。

また、明治33（1900）年から2年間、フランスに留学した浅井忠や、河村蜻山が当時の芸術思潮であるアールヌーヴォーの影響を受けて作成した図案や工芸品を併せて展示した。

作品とともに、絵葉書の図柄を描いた当時のイラストレーター達について紹介した。

エ 印刷物等 解説パンフレット・展示作品リスト

（3）黒田重太郎と関西美術院

ア 会場 第8展示室

イ 展示点数 37点

ウ 概要 黒田重太郎は、明治から昭和にかけて、関西洋画壇の発展に尽くした洋画家である。聖護院洋画研究所、関西美術院で浅井忠、鹿子木孟郎の指導を受けた後、2度の渡仏を経て、印象派やキュビスムの影響を受けながらも独自の画風



「黒田重太郎と関西美術院」会場風景

を展開した。一方で、理論面では美術に関する多数の著書を執筆し日本の美術史研究の礎を築いたほか、関西美術院で教鞭を執り後進の指導に尽力した。

本展では当館所蔵の黒田作品3点と併せて、黒田の師である鹿子木と浅井による作品、関西美術院で画架を並べた関連作家の作品などを展示することで、関西美術院および関西洋画壇において黒田が果たした功績を再検討することを試みた。

エ 印刷物等 展示作品リスト

3 千葉県誕生150周年記念事業 房総の海をめぐる光と影とアート展

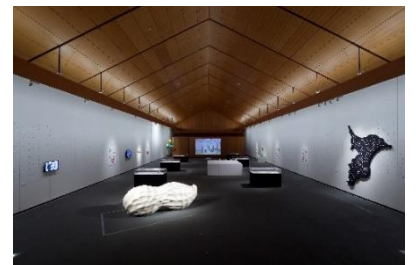
令和5年7月19日（水）～9月18日（月）開催日数：54日間 入場者：7,437人

（1）クワクボリョウタ《コレクション・ネット》

ア 会場 第3・8展示室

イ 展示点数 作品点数8点

ウ 概要 本展では、現代アーティスト・クワクボリョウタ（栃木県・1971～）による房総の海をテーマとした展覧会。作品は主に2部から成り、前半では、クワクボが千葉県のマスコット・キャラクターであるチーバくんと掛け合いをしながら、他側面から千葉をリサーチしながら制作した習作とプロセスを展示した。後半では習作を基に、千葉県の海から想を得た完成作品を展示した。



「クワクボリョウタ《コレクション・ネット》展示会場」撮影：木奥恵三

エ 印刷物等 ポスター・チラシ

(2) 描かれた房総

- ア 会場 第1・2展示室
- イ 展示点数 作品点数 42 点
- ウ 概要 当館が所蔵している約 2,800 点のコレクションの中から、房総の海を様々な角度から表現した作品を中心に、県内各地の景観を描いた作品を展示した。また、写生地周辺の現在の様子についての写真も併せて展示することにより、時代の変遷によってうつりゆく県内の景色を紹介した。
- エ 印刷物等 リーフレット



館長ギャラリートークの様子

4 千葉県誕生 150 周年記念 オランダ文化交流事業「テオ・ヤンセン展」

令和5年10月27日(金)～1月21日(日) 開催日数：68日間 入場者：32,501人

- ア 会場 第1・2・7展示室
- イ 展示点数 作品点数 14 点
- ウ 企画協力 Media Force/Gakken
- エ 概要 千葉県誕生 150 周年を記念し、オランダ王国との文化交流事業として、テオ・ヤンセン展を開催した。ヤンセン(1948-)は、オランダ出身の世界的アーティストであり、代表作である「ストランドビースト(砂浜の生命体)」は、芸術と科学を融合させた作品として知られる。今回は巨大なストランドビースト14体を始め、自筆のアイデアスケッチや、オランダの砂浜を闊歩するストランドビーストを映像などで紹介した。



「テオ・ヤンセン展」
リ・アニメーションの様子

オ 関連行事

(ア)「リ・アニメーション」開催期間中 毎日7回開催

(イ) 大学連携ワークショップ「自然の力で動き出す!?～身のまわりにあるものを使って～」

協力：千葉大学教育学部 小橋研究室

a 開催日時 令和5年12月2日(土)

13:30～15:00

b 会場 第2アトリエ

c 対象等／参加費 年長～小学生／500円

d 参加者数 15名

e 概要 ヤンセンの作品のように、「自然の力で動く」おもちゃを身近な素材から作り、実際に動かす体験を行った。

(ウ) ストランドビースト in 千葉みなと



大学連携ワークショップの様子

- a 開催日時 令和5年12月3日(日) 9:30～15:30
- b 会場 千葉ポートパーク内ビーチプラザ
- c 対象等／参加費 一般／無料
- d 参加者数 11,274名
- e 概要 千葉みなとの海風をうけてヤンセンの作品《アニマリス・オルディス》が自然の力で、実際に動く様子を見学してもらうイベントを開催。



「ストランドビースト in 千葉みなと」

(エ) ミニビースト競走

- a 開催日時 令和5年12月24日(日)、令和6年1月7日(日)
①10:30～11:00 ②11:30～12:00
③13:30～14:00 ④14:30～15:00
- b 会場 第6展示室
- c 対象等／参加費 幼児・小学校低学年・小学校高学年
以上
- d 参加人数 のべ120名
- e 概要 「ミニビースト」(風で動く小型のビースト模型)をうちわであおいで速さを競う競走を開催。



ミニビースト競走の様子

(オ) ストランドビースト初歩き

- a 開催日時 令和6年1月5日(金)、10日(水)、17日(水)
①10:00～10:20 ②10:30～10:50 ③11:00～11:20
④12:30～12:50 ⑤13:00～13:20 ④13:30～13:50
- b 会場 第7展示室前中庭
- c 対象等／参加費 一般／無料
- d 参加人数 のべ2,337名
- e 概要 《アニマリス・オルディス》を美術館中庭で風の力を使って動く姿を見学するイベントを開催。残念ながら風が吹かなかったため、担当者がオルディスを引っ張り、中庭を進む様子を見学した。

5 アーツ・アンド・クラフツとデザインーウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまでー

令和6年1月30日(火)～3月24日(日) 開催日数：48日間 入場者：10,494人

- ア 会場 第1・2・6展示室
- イ 展示点数 作品点数 168点
- ウ 概要 千葉県誕生と同時期に始まった「アーツ・アンド・クラフツ運動」の礎を築いたイギリスのウィリアム・モリス(1834-1896)をはじめとした作家たちによる家具やガラス製品、宝飾品、壁紙、書籍など約140点の作品と、運動の影響を受けた

浅井忠をはじめとする県ゆかりの作家たちの作品から、アーツ・アンド・クラフツのデザインの広がりとその魅力を紹介した。また、千葉県立美術館の独自企画「千葉とアーツ・アンド・クラフツ」では、千葉県立美術館のコレクションのうち、同運動の影響を受けて活躍した県ゆかりの作家による作品を紹介するほか、研究員による論考集を刊行するなど、アーツ・アンド・クラフツと千葉の関わりについても読み解いた。



「アーツ・アンド・クラフツ」会場風景

エ 関連行事

(ア) ワークショップ A ープライスプリット技法でストラップを作ろうー

- a 開催日時 令和6年2月3日(土) 13:00~15:00
- b 会場 第2アトリエ
- c 対象等/参加費 一般/1,200円
- d 参加者数 15名(定員15名)
- e 概要 糸のよりを生かした技法を用いてストラップを制作し、デザインの面白さやものづくりの楽しさを味わう場を提供した。
- f 講師 北出 香都子氏(アーティスト)



ワークショップ A 体験風景

(イ) ワークショップ B 千葉大学連携事業

万祝型紙であそぼう〜房州うちわをデザインする〜

- a 開催日時 令和6年3月3日(日) 14:00~15:30
- b 会場 第2アトリエ
- c 対象等/参加費 一般/3,000円
- d 参加者数 10名(定員20名)
- e 概要 企画展の内容をより身近に感じてもらうとともに、自らの手で暮らしに関わる道具をデザインすることの楽しさや面白さを体験してもらうことを目的としたワークショップを開催し、美術館でしか味わえない創作体験の場を提供した。
- f 講師 植田 憲氏(千葉大学 デザイン・リサーチ・インスティテュート デザイン文化計画研究室教授)



ワークショップ B 体験風景

(ウ) かんたんワークショップ「オリジナルラベルをつくろう」

- a 開催日時 令和6年1月30日(火)~3月24日(日) 9:00~16:30
- b 会場 総合受付前

- c 対象等／参加費 一般／無料
- d 参加者数 1,494 名
- e 概 要 アーツ・アンド・クラフツ運動の
で制作された本の装丁の装飾枠に
自由に色をつけ、オリジナルのラ
ベルシールをすることにより、本
展覧会を身近に感じ、ものづくり
の楽しさも体験してもらった。



かんたんワークショップ体験風

オ 印刷物 ポスター、チラシ、入場券、案内状、論考集、図録

6 第47回 千葉県移動美術館

令和5年9月1日(金)～9月27日(水) 開催日数：23日間 入場者：3,484人

- ア 会場 とみらいテラス（富里市立図書館）
- イ 展示点数 15点
- ウ 概 要 浅井忠や梅原龍三郎、安井曾太郎などの洋
画、香取秀真、高村光太郎の彫刻、津田信夫
の金工といった収蔵作品の核となる作品とと
もに、作品に関連する書籍を展示した。



移動美術館展示風景

エ 印刷物等 作家略歴・展示作品リスト

II 普及活動

1 ワークショップ

(1) こどもの日ワークショップ ビルダーカードでつくってみよう - すてきな塔のあるまち -

令和5年5月3日(水・祝) 10:00～11:30 13:30～15:00

- ア 会場 第6展示室
- イ 対象／参加費 小学生から一般／50円（保険料）
- ウ 参加者数 14名（定員30名）
- エ 概 要 ビルダーカードの取り扱いについて説明し、参
加者全員で「すてきな塔のあるまち」を完成さ
せた。それぞれの作品について鑑賞会を行い、
開催会場である第6展示室に5月14日(日)ま
で11日間展示した。キャプションも展示し、
多くのお客様に鑑賞していただいた。



こどもの日ワークショップ 風景

(2) 県民の日ワークショップ -自然のものでオブジェをつくろう-

令和5年6月11日(日) 10:00～16:00

- ア 会場 21世紀の森と広場
- イ 対象／参加費 一般／無料

ウ 参加者数 68 名、見学者 20 名（定員 120 名）

エ 概 要 木の枝や松ぼっくりなどの県内で採れた自然素材をカラー針金などでつなぎ、一人ひとつのオブジェを作った。県民の日を記念した柄の台座を選び、一人ひとつの作品をその上に乗せて完成させ、持ち帰った。ワークショップ会場にはフォトスポットを設置。千葉県内の有名スポットを背景にした撮影を楽しんでいた。



県民の日ワークショップ 風景

（３）千葉県産フェア けんぴーワークショップ - ミニビルダーカード展示とビルダーカード配布-

令和 5 年 6 月 15 日（木）9：00～16：00

ア 会 場 イオン津田沼店／イオンモール津田沼

イ 対象／参加費 一般／無料

ウ 配付数 350 枚

エ 概 要 本館オリジナルの「ビルダーカード」の案内展示とミニビルダーカード配布を行った。ミニビルダーカードはホームページからもダウンロードできるものであり、「おうち de ワークショップ」ができるキットである。平面の正方形のカードから立体物が作れる面白さや造形活動の楽しさを味わうことができる。



千葉県産フェア 風景

（４）千葉県産フェア けんぴーワークショップ - ミニビルダーカード-

令和 5 年 9 月 16 日（土）10：00～16：00

ア 会 場 イオンおゆみ野

イ 対象／参加費 一般／無料

ウ 参加者数 62 名

エ 概 要 「ミニビルダーカード」の作品展示とミニビルダーカードに絵を描いたり組み立てたりする制作ワークショップを開催した。ミニビルダーカードの展示に興味をもち、家族連れでの参加者が多かった。絵を描いたり塗ったりする楽しさと立体作品をつくる楽しさを味わっていた。



千葉県産フェア 風景

（５）地域連携ワークショップ

カラフルなモノレールのように、好きな色を組み合わせ、缶バッジをつくろう！

令和 5 年 10 月 21 日（土）10：00～15：00

ア 会 場 千葉都市モノレール株式会社 萩台車両基地

イ 対象／参加費 一般／100 円

ウ 参加者数 233 組

エ 概 要 カラフルなモノレールのように、様々な色の台紙を選び、カラフルな色のシールを組み合わせたり、自由に絵を描いたりして、缶バッジを制作するワークショップ。モノレール祭りの来場者数が7,000人と賑わう中、けんぴーワークショップにもたくさんのお客さんが訪れ、缶バッジづくりを楽しんだ。



地域連携ワークショップ 風景

オ 協 力 千葉都市モノレール株式会社

(6) ICT ワークショップ 「材料変身！自分も変身！」～おうちにあるものをつかって～

令和5年10月28日(土)

ア 会 場 管理棟会議室よりオンライン配信 (Zoom)

イ 対象／参加費 年長～小学4年生／無料

(事前に各家庭で材料などを準備)

ウ 参加者数 9名(定員10名)

エ 概 要 家庭にある身近な材料を用いて、ものを作り出すことの楽しさや面白さを体験できる創作体験の場を提供する。参加者が自宅や美術館以外の場所からも参加することができるようZoom機能を活用し、オンラインで開催した。美術館ならではのICTの新たな有効活用を図ることができた。



ICT ワークショップ 風景

オ 企画・協力 千葉大学教育学部小橋暁子研究室

(7) 100人ワークショップ 等身大から始めよう-自然木で組み上げる-

令和5年11月11日(土) *12月3日まで展示

ア 会 場 第7展示室前 芝生広場

イ 対象／参加費 中学校の美術部の生徒／無料

ウ 参加者数 中学生20名、教師4名

エ 概 要 自然木を材料にシュロ縄で結び、組み上げて、巨大なオブジェを完成させるワークショップ。



100人ワークショップ 風景

県内中学校美術部の生徒が、学校の枠を超えて複数の班に分かれ、協力し合いながら一つのテーマで表現した。12回目の今回は「共生・共存」をテーマに開催した。

オ 企画・協力 千葉大学教育学部加藤修研究室

(8) 千葉県誕生150周年記念パレードワークショップ -自然のものでオブジェをつくろう-

令和5年11月23日(祝・木) 10:00～11:30、14:00～15:30

ア 会 場 第2アトリエ前 芝生広場

イ 対象／参加費 一般／無料

- ウ 参加者数 120 名（定員 120 名）
- エ 概 要 千葉県誕生 150 周年記念パレードを記念し、千葉県立美術館内でワークショップを開催。千葉みなとに訪れた方に美術館をより身近に感じてもらおうとともに、ものを作り出すことの楽しさや面白さを体験してもらうことを目的とし、創作体験の場を提供した。第 7 展示室前芝生広場に広がる 100 人ワークショップを眺めながら、自然素材を使ったオブジェづくりのワークショップを展開した。



千葉県誕生 150 周年記念
パレードワークショップ 風景

2 対話型鑑賞教室

（1）対話型鑑賞教室

令和 5 年 7 月 1 日（土）・9 月 9 日（土）・11 月 4 日（土）・令和 6 年 1 月 8 日（月・祝）

11:00～12:00、13:30～14:30

ア 会 場 レストラン前・第 7 展示室前・館庭

イ 対象／参加費 5 歳から一般／無料

ウ 参加者数 56 名（定員 80 名）

エ 概 要 参加者は 3 分間作品を鑑賞し、発見したこと、感じたことなどについて順に発表する。全員が発言した後に、再度思うことを発表したり、対話をしたりしながら鑑賞を行う。参加者の対話のあとに、もう一度全員で作品を鑑賞することで、作品についてよく考え、新たな魅力に気付くことができた。ファシリテーター（世話人）は、鑑賞の進行をし、最後に作者や作品についての基本情報を参加者に伝えた。参加者からは、対話型鑑賞教室の新たな鑑賞の方法として、好評を得た。



対話型鑑賞教室 実施風景

3 実技講座

（1）陶芸①- 様々な成形技法を学ぼう -

ア 開催日時 令和 5 年 5 月 24 日（水）、25 日（木）、26 日（金）、
6 月 2 日（金）、15 日（木）、16 日（金）、23 日（金）：全 7 回
各日とも 13:00～16:00

イ 会 場 第 2 アトリエ

ウ 講 師 水谷俊雄氏（陶芸家）

エ 対象／参加費 一般／11,000 円

オ 参加者数 14 名（定員 18 名）

カ 概 要 ロクロ成形・紐作り・玉作り・タタラ作りなどの成形技法を用いて、器や皿など参加者各自が作りたいものを作った。陶芸の基礎コースといえる講座であった。



陶芸①講座風景

キ 共 催 千葉県立美術館友の会

(2) 陶芸② -呉須で施す加飾技法を学ぼう-

ア 開催日時 令和5年7月12日(水)、13日(木)、14日(金) 21日(金)、
8月1日(火)、2日(水)、11日(金・祝) : 全7回

各日とも 13:00~16:00

イ 会 場 第2アトリエ

ウ 講 師 水谷俊雄氏(陶芸家)

エ 対象/参加費 一般/11,000円

オ 参加者数 20名(定員18名)

カ 概 要 紐作り・玉作りなどで器を作り、呉須で和紙を染め・吹墨・泡絵付けなどの加飾技法を用いて焼き物を作った。陶芸への興味を一層深めることのできる、応用コースといえる講座であった。



陶芸②講座風景

キ 共 催 千葉県立美術館友の会

(3) ホリデーアート 蜜蝋画 -蜜蝋で不思議な抽象画を描こう-

ア 開催日時 令和5年10月7日(土)・8日(日) : 全2回

両日とも 13:00~16:00

イ 会 場 第2アトリエ

ウ 講 師 上田靖之氏(画家)

エ 対象/参加費 一般/5,500円

オ 参加者数 8名(定員18名)

カ 概 要 ミツバチの巣から採れる蜜を精製してきた蜜蝋を使い、版画の技法と和紙や新聞紙、墨汁など様々な素材と組み合わせて、独特な抽象世界の作品づくりを体験した。



蜜蝋画講座風景

キ 共 催 千葉県立美術館友の会

(4) 篆刻 -オリジナルの雅印をつくらう-

ア 開催日時 令和6年1月16日(火)・23日(火)、30日(火)、2月6日(火) : 全4回

各日とも 13:00~16:00

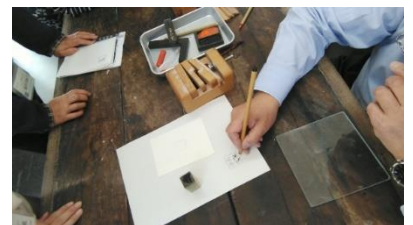
イ 会 場 第2アトリエ

ウ 講 師 和中簡堂氏(篆刻家)

エ 対象/参加費 一般/10,000円

オ 参加者数 17名(定員18名)

カ 概 要 篆刻の歴史を学びつつ、姓名等から文字を選び、印稿作成、印材磨き、字入れ、印刻、鈐印という一連の制作工程を経て、朱文・白文の雅印を作る。制作方法や用具の使い方を学び、篆刻の楽しさに触れる講座となった。



篆刻講座風景

キ 共 催 千葉県立美術館友の会

(5) 美術館とつくろう展

ア 開催日時 令和6年3月29日(金)～4月6日(土)8日間

イ 会場 第4展示室

ウ 入場者数 615名

エ 概要 千葉県で活躍する各分野の作家を講師として開催した実技講座で制作した受講生の作品や、ワークショップに参加した子供たちの作品、サポーターの作品など、美術館の教育普及活動を紹介する展覧会となった。

オ 共催 千葉県立美術館友の会



美術館とつくろう展 展示風景

4 博学連携事業

(1) 学習キットの貸出

ア ビルダーカード

(ア) 貸出先 瑞穂小学校子どもルーム

貸出期間 令和5年7月22日(土)～7月29日(土)

参加者数 80名

(イ) 貸出先 一ツ葉高校 千葉キャンパス

貸出期間 令和5年8月21日(月)～8月30日(水)

参加者数 25名

イ 複製画 アートカード

(ア) 貸出先 銚子市立明神小学校

貸出期間 令和5年9月5日(火)～10月13日(金)

参加者数 35名

(イ) 貸出先 栃木県立美術館

貸出期間 令和5年11月26日(日)～12月20日(水)

参加者数 15名

ウ 複製画

(ア) 貸出先 千葉大学教育学部特別支援学校

貸出期間 令和5年12月9日(土)～令和5年12月23日(土)

参加者数 6名

(イ) 貸出先 印西市立印西中学校

貸出期間 令和6年1月9日(火)～1月19日(金)

参加者数 77名

エ 日本画素材BOX

(ア) 貸出先 成田市立吾妻中学校

貸出期間 令和5年4月30日(日)～5月20日(土)

参加者数 187 名

(イ) 貸出先 佐倉市教育委員会

貸出期間 令和5年8月17日(木) - 8月17日(木)

参加者数 16 名

(ウ) 貸出先 佐倉市教育委員会

貸出期間 令和6年2月27日(火) - 3月17日(日)

参加者数 30 名

(2) 出張事業

ア 千葉県生涯大学校

(ア) 開催日時 令和5年8月1日(火)・3日(木) 13:30～15:30

9月2日(土) 13:00～15:00

9月14日(木) 10:00～12:00

(イ) 会 場 千葉県生涯大学校東葛飾学園(8月1・3日)・京葉学園(9月2日)・外房学園
(9月14日)

(ウ) 対 象 等 生涯大学校生

(エ) 参加者数 281 名

(オ) 概 要 千葉県生涯大学校の「県政について学ぶ」というテーマで、千葉県立美術館の概要及び魅力、これからの課題等の講義を行った。職員数や予算、ボランティア活動等活発な質問が出された。

イ 千葉市教育研究会造形部会夏季研修

(ア) 開催日時 令和5年8月22日(火) 12:30～15:30

(イ) 会 場 千葉市立幕張南小学校

(ウ) 対 象 等 小学校美術科教員

(エ) 参加者数 82 名

(オ) 概 要 当館の学習キット等のスクールプログラムやワークショップについての説明を行った。当館の存在を知らない教員も多く、学校の教育活動充実のため、本館の利用を積極的に進めたいとの声が多く聞かれた。

ウ 浦安市中学校教科別研修会(美術)

(ア) 開催日時 令和5年11月10日(金) 13:30～15:30

(イ) 会 場 浦安市立入船中学校 美術室

(ウ) 対 象 等 中学校美術科教員9名、浦安市教育委員会指導主事1名

(エ) 参加者数 10 名

(オ) 概 要 浦安市教育委員会指導主事より、「鑑賞教育」の研修会を開催したい旨の相談があり、今年度夏に参加した「令和5年度美術館を活用した鑑賞教育のための指導者研修」の伝達も兼ねて、研修会を行った。

エ 市川市立幸小学校キャリア教育講師

(ア) 開催日時 令和6年1月26日(金) 9:00～11:30

(イ) 会 場 市川市立幸小学校

(ウ) 対 象 等 小学6年生の児童

(エ) 参加者数 10名×4回 計40名

(オ) 概要 キャリア教育の一貫として、美術館職員の仕事や働くことの意義などについての講話を行った。併せて、千葉県立美術館を知ってもらう良い機会となった。美術館職員という仕事に興味をもつきっかけづくりにもなり、児童にとって美術館に行ってみたいという思いをもってもらえた。

(3) 博物館実習

ア 事前説明会 令和5年7月23日(日)10:00～ 9大学・9名参加

イ 実習期間 令和5年8月23日(水)～8月29日(火) 実習日数：7日間（自宅研修日1日含む）

ウ 受講者 8大学・8名（新型コロナウイルス感染のため、1名辞退）

（法政大学、東洋大学、実践女子大学、十文字学園女子大学、京都芸術大学、八洲学園大学、青山大学、沖縄県立芸術大学）

エ カリキュラム

8月23日(水) 開講式、館長講話、管理運営について、事業運営について、学芸課業務について、普及課業務について、施設見学①

8月24日(木) 展覧会の企画・運営について、展示用備品の管理について、移動美術館について、施設見学②

8月25日(金) 資料管理・収蔵庫管理について、資料貸与・画像掲載について、博物館資料救済について、資料の取扱い①②

8月26日(土) 情報ネットワーク・HPの活用について、博学連携事業について、地域連携事業について、広報活動について、ミュージアムサポーターの活動について、彫刻探検ツアー①②

8月27日(日) 対話型鑑賞について、ワークショップの運営について、ワークショップ体験

8月28日(月) 自宅研修

8月29日(火) 課題プレゼンテーション、レポート作成（博物館実習を終えて）、閉講式



博物館実習①(資料の取扱い)



博物館実習②(ワークショップ体験)

(4) 千葉県立幕張総合高等学校美術館講座

ア 開催日時 令和5年5月13日(土)、6月3日(土)【※荒天のため6月17日に変更】、
6月10日(土)、6月17日(土)、6月24日(土)

全5回／各日とも8:45～16:45

イ 会場 千葉県立美術館

ウ 対象等 1～3年生 10名程度

エ 参加者数 1年生1名、2年生1名

オ 概 要 学芸員の仕事の体験や千葉県立美術館でしかできない体験を通して、社会教育施設としての美術館の役割を学び、専門性の高いキャリア教育を実践するため、千葉県立美術館と千葉県立幕張総合高等学校が連携教育に関する協定を締結して開講する講座で、履修生には学外学修単位1単位が認められる。

カ そ の 他 令和5年度美術館講座ガイダンス

a 開催日時 令和5年4月21日（金） 15:30

b 会 場 千葉県立幕張総合高等学校 美術室

c 参加者数 1～3年生 20名程度

（5）展覧会の開催

ア 彫刻に触れるときー「さわる」と「みる」がであう彫刻展 2024ー

（ア）開催期間 令和6年1月30日（火）～2月25日（日）

（イ）会 場 第7展示室

（ウ）主 催 千葉県立美術館、筑波大学芸術系彫塑研究室

（エ）入場者数 7,022名

（オ）概 要 彫刻の特性を活かし、こどもから大人まで誰もが触れる鑑賞を楽しめる展覧会の2回目と



彫刻に触れるとき 展示風景

なる。出品作品は全て触れることを前提としており、キャプションには点字シールを添付するなど、視覚のみならず触覚でも作品鑑賞ができる展示となっている。本企画は、立体造形の各分野で活躍する作家の作品を展示し、ユニバーサル・ミュージアム（誰もが楽しめる美術館）研究者の協力を得て開催された。16作家52点を展示。

【出品作家】江村忠彦、川島史也、高野浩子、小橋暁子、小松俊介、武本大志、樽井美波、羽室陽森、廣川政和、宮坂慎司、守屋誠太郎、渡部 直、上野弘道、栗山賀行、柴田良貴、中村 宏

（カ）関連事業

A 彫刻メンテナンスワークショップ「美術館の彫刻と仲良くなろう彫刻ピカピカ大作戦！」

a 開催日時 令和5年9月10日（日）、10月1日（日）、13:00～15:00

b 会 場 美術館野外彫刻設置場所

c 講 師 筑波大学芸術系助教 宮坂慎司氏、同研究室 羽室陽森氏

d 対象／参加費 幼児～一般／無料

e 参加者数 9月10日-9名、10月1日-7名

f 概 要 野外彫刻から各日2点を観察、洗浄、磨きなどメンテナンスを行った。彫刻に直に触れ合う機会となった。



彫刻メンテナンスワークショップ

B 彫刻制作ワークショップ

①「ハイ！チーズ！ポーズをきめて彫刻をつくろう！」

②「音の手ざわりーお気に入りの音の形を見つけようー」

- a 開催日時 令和6年2月4日(日) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00
b 会場 第2アトリエ
c 講師 筑波大学芸術系助教 宮坂慎司氏、同研究室 町野紗恭氏、秋田美鈴氏
d 対象／参加費 ①4歳~中学生 ②小学4年生以上(各回視覚障害者参加可)／500円
e 参加者数 ①15名 ②10名
f 概要 ①針金の心棒でたまかな人や動物の形を作り、紙粘土を付けて彫刻作品を作る。



彫刻制作ワークショップ

できたものは3Dプリンタで1/3ほどのサイズにしてプリントアウトし、後日参加者に渡した。

②粘土に型押しするなどして作った凹型に石

膏を流し込み、レリーフ状の作品を制作した。参加者は幼児から高齢者にわたる幅広い年齢層であった。また、①②併せて4名の視覚障害者が含まれていたことは大きな成果である。

C シンポジウム

- ①「ダイバーシティ×アクセシビリティ障壁を超えていく「アートプロジェクト」の可能性」
②「彫刻をさわる時間ー「さわる」と「みる」の結節点ー」

- a 開催日時 ①令和5年10月29日(日) 14:00~15:30
②令和6年2月18日(日) 13:00~16:00
b 会場 研修室
c 講師 ①山口輝昭氏、Martha Patricia Medellín Martínez氏(バハ・カリフォルニア州立自治大学)
②広瀬浩二郎氏(国立民族学博物館)、半田こずえ氏(明治学院大学)ほか
d 対象／参加費 一般／無料

- e 参加者数 ①対面13名
②対面20名 オンライン23名

- f 概要 ①ART GENDER DIVERSITYを主なテーマに、性のみではなく、文化の中での社会的な差(ジェンダー)を取り上げ、アート又はアーティストの活動の側面からジェンダーの本質について、また、それぞれが対応する現代的課題について討論が行われた。



シンポジウムの様子

- ②第1部ー彫刻に触れる鑑賞会、第2部ー討論「彫刻芸術と触覚の記憶」「触覚の記憶」をテーマとして半田こずえ氏の経験から得た触覚と記憶との関係についての話があり、参加者並びに制作者から、「制作ー作品」と「触れる」こととの関連性について討論が行われた。

イ メッセージ・アンブレラ

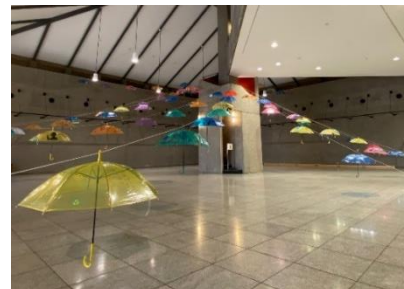
(ア) 開催期間 令和6年3月5日(火)～3月17日(日)

(イ) 会場 第7展示室

(ウ) 主催 千葉大学教育学部加藤修研究室 / 共催 千葉県立美術館

(エ) 入場者数 1,712名

(オ) 概要 ウクライナやイスラエルでの戦争、石川県沖の震災等、コロナに代わる様々な社会的事象を受けて、今を生きる県内の中学生に、それぞれの思いを色や形・言葉などのメッセージとして表現したビニール傘を作成してもらい、ロープに繋いだものを7室の空間に吊り下げ展示した。
今年で3回目の開催となる。



「メッセージ・アンブレラ」会場風景

(6) ミュージアムコンサート

ア 房総の海をめぐる光と影とアート展コンサート～房総の海をめぐる～

(ア) 開催日時 令和5年8月5日(土) 16:00～17:15

(イ) 会場 第7展示室

(ウ) 出演 千葉交響乐团による弦楽四重奏

(エ) 対象/参加費 一般/無料

(オ) 参加人数 138名(椅子席80名、立見58名)

(カ) 概要 千葉県誕生150周年記念事業として、開催中の展覧会「描かれた房総」に関連した弦楽四重奏によるミュージアムコンサートを開催した。ク



房総の海をめぐる光と影とアート展
コンサート 風景

ラシックの名曲に、千葉ゆかりの曲のメドレーを合わせて、海、夏のイメージで構成されたプログラムで、ステージ壁面に館収蔵作品の映像を投影するなどして、コンサートの演出に工夫を施し、美術館の新たな魅力を創出した。

イ ウィンターコンサート

(ア) 開催日時 令和5年12月23日(土) 11:00～11:40、13:30～14:10

(イ) 会場 講堂

(ウ) 出演 千葉県立千葉女子高等学校オーケストラ部

(エ) 対象/参加費 一般/無料

(オ) 参加人数 148名(午前85名、午後63名)

(カ) 概要 千葉県立千葉女子高等学校オーケストラ部による打楽器、金管、弦楽、木管の各アンサンブルとハープの独奏を加えた、総勢34名によるコ



ウィンターコンサート 風景

ンサートを開催した。同じプログラムで2回、各40分の演奏であった。今年で3回目となるコンサートで、ステージの左右背面に、当館のコレクションから冬にちなんだ作品画像を映し、美術作品とともに演奏を楽しめるコンサートとした。

5 地域連携事業

(1) 第13回成田アート博覧会

令和5年11月11日(土)～26日(日)：全16日間

ア 会場 成田山表参道仲之町商店街、成田観光館1階

イ 連携先 成田市立成田小学校、成田市立成田中学校

ウ 展示点数 73点(小学校28点、中学校45点)

エ 入館者数 2,589名(成田観光会館：期間中14日開館)

オ 概要 成田市立成田小学校、成田市立成田中学校、成田市観光協会、仲之町街づくり協議会との共催で、

アートプロジェクト「第13回成田アート博覧会」を実施した。仲之町商店街の28店舗及び成田観光館1Fに、成田市内の小・中学生の絵画を展示した。学校及び地域との連携を図り、美術を通してそれぞれを活性化する取り組みを目指した。

カ 主催・共催 成田市立成田小学校、成田市立成田中学校、成田市観光協会、仲之町街づくり協議会共催



「成田アート博覧会」風景

(2) さんばしまつり「こども縁日」「透きとおるオリジナル扇子を作ろう」

令和5年12月3日(日) 10:00～15:30

ア 会場 さんばしひろば(千葉みなと桟橋前) アマndanセイル

イ 対象/参加費 一般/無料

ウ 参加者数 66名(135名)

エ 概要 千葉市みなと活性化協議会主催の「さんばしまつり」の中で実施された「こども縁日」に出展し、ワークショップ「透きとおるオリジナル扇子を作ろう」を実施した。('こども縁日'は、アマndanセイルを会場に、子供がいる家族を対象に入場料500円を徴収して、会場にある6つのブースを体験できる屋内会場。)クリアファイルに絵を描いて切り、オリジナルの扇子を作り、創作の楽しさを体験できる場を提供した。



「こども縁日」風景

オ 主催・共催 千葉市みなと活性化協議会主催

(3) 100city bridge project

令和5年10月27日(金)～29日(日)

ア 会場 1000city bridge

イ 概要 「裏千葉と千葉駅をつなぐ1000city bridgeがまちと人をつなぐ」をコンセプトに、そごう千葉・TREASURE RIVER book café 共催、千葉市役所、千葉大学学生の協力により実施された「100city bridge project」に参加した。学生のデザインによる、裏千葉のスポットの魅



「1000city bridge project」風景

力を紹介するTシャツを展示することで、服を選ぶような感覚で裏千葉の魅力的なスポットに気づいてもらうプロジェクトである。美術館から主催者に事前に情報提供等を行い、美術館の紹介Tシャツも展示された。

ウ 主催・共催 そごう千葉・TREASURE RIVER book café 共催

(4) クリスマス・マーケット

令和5年12月3日(日) 10:00~15:30

ア 会場さんばしひろば(千葉みなと桟橋前)

イ 対象/参加費 一般/無料

ウ 参加者数 280名

エ 概要 千葉市みなと活性化協議会主催の「クリスマス・マーケット」に「うちわであおごう!ミニビースト体験!」として出展し、開催中のテオ・ヤンセン展のグッズ「ミニ・ビースト」の体験コーナーを設置し、物理とアートが融合した作品の面白さに触れてもらう機会を提供するとともに、展覧会への集客を図った。



「クリスマス・マーケット」風景

オ 主催・共催 千葉市みなと活性化協議会主催

(5) テオ・ヤンセン展 JAFアプリクーポンの配信・ポストカードプレゼント

令和5年10月6日(土)~令和6年1月21日

ア 会場 チケットカウンター

イ 対象/参加費 JAFメールマガジン及びJAFナビお知らせ配信画面提示入場者/入場料

ウ 参加者数 198名

エ 概要 JAFとの連携により、JAFメールマガジンとJAFナビお知らせ配信においてテオ・ヤンセン展について告知し、配信画面を提示した来館者に特典としてポストカードの配布を行った。

オ 主催・共催 JAF主催

(6) テオ・ヤンセン「ミニ・ビースト」組み立てワークショップ&ガイドツアー

令和6年1月6日(土) 10:00~12:30/14:00~16:30

ア 会場 第2アトリエ

イ 対象/参加費 JAF会員/

【「ミニ・ビースト」キット付の参加者】

小・中学生、65歳以上 4,500円、

高校・大学生 4,900円、一般 5,300円

【「ミニ・ビースト」キットなしの同伴者】

小・中学生、65歳以上 無料、高校・大学生 400円、一般 800円

ウ 参加者数 午前13名/午後11名

エ 概要 JAFとの連携により、開催中のテオ・ヤンセン展のグッズ「ミニ・ビースト」を組み立てるワークショップ、及び展示のガイドツアーを実施した。

オ 主催・共催 JAF主催



「ミニ・ビースト」
組み立てワークショップ風景

(7) 幕張豊砂駅開業1周年記念イベント「ラベルシールワークショップ」

令和6年3月16日(土)・17日(日) 10:00~16:30

ア 会 場 イオンモール幕張新都心
2F ラウレア前ブリッジスペース

イ 対象/参加費 一般/無料

ウ 参加者数 409名(16日126名、17日283名)

エ 概 要 幕張豊砂駅開業1年を記念し、イオンモール幕張
新都心で実施された幕張豊砂駅開業1周年まつり

に「ラベルシールづくり〜くらしにアートを添えよう〜」をタイトルとしてワークショップで参加した。開催中の「アーツ・アンド・クラフツとデザイン」展で実施していたラベルシールづくりを展開し、合わせて同展覧会の広報を行った。



「ラベルシールワークショップ」風景

(8) あなたのラブちば教えてキャンペーン優待サービス

令和5年6月1日(木)~令和6年3月31日(日)

ア 会 場 チケットカウンター

イ 対象/参加費 ラブちばキャンペーン公式WEBサイト内「ラブちば優待証画面」提示入場者
/入場料

ウ 参加者数 17名

エ 概 要 ラブちばキャンペーン公式WEBサイト内「ラブちば優待証画面」を提示している
当館展覧会見学者にオリジナル絵葉書をプレゼントした。

オ 主催 千葉県商工労働部観光誘致促進課

(9) 千葉とっておき 2023-2024

令和4年4月1日(金)~令和6年1月31日(水)

ア 会 場 総合受付

イ 対象/参加費 「千葉とっておき」冊子もしくはダウンロードを有す入場者/無料

ウ 参加者数 49名

エ 概 要 上記対象の入場者にオリジナルしおりをプレゼントした。

オ 主催 千葉市観光協会

6 研修事業

(1) 千葉市中堅教諭等資質向上研修

ア 開催日時 令和5年7月25日(火)~27日(木) 9:00~16:30

イ 会 場 研修室、各展示室、第1・2アトリエ、情報資料室ほか

ウ 参加者数 8名(6校:千葉市立鶴沢小学校、千葉市立こてはし台小学校、千葉市立西小中台
小学校、千葉市立作新中学校、千葉市立扇田小学校、千葉市立花園中学校、千葉市
立星久喜中学校、千葉市立貝塚中学校)

エ 概 要 千葉市中堅教諭等資質向上研修の現地体験型社会体験研修として、3日間の体験研
修を実施した。

オ カリキュラム

7月25日(火) 開講式、館内各施設及びバックヤードツアー、学習支援プログラム「ビルダーカード」体験・メンテナンス

7月26日(水) 展覧会の企画・運営について、展示鑑賞、作品取り扱い実習、対話型鑑賞について

7月29日(金) ホームページとSNSの利用について、ミュージアム・サポーターと地域連携について、学校連携について、ギャラリートーク体験

カ 依頼元 千葉市教育センター

(2) 千葉県中堅教諭等資質向上研修

ア 開催日時 令和5年11月29日(水)、30日(木) 9:00~16:30

イ 会場 研修室、各展示室、第1・2アトリエ、情報資料室ほか

ウ 参加者数 1名(八千代市立大和田中学校)

エ 概要 千葉県中堅教諭等資質向上研修の現地体験型社会体験研修として、2日間の体験研修を実施した。

オ カリキュラム

11月29日(水) 開講式、美術館の概要、理念と役割について、館内各施設及びバックヤードツアー、ワークショップ体験「粘土の不思議」、窯場メンテナンス

11月30日(木) 展示鑑賞、ワークショップ体験②・クリスマスワークショップ準備、対話型鑑賞について、閉校式

(3) 教員のための博物館利用研修会

ア 開催日時 令和5年8月3日(木) 9:00~16:30

イ 会場 研修室、各展示室、第1アトリエ

ウ 参加者数 7名(5校:千葉県立八千代西高等学校、千葉県立銚子高等学校、銚子市立第2中学校、松戸市立古ヶ崎小学校)

エ 概要 千葉県内の教員(小・中・高・特別支援学校)を対象として、博物館の利用について理解を深めることを目的とした研修を行った。

オ カリキュラム

開講式、美術館の概要、理念と役割について、館内各施設及びバックヤードツアー、学習支援プログラム(ビルダーカード体験、ホームページとSNSの利用について、資料の整理について、閉校式



教員のための博物館利用研修会

7 情報資料室

(1) 令和5年度受入図書数及び蔵書数

分類	令和4年度収蔵図書	令和5年度受入図書	合計
総記	3,234	0	3,234
絵画	2,103	0	2,103
彫刻	318	0	318
工芸	424	0	424
版画	185	0	185
デザイン・建築	124	0	124
写真・映像	198	0	198
書	220	0	220
合 計	6,806	0	6,806
展覧会図録	20155	194	20,349
合計	26961	194	27,155

III 広報・出版活動

1 WEBやSNSによる情報発信

(1) ホームページによる情報発信

展覧会情報やワークショップの情報を108回、開設・更新し、情報提供に努めた。また、千葉県博物館情報システムの更新に伴い、トップページの刷新を行った。

ホームページアドレス 令和6年2月28日まで：< <http://www2.chiba-muse.or.jp/ART/> >

令和6年2月29日から：< <https://www.chiba-muse.or.jp/ART/> >

(2) メールマガジンによる情報発信

「県美メールマガジンNo.195～No.207」を配信し、展覧会や各種イベント等の情報提供に努めた。

(3) Twitter（年度途中からX）による情報発信

展覧会情報やワークショップの情報を年間346回掲載し、情報提供に努めた。

(4) Youtubeによる情報発信

千葉県公式PRチャンネルで、「クワクボリョウタ<<コレクション・ネット>>」のティザー映像及び「生き物のように動く巨大アート『テオ・ヤンセン展』」を発信した。

2 館内Wi-Fi環境の拡充

これまで、展示棟のエントランス周辺並びにアトリエ棟の情報資料室及び研修室周辺での利用が限られていたWi-Fiについて、無線LANのアクセスポイントを12か所増設し、展示棟内のすべての場所でWi-Fiが利用できるような環境を整えた。

3 刊行物等の発行

館報、事業案内、年報をはじめ、展覧会におけるポスター・チラシ・作家略歴・展示作品リスト・図録等を作成・発行するとともに、ワークショップ及び実技講座のチラシを作成・発行した。一覧は「Ⅷ 附属資料」参照。

IV 協力活動

1 千葉県立美術館友の会

(1) 組織

会員数 個人会員 157 名

(令和5年度3月末現在)

役員等 会長1名、副会長2名、監事2名、
理事7名、会友2名

(2) 令和5年度事業

ア 千葉県立美術館友の会だより「しおさい」の
発行

第200号 令和5年5月20日発行

第201号 令和5年8月20日発行

第202号 令和5年11月20日発行

第203号 令和6年2月20日発行

イ 葉美会展

(ア) 会 期 令和5年10月31日(火)～11
月5日(日) 6日間

(イ) 会 場 第6展示室

(ウ) 出品料 2,000 円

(エ) 合評会 令和5年11月5日(日)

ウ One Day Art Trip「芸術と文化のまち 水戸」

(ア) 日 時 令和5年11月18日(土)

(イ) 訪問先 茨城県近代美術館、
水戸芸術館、茨城県歴史館

(ウ) 参加費 6,000 円

(エ) 参加者数 24 名
(スタッフ4名含む・定員20名)

エ 実技講座

(ア) 洋画講座1

a 開催日時 令和5年5月16日(火)
～18日(木)

b 会 場 第1アトリエ

c 講 師 竹久秀樹 氏

d 参 加 費 5,000 円

e 参加者数 23 名 (定員23名)

(イ) 水彩画講座1

a 開催日時 令和5年5月24日(水)

～26日(金)

b 会 場 第1アトリエ

c 講 師 青柳光枝 氏

d 参 加 費 4,500 円

e 参加者数 23 名 (定員23名)

(ウ) 日本画講座

a 開催日時 令和5年6月20日(火)
～22日(木)、28日(水)
～30日(金)

b 会 場 第2アトリエ

c 講 師 中村寛治 氏

d 参 加 費 12,000 円

e 参加者数 7 名 (定員20名)

(エ) 洋画講座2

a 開催日時 令和5年6月28日(水)～
30日(金)

b 会 場 第1アトリエ

c 講 師 橋浦尚美 氏

d 参 加 費 5,000 円

e 参加者数 18 名 (定員23名)

(オ) 洋画講座3

a 開催日時 令和5年7月5日(水)～
7日(金)

b 会 場 第1アトリエ

c 講 師 細川 尚 氏

d 参 加 費 4,500 円

e 参加者数 9 名 (定員23名)

(カ) 洋画講座4

a 開催日時 令和5年8月22日(火)～
24日(木)

b 会 場 第1アトリエ

c 講 師 田辺知治 氏

d 参 加 費 5,000 円

e 参加者数 26 名 (定員23名)

(キ) 水彩画講座2

a 開催日時 令和5年10月11日(水)
～13日(金)

- b 会 場 第1アトリエ
c 講 師 青柳光枝 氏
d 参 加 費 4,500 円
e 参加者数 24 名 (定員 23 名)
- (ク) 洋画講座5 (講師急病のため、中止)
a 開催日時 令和5年11月15日(水)
~17日(金)
- b 会 場 第1アトリエ
c 講 師 細川尚 氏
d 参 加 費 4,500 円
e 参加者数 名 (定員 23 名)
- (ケ) 洋画講座6
a 開催日時 令和5年12月12日(火)
~14日(木)
- b 会 場 第1アトリエ
c 講 師 橋浦尚美 氏
d 参 加 費 5,000 円
e 参加者数 21 名 (定員 23 名)
- (コ) 洋画講座7
a 開催日時 令和6年1月16日(火)~
18日(木)
- b 会 場 第1アトリエ
c 講 師 竹久秀樹 氏
d 参 加 費 5,000 円
e 参加者数 24 名 (定員 23 名)
- (サ) 洋画講座8
a 開催日時 令和6年2月20日(火)~
22日(木)
- b 会 場 第1アトリエ
c 講 師 田辺知治 氏
d 参 加 費 5,000 円
e 参加者数 21 名 (定員 23 名)
- オ ワークショップ Art を楽しむ
(ア) 会 期 令和5年6月6日(火)~8
日(木)、10月24日(火)
~26日(木) 各3日間
(イ) 会 場 第2アトリエ
- (ウ) 講 師 小松幸廣 氏
(エ) 参 加 費 5,000 円
(オ) 参加者数 7 名 (定員 20 名)
- カ 共催事業の実施
美術館主催のワークショップや実技講座の
運営に随時協力した。
- ## 2 ミュージアム・サポーター (ボランティア)
- (1) ミュージアム・サポーター説明会
ア 開催日時 令和5年4月24日(土)
10:00~12:00
イ 会 場 講堂
ウ 参加人数 25 名
- (2) 活 動
ア 情報資料室
(ア) 登録者数 22 名、年間活動日数 168 日、
延べ活動人数 195 人
(イ) 活動内容 情報資料室のレファレンス
活動、広報資料の配架やポスターの掲
出、図録等の整理など
- イ ワークショップ
(ア) 登録者数 22 名、年間活動日数 12 日、
延べ活動人数 84 人
(イ) 活動内容 ワークショップの材料準備、
会場準備、受付など
・ワークショップ研修
令和5年7月7日(金)・30日(日)
13:00~16:00、参加者 18 名
令和5年10月13日(金)・14日(土)
10:00~12:00、参加者 11 名



ワークショップ研修風景

ウ 美術館ガイド

(ア) 登録者数 20 名、年間活動日数 5 日、

延べ活動人数 52 人

(イ) 活動内容 専門研修および対話型鑑賞

教室ファシリテーター、受付など

・対話型鑑賞の研修

令和 5 年 6 月 9 日(金)・18 日(日)

13:00～16:00、参加者 11 名

・対話型鑑賞教室

令和 5 年 7 月 1 日(土)

11:00～、13:00～ 参加者 6 名

令和 5 年 11 月 4 日(土)

11:00～、13:00～ 参加者 14 名

令和 6 年 1 月 20 日(土)

9:00～12:00 参加者 19 名



対話型鑑賞教室 活動風景

エ 「美術館とつくろう展」

(ア) 活動日数 3 日 延べ活動人数 6 人

(イ) 活動内容 展示監視作業

V 資料の収集・管理

1 収蔵作品点数

(単位：点)

分 類	購 入	寄 附	保管換え	合 計
日本画	128	192	26	346
洋画	377	570	41	988
彫刻	92	49	11	152
工芸	163	618	10	791
書	110	163	14	287
版画	209	106	5	320
合 計	1,079	1,698	107	2,884

分 類	購 入	寄 附	保管換え	合 計
研究資料	243	1356	54	1653

(令和6年3月31日現在)

2 令和5年度新収蔵作品

分 類	作家名	作品名	制作年	材質・技法 寸法(縦×横×高さ・cm)	受入 方法	受入番号 分類番号
洋画	浅井忠	金州新聞記者宿舍	明治27(1894)年頃	紙・水彩 21.8×30.0	基金 購入	洋
洋画	浅井忠	若葉	明治34(1901)年	紙・水彩 24.3×35.0	基金 購入	洋
洋画	浅井忠	ナポリ	明治35(1902)年	紙・水彩 24.1×35.0	基金 購入	洋
洋画	浅井忠	淡路島	明治36(1903)年	紙・水彩 26.8×44.8	基金 購入	洋
洋画	アントニオ・フォン タネージ	十月、牧場の夕べ	1860年	キャンバス・油彩 93.0×132.0cm	基金 購入	100001 洋
洋画	ジュール・デュプレ	森のはずれ	1860年代	キャンバス・油彩 112.0×131.0cm	基金 購入	100002 洋
洋画	ジュール・デュプレ	嵐の前	不詳	キャンバス・油彩 49.0×72.0cm	基金 購入	100003 洋
工芸	宮之原謙	象嵌十字星結晶花挿	昭和7(1932)年	陶芸 径18.3×38.0cm	基金 購入	100004 工778
工芸	宮之原謙	天目釉草花文壺	昭和8(1933)年頃	陶芸 径18.5×13.0cm	基金 購入	100005 工779
工芸	宮之原謙	天目釉蓮蕾彫文壺	昭15(1940)年頃	陶芸 径21.0×26.0cm	基金 購入	100006 工780
工芸	宮之原謙	盛上磁連星壺	昭和8(1933)年頃	陶芸 径21.0×17.0cm	基金 購入	100007 工781
工芸	宮之原謙	象嵌磁盛上花蝶鉢	昭13(1938)年頃	陶芸 径23.5×16.0cm	基金 購入	100008 工782
工芸	宮之原謙	白磁四方百合象嵌大皿	昭10(1935)年	陶芸 径47.0×5.9cm	基金 購入	100009 工783
工芸	宮之原謙	鉄釉牡丹唐草彫文壺	昭13(1938)年頃	陶芸 径21.0×27.0cm	基金 購入	100010 工784
工芸	宮之原謙	牡丹文盛上水指	昭10(1935)年頃	陶芸 径16.5×15.5cm	基金 購入	100011 工785
工芸	宮之原謙	陶器葡萄彫文壺	昭24(1949)年	陶芸 径30.0×28.0cm	基金 購入	100012 工786
工芸	宮之原謙	白掛刻文茶碗	昭10(1935)年頃	陶芸 径13.5×7.0cm	基金 購入	100013 工787

工芸	宮之原謙	白掛刻文茶碗	昭 10(1935)年頃	陶芸 径 13.3×6.3cm	基金 購入	100014 工 788
工芸	宮之原謙	白釉茶碗	不詳	陶芸 径 11.5×8.3cm	基金 購入	100015 工 789
工芸	宮之原謙	窯変釉茶碗	不詳	陶芸 径 15.0×5.5cm	基金 購入	100016 工 790
工芸	宮之原謙	窯変釉茶碗	不詳	陶芸 径 12.5×6.0cm	基金 購入	100017 工 791
洋画	ピエール・オーギュスト・ルノワール	少女像	1916-1918 年	キャンバス・油彩 39.0×30.0cm	基金 購入	100018 洋
洋画	時田幸彦	舞妓図	不詳	キャンバス・油彩 194.0×130.3cm	基金 購入	100019 洋
彫刻	工藤健	愁いのマンドーラ	平成 3(1991)年	ブロンズ 90.0×106.0×140.0cm	基金 購入	100020 彫 145
彫刻	零駒無蔵	集う人々の列に…	平成 3(1991)年	石 200.0×100.0×110.0cm	基金 購入	100021 彫 146
彫刻	綿引道郎	詩人一生をみつめて	平成 3(1991)年	コールデン鋼 145.0×75.0×220.0cm	基金 購入	100022 彫 147
洋画	岸田劉生	霽れたる冬之日	大正 6(1917)年	キャンバス・油彩 54.7×59.0cm	基金 購入	100023 洋
版画	浜口陽三	3 つのポプラ	昭和 55 (1980)年	紙・銅版 62.5×47.5cm	基金 購入	100024 版 287
版画	浜口陽三	西瓜	昭 56 (1981)年	紙・銅版 24.0×55.0cm	基金 購入	100025 版 288
版画	浜口陽三	緑の毛糸	昭和 56 (1981)年	紙・銅版 8.0×12.0cm	基金 購入	100026 版 289
版画	浜口陽三	赤い蝶	昭和 56 (1981)年	紙・銅版 6.0×4.0cm	基金 購入	100027 版 290
版画	浜口陽三	ロビーナのさくらんぼ	昭和 56 (1981)年	紙・銅版 8.0×6.0cm	基金 購入	100028 版 291
版画	浜口陽三	ロビーナのさくらんぼ (7 枚組)	昭和 56 (1981)年	紙・銅版 8.0×6.0cm	基金 購入	100029 版 292
版画	浜口陽三	ロビーナのさくらんぼ (15 枚組)	昭和 56 (1981)年	紙・銅版 8.0×6.0cm	基金 購入	100030 版 293
版画	浜口陽三	くるみ	昭和 57 (1982)年	紙・銅版 9.0×9.0cm	基金 購入	100031 版 294
版画	浜口陽三	びんとレモン	昭和 58 (1983)年	紙・銅版 62.5×47.5cm	基金 購入	100032 版 295
版画	浜口陽三	青い蝶	昭和 57 (1982)年	紙・銅版 5.0×5.0cm	基金 購入	100033 版 296
版画	浜口陽三	青い蝶(7 枚組)	昭和 57 (1982)年	紙・銅版 5.0×5.0cm	基金 購入	100034 版 297
版画	浜口陽三	青い蝶(15 枚組)	昭和 57 (1982)年	紙・銅版 5.0×5.0cm	基金 購入	100035 版 298
版画	浜口陽三	てんとう虫	昭和 59 (1984)年	紙・銅版 6.0×4.0cm	基金 購入	100036 版 299
版画	浜口陽三	てんとう虫(7 枚組)	昭和 59 (1984)年	紙・銅版 6.0×4.0cm	基金 購入	100037 版 300
版画	浜口陽三	てんとう虫(15 枚組)	昭和 59 (1984)年	紙・銅版 6.0×4.0cm	基金 購入	100038 版 301
版画	浜口陽三	野	昭和 60 (1985)年	紙・銅版 24.0×55.0cm	基金 購入	100039 版 302
版画	浜口陽三	編み棒	昭和 60 (1985)年	紙・銅版 24.0×55.0cm	基金 購入	100040 版 303
版画	浜口陽三	3 匹の蝶	昭和 60 (1985)年	紙・銅版 11.0×11.0cm	基金 購入	100041 版 304
版画	浜口陽三	3匹の蝶(7 枚組)	昭和 60 (1985)年	紙・銅版 11.0×11.0cm	基金 購入	100042 版 305

版画	浜口陽三	3匹の蝶(15 枚組)	昭和 60 (1985)年	紙・銅版 11.0×11.0cm	基金 購入	100043 版 306
版画	浜口陽三	カリフォルニア・チェリー	昭和 62 (1987)年	銅版画 4.0×4.0cm	基金 購入	100044 版 307
版画	浜口陽三	カリフォルニア・チェリー (7 枚組)	昭和 62 (1987)年	紙・銅版 4.0×4.0cm	基金 購入	100045 版 308
版画	浜口陽三	カリフォルニア・チェリー (15 枚組)	昭和 62 (1987)年	紙・銅版 4.0×4.0cm	基金 購入	100046 版 309
版画	浜口陽三	22のさくらんぼ	昭和 63 (1988)年	紙・銅版 54.6×23.8cm	基金 購入	100047 版 310
版画	浜口陽三	マントリック・ミュージック II(22のさくらんぼ7枚)	昭和 63 (1988)年	紙・銅版 54.6×23.8cm	基金 購入	100048 版 311
版画	浜口陽三	マントリック・ミュージック I (22のさくらんぼ15枚)	昭和 63 (1988)年	紙・銅版 54.6×23.8cm	基金 購入	100049 版 312
版画	浜口陽三	黄色い編み棒	昭和 60-平成元 (1985-1989)年	紙・銅版 24.0×55.0cm	基金 購入	100050 版 313
版画	浜口陽三	緑のポプラ	昭和 60-平成元 (1985-1989)年	紙・銅版 62.5×47.5cm	基金 購入	100051 版 314
版画	浜口陽三	緑のさくらんぼ	昭和 56-平成元 (1981-1989)年	紙・銅版 8.0×6.0cm	基金 購入	100052 版 315
版画	浜口陽三	びんとレモンと赤い壁	昭和 56-平成元 (1981-1989)年	紙・銅版 62.5×47.0cm	基金 購入	100053 版 316
版画	浜口陽三	暗い背景のびんと 黄色いレモン	昭和 56-平成元 (1981-1989)年	紙・銅版 62.5×47.5cm	基金 購入	100054 版 317
版画	浜口陽三	琥珀色のくるみ	昭和 57-平成元 (1982-1989)年	紙・銅版 9.0×9.0cm	基金 購入	100055 版 318
版画	浜口陽三	青いくるみ	昭和 57-平成元 (1982-1989)年	紙・銅版 9.0×9.0cm	基金 購入	100056 版 319
版画	浜口陽三	青紫色の蝶	昭和 57-平成元 (1982-1989)年	紙・銅版 5.0×5.0cm	基金 購入	100057 版 320
彫刻	田中毅	草枕の旅	平成 5(1993)年	石 110.0×180.0×110.0cm	基金 購入	100058 彫 148
彫刻	中岡慎太郎	FANTASY	平成 5(1993)年	石 100.0×130.0×150.0cm	基金 購入	100059 彫 149
彫刻	笠原鉄明	帰る日	平成 5(1993)年	木 70.0×179.5×185.0cm	基金 購入	100060 彫 150
洋画	浅井忠	漁婦	明治 30 (1897)年	キャンバス・油彩 57.7×83.5cm	基金 購入	100061 洋
洋画	梅原龍三郎	純子像	昭和 43 (1968)年	キャンバス・油彩 78.0×64.0cm	基金 購入	100062 洋
洋画	時田幸彦	レダと白鳥	平成 7(1995)年	キャンバス・油彩 162.0×194.0cm	基金 購入	100063 洋
彫刻	伴正史	人「無言」	平成 9(1997)年	木 150.0×100.0×200.0cm	基金 購入	100064 彫 151
彫刻	澤田志功	森は観つめる	平成 7(1995)年	ポリエステル・鉄 90.0×150.0×140.0cm	基金 購入	100065 彫 152
彫刻	頼永興	心海悠遊	平成 9(1997)年	木 130.0×90.0×167.0cm	基金 購入	100066 彫 153
洋画	浅井忠	瀬家邸天長節祝宴	明治 27-28 (1894-95)年	紙・水彩 18.5×32.0cm	基金 購入	100067 洋
洋画	浅井忠	グレーの塔	明治 34 (1901)年	紙・水彩 35.5×24.8cm	基金 購入	100068 洋
洋画	ジョルジュ・ビゴー	稲毛村のわがアトリエ	明治 25-明治30 (1892-1897)年頃	キャンバス・油彩 42.0×54.0cm	基金 購入	100069 洋
洋画	ジョルジュ・ビゴー	稲毛の夕焼け	明治 25-明治 30 (1892-1897)年頃	板・油彩 20.0×29.0cm	基金 購入	100070 洋
洋画	ジョルジュ・ビゴー	稲毛の女漁師と子ども	明治 25-明治30 (1892-1897)年頃	板・油彩 24.0×32.0cm	基金 購入	100071 洋

洋画	ジョルジュ・ピゴー	漁師と舟	明治 25-明治30 (1892-1897)年頃	板・油彩 27.0×39.0cm	基金 購入	100072 洋
洋画	ジョルジュ・ピゴー	女漁師	明治 25-明治30 (1892-1897)年頃	板・油彩 27.0×25.0cm	基金 購入	100073 洋
洋画	ジョルジュ・ピゴー	二人の漁師	明治 25-明治30 (1892-1897)年頃	板・油彩 14.0×22.0cm	基金 購入	100074 洋
洋画	ジョルジュ・ピゴー	岸壁の二人	明治 25-明治30 (1892-1897)年頃	厚紙・油彩 21.0×27.0cm	基金 購入	100075 洋
洋画	ギュスターヴ・クー ルベ	嵐	1865 年頃	キャンバス・油彩 60.6×90.9cm	基金 購入	100076 洋
分類	作家名	作品名	制作年	材質・技法 寸法(縦×横・cm)	受入 方法	受入番号 分類番号
工芸	浅井忠(図案)	大原女湯呑	明治 35-40 (1902-1907)年	陶芸 8.0×8.0×9.5 cm	寄附	2801 工-776
工芸	浅井忠(図案)	農家と牛図湯呑	明治 35-40 (1902-1907)年	陶芸 7.6×7.6×9.1 cm	寄附	2802 工-777
日本 画	浅井忠	節分図	明治 35-40 (1902-1907)年	日本画 135.0×62.0 cm	寄附	日-343
日本 画	浅井忠	老子出関之図	明治 35-40 (1902-1907)年	日本画 127.0×59.5 cm	寄附	日-344
研究 資料	浅井忠		不詳		寄附	研 1684

3 令和5年度貸出資料

作者名	作品名	展覧会名	会場・会期	申請者(貸出先)
田中善之助	パリの女	春陽会誕生 100 年 それぞ れの闘い 岸田劉生、中川 一政から岡鹿之助へ	東京ステーションギャラリー 令和5.9.16～11.12 栃木県立美術館 令和6.1.13～3.3 長野県立美術館 令和6.3.16～5.12 碧南市藤井達吉現代美術館 令和6.5.25～7.7	東京ステーションギ ャラリー 栃木県立美術館 長野県立美術館 碧南市藤井達吉現 代美術館
浅井忠	藁屋根 フォンテンブローの夕景	農と美術	茨城県近代美術館 令和5.6.20～9.22	茨城県近代美術館
コンスタン・ トロワイヨン	河辺の道			
浅井忠	狂女(付子規句) 古城(付子規句) 農婦	芥川龍之介と美の世界	久留米市美術館 令和5.10.28～R5.1.28 神奈川県立近代美術館 葉山 令和6.2.10～4.7	久留米市美術館 神奈川県立近代美 術館
香取秀真	烏銅鳳凰香炉 金銅獅脚炉			
吉野毅	わか女	七戸町立鷹山宇一記念美 術館開館 30 周年記念 日本藝術院会員／彫刻家 「吉野毅」展 ～内なる美、 静謐の美学～	七戸町立鷹山宇一記念美術館 令和6.4.27～6.23	七戸町立鷹山宇一 記念美術館
板倉鼎	花 裸婦(1919-24) ベニスのゴンドラ 金魚 静物 巴里風景 裸婦(1929)	板倉鼎・須美子展	千葉市美術館 令和6.4.6～6.16	千葉市美術館

4 資料の保存・修復

(1) 温湿度測定及び生物生息状況調査

収蔵資料の適切な保存・展示環境を確認。館内の生物相を把握のため、自記式温湿度計による温湿度の確認とトラップ調査を定期的実施した。

ア 実施期間

令和5年4月1日(金)～令和6年3月31日(日)

イ 実施範囲

収蔵庫前室、第1収蔵庫、第2収蔵庫、第3収蔵庫、第4収蔵庫、第1展示室、第2展示室、第3展示室、第8展示室、写真スタジオ

(2) 環境調査管理及び殺虫処理

収蔵資料の展示・保管環境の適切な整備のため、収蔵庫、写真スタジオ及び展示室の環境調査により現状の把握を行った。また、美術館内への害虫の侵入を防ぎ、虫害の低減を図るため、展示室外扉に防虫処理を行った。

ア 実施日 令和5年6月19日(月)

イ 実施範囲

収蔵庫前室、第1収蔵庫、第2収蔵庫、第3収蔵庫、第4収蔵庫、第1展示室、第2展示室、第3展示室、第8展示室、休憩室、写真スタジオ

ウ 使用資材

平板培地(真菌用、好乾性真菌用)、乾式綿棒、薬剤散布器

エ 使用薬剤

屋内側:残留噴霧処理(サフロチン水性乳剤 10倍希釈液)

屋外側:粒剤処理(ムシクリン粒剤)

オ 実施業者 イカリ消毒株式会社市川営業所

(3) 除塵清掃施工

収蔵資料の保管環境の適切な整備のため、収蔵庫の除塵清掃施工で、カビ及び虫の発生原因となる塵埃の撤去を行った。

ア 実施日 令和6年3月15日(金)

イ 実施範囲 第2収蔵庫

ウ 実施業者 イカリ消毒株式会社市川営業所

(4) 修復

収蔵資料の各部損傷等の改善及び緩和をし、今後も安全に資料を保存・活用するため、収蔵資料の修復を行った。

① ア 実施作品 浅井忠《藁屋根》

イ 実施期間

令和5年6月16日

ウ 実施内容

絵具層の剥落止め及び部分的保護を行ったのち、画布を木枠から外し張り直して変形を修正、精製水や有機溶剤を用いて画面に付着した汚れを除去した。オリジナルキャンバスは一部欠失しており、旧処置の補填部分や白絵具を除去し、欠失部の補填を行った。

エ 実施業者 渡辺真樹子

② ア 実施作品 フォンタネージ《十月、牧場の夕べ》、椿貞雄《秋果図》

イ 実施期間

令和5年8月28日

ウ 実施内容

《十月、牧場の夕べ》については額の面金の固定及び緩衝材の設置、《秋果図》については作品の保護のため新規裏蓋を設置した。

エ 実施業者 NPO 法人 文化財保存支援機構

③ ア 実施作品 板倉鼎《裸婦》《花》

イ 実施期間

令和5年11月31日～令和6年3月8日

ウ 実施内容

《裸婦》については画面の洗浄および絵具の剥落止め、新規額装を行った。《花》については板の両面に作品が描かれており、画面の洗浄のほか、両面の展示が可能な額装を行った。

エ 実施業者 NPO 法人 文化財保存支援機構

④ ア 実施作品 東山魁夷《門》

イ 実施期間

令和5年10月12日～令和6年3月14日

ウ 実施内容

画面の洗浄と絵具の剥落止め、旧裏打ち紙の除去、裏打ちと乾燥、新調のパネルの貼り込みなどの処置を一括で行い、安定した状態にした。

また、損傷の大きかった額を新調し、今後の保存性を高めるために額装に紫外線カットアクリル板を装着した。

エ 実施者 伝世舎

5 資料の図版掲載

作家名	作品名	申請者	使用目的
石井林響	木華開耶姫	株式会社 朝日新聞出版	『歴史道』VOL. 27 に掲載するため
浅井忠	グレーの塔 京都高等工芸学校の庭 花	千葉県立美術館友の会	千葉県立美術館オリジナルクリアファイルに掲載するため
堀江正章	耕地整理図	美濃加茂市市民ミュージアム	早稲田大学・美濃加茂市 文化交流事業 共催展「生誕 150 年 津田左右吉と藝術 -心を寄せた美術・音楽・演劇の世界-」パネル掲示のため
澤部清五郎	婦人像	個人	『工芸史』第 1 号に掲載するため
浅井忠	東宮御所壁装草稿 (1) 東宮御所壁装草稿 (2)		
柳敬助	静物	個人	『不運な画家—柳敬助の評伝—』に掲載するため
浅井忠	農婦 花	千葉県立美術館友の会	千葉県立美術館オリジナルカレンダーに掲載するため
浅井忠	漁婦	石橋財団アーティゾン美術館	アーティゾン美術館主催レクチャーチラシに掲載するため
浅井忠	漁婦	千葉県立東部図書館	千葉県誕生 150 周年記念の東部図書館企画「房総文学カード」に掲載するため
浅井忠	藁屋根	株式会社天夢人	『日本のミュージアムを旅する (仮) 』に掲載するため
東山魁夷	春雪	エフビーアイコミュニケーションズ	内閣府発行のインバウンド向け広報誌「Highlighting Japan 1 月号」に掲載するため
香取秀真	鳩香炉	松本市美術館	「松本市美術館 展覧会年間スケジュール 2024 」に掲載 するため
板倉鼎	巴里風景	株式会社コールサック社	水谷嘉弘『板倉鼎をご存じですか—エコール・ド・パリの日本人画家たち』に掲載するため
千葉県立美術館	「美に生きた永遠の青春—板倉鼎」展 (1980 年 1 月 5 日～2 月 3 日) チラシ表面	千葉市美術館	田中典子監修『板倉鼎・須美子展』図録兼書籍に掲載するため
石井雙石	故人今人如流水	千葉県立美術館友の会	令和 6 年度友の会会員証に掲載するため
香取秀真	鳩香炉	松本市美術館	「松本市美術館ニュース あーとふる vol. 77」に掲載するため
クワクボリョウタ	クワクボリョウタ《コレクション・ネット》会場写真	クワクボリョウタ	情報科学芸術大学院大学ウェブページ 展覧会レポートに掲載するため
仲信達也	令和 5 年 8 月 13 日撮影 「千葉みなと活性化に係る調査研究動画」	千葉市海まつり協議会	「『うみ千葉』の歴史的文化の再構築と普及啓蒙事業」の広報用動画に掲載するため

※「申請者」は、法人の場合は法人名のみを記載し、個人名での申請は「個人」と記載した。

※掲載の順序は、許可順とした。

VI 施設利用

1 令和5年度利用状況

月	開館 日数	入場者 計	個人									
			計	有料			無料					
				計	一般	高校・ 大学生	計	一般	高校・ 大学生	小・中 学生	65歳 以上	その他
4月	26	5,001	5,001	809	737	72	4,192	341	67	218	3,328	238
5月	26	6,092	6,031	946	858	88	5,085	768	23	398	3,589	307
6月	26	7,152	7,116	913	856	57	6,203	979	54	506	4,271	393
7月	26	5,767	5,696	926	877	49	4,770	1,083	48	592	2,706	341
8月	27	7,835	7,738	1,722	1,525	197	6,016	387	200	1,080	3,849	500
9月	24	9,081	9,061	1,014	907	107	8,047	1,209	327	560	5,535	416
10月	18	9,255	9,184	752	682	70	8,432	1,953	73	430	5,698	278
11月	26	17,478	17,127	4,138	3,807	331	12,989	2,900	705	2,437	5,273	1,674
12月	23	16,654	16,469	5,168	4,755	413	11,301	221	38	5,162	4,415	1,465
1月	23	18,538	17,922	7,933	7,360	573	9,989	562	32	2,081	4,641	2,673
2月	25	10,334	10,170	2,789	2,577	212	7,381	2,670	238	373	3,178	922
3月	24	8,114	7,925	2,603	2,371	232	5,322	1,667	130	264	2,730	531
計	294	121,301	119,440	29,713	27,312	2,401	89,727	14,740	1,935	14,101	49,213	9,738

月	開館 日数	団体										
		計	有料			無料						団体数
			計	一般	高校・ 大学生	計	一般	高校・ 大学生	小・中 学生	65歳 以上	その他	
4月	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	26	61	13	13	0	48	1	0	19	28	0	2
6月	26	36	0	0	0	36	3	0	33	0	0	1
7月	26	71	1	1	0	70	1	0	35	34	0	2
8月	27	97	6	6	0	91	0	0	17	48	26	4
9月	24	20	3	3	0	17	3	0	0	14	0	1
10月	18	71	16	16	0	55	0	0	4	49	2	2
11月	26	351	46	46	0	305	15	0	160	76	54	8
12月	23	185	22	22	0	163	3	23	0	91	46	6
1月	23	616	128	125	3	488	34	0	66	387	1	15
2月	25	164	27	27	0	137	0	0	1	136	0	5
3月	24	189	5	5	0	184	9	0	118	0	57	3
計	294	1,861	267	264	3	1,594	69	23	453	863	186	49

2 団体展

(1) 展覧会開催状況

令和5年度は、年度当初、84団体から展覧会開催のための施設利用の申込みがあった。しかしながら、団体の都合により、3団体から開催を中止する申入れがある一方、年度途中に、新たに2団体から施設利用の申込みがあったため、最終的には83団体が展覧会を開催した。

各団体には、4月当初は、当館の「千葉県立美術館における新型コロナウイルス感染拡大防止策と施設を利用される皆様へのお願い」を遵守した開催を依頼したが、政府の判断により、5月8日から5類感染症に移行・緩和され「一律に日常における基本的感染対策を求めることはしない」「感染対策の実施については個人・事業者の判断に任せる」ということになったため、毎日提出するようお願いしていた「感染防止対策チェック表」は廃止した。

No.	展覧会名 (主催者名)	会期 展示室名	出品点数 (点) 入場者数 (人)	展示内容
1	第1回千葉水墨会展 (千葉水墨会)	令和5年4月4日(火)～4月9日(日) 第4展示室	53 807	日本画
2	第38回千葉県日本水彩展 (日本水彩画会千葉県支部)	令和5年4月4日(火)～4月9日(日) 第5・6展示室	185 1189	洋画
3	第35回全日本写真連盟千葉支部写真展 (全日本写真連盟千葉支部)	令和5年4月10日(火)～4月16日(日) 第6展示室	71 625	写真
4	第46回武蔵美千葉支部展 (武蔵野美術大学校友会千葉支部)	令和5年4月18日(火)～4月23日(日) 第4展示室	49 586	日本画・洋画・ デザイン・工 芸・その他
5	第48回千葉新協展 (千葉新協美術会)	令和5年4月25日(火)～4月30日(日) 第5展示室	173 942	洋画・日本画
6	第36回日本画四季展 (日本画四季)	令和5年4月25日(火)～4月30日(日) 第4展示室	56 761	日本画
7	第27回仲間達展 (一般社団法人 ムラとその仲間達)	令和5年4月25日(火)～4月30日(日) 第6展示室	56 761	日本画
8	第47回歩会彫刻展 (歩会)	令和5年4月25日(火)～5月7日(日) 第7展示室	39 1,964	彫刻
9	第53回表美展 (千葉県表具経師内装組合連合会)	令和5年5月2日(火)～5月7日(日) 第4展示室	34 796	日本画・書・そ の他
10	第23回東華書院展 (東華書院)	令和5年5月2日(火)～5月7日(日) 第5展示室	288 1,141	書
11	第59回千葉アマチュア美術会展 (千葉アマチュア美術会)	令和5年5月16日(火)～5月21日(日) 第4・5・6展示室	281 1,052	洋画・彫刻・工 芸・書・写真
12	第17回群青会展 (群青会)	令和5年5月23日(火)～5月28日(日) 第4展示室	80 1,302	日本画・洋画
13	第45回公募墨の県展 (千葉県水墨会)	令和5年5月23日(火)～5月28日(日) 第5・6・7展示室	321 1,860	日本画・写真・ 団扇
14	第17回群青会展 (群青会)	令和5年5月24日(火)～5月29日(日) 第4展示室	85 880	日本画・洋画
15	第67回二科千葉支部展 (二科千葉支部)	令和5年6月7日(火)～6月12日(日) 第4・5展示室	75 1,486	洋画
16	一般社団法人二科会写真部第42回千葉支 部展(一般社団法人二科会写真部千葉支 部)	令和4年6月7日(火)～6月12日(日) 第6展示室	80 1,307	写真
17	第67回千葉県書道協会展 (千葉県書道協会)	令和5年6月6日(火)～6月11日(日) 第4・5・6展示室	343 624	書

18	第26回千葉多摩美会展 (千葉多摩美会)	令和5年6月13日(火)～6月18日(日) 第4展示室	47 980	日本画・洋画・ 彫刻・デザイン・ 工芸・写真・ その他
19	第46回記念千葉一陽会展 (一陽会千葉支部)	令和5年6月13日(火)～6月18日(日) 第5展示室	160 1,593	洋画
20	第15回写団モノクロ写真展 (写団モノクロ)	令和5年6月13日(火)～6月18日(日) 第6展示室	115 732	写真
21	第8回千葉一水会展 (千葉一水会)	令和5年6月20日(火)～6月25日(日) 第4展示室	57 981	日本画・洋画
22	第50回水彩連盟千葉支部展 (水彩連盟千葉支部)	令和5年6月20日(火)～6月25日(日) 第5展示室	116 1,007	洋画
23	第22回伝統工芸千葉展 (公益社団法人日本工芸会東日本支部千葉 研究会)	令和5年6月20日(火)～6月25日(日) 第6展示室	25 541	工芸
24	第31回玄鳥書院展 (玄鳥書院)	令和5年6月27日(火)～7月2日(日) 第6展示室	33 525	書
25	令和5年度環境月間ポスター展(循環型社会 推進課)	令和5年6月27日(火)～7月2日(日) 第7展示室	101 1,094	デザイン
26	第13回千葉県水彩会展 (千葉県水彩会)	令和5年7月4日(火)～7月9日(日) 第4展示室	61 885	洋画
27	第55回習美会初夏大作展 (日本美術愛好同人習美会)	令和5年7月4日(火)～7月9日(日) 第5展示室	171 930	日本画・洋画
28	第6回ミルフィュー写真展 (フォトサークルミルフィュー)	令和5年7月4日(火)～7月9日(日) 第6展示室	70 823	写真
29	第31回千葉県木彫会展 (千葉県木彫会)	令和5年7月4日(火)～7月9日(日) 第7展示室	49 666	彫刻
30	第67回千葉二紀展 (一般社団法人 二紀会千葉支部)	令和5年7月11日(火)～7月17日(月・ 祝) 第5展示室	65 675	洋画
31	第65回水道週間展 (企業局 業務推進課 お客様サービス推進 班)	令和5年7月11日(火)～7月17日(月・ 祝) 第6展示室	107 396	その他
32	第31回三軌会千葉支部展 (三軌会千葉支部)	令和5年7月19日(水)～7月23日(日) 第4展示室	64 550	洋画
33	第39回千葉県医師会美術展 (公益社団法人 千葉県医師会)	令和5年7月19日(水)～7月23日(日) 第6展示室	89 597	日本画・洋画・ 工芸・書・写真
34	第7回がり版アート孔版画展 (千葉県がり版アート孔版画研究会)	令和5年7月25日(火)～7月30日(日) 第6展示室	201 1,018	洋画・工芸
35	令和5年度千葉県特別支援学校作品展 (千葉県特別支援学校長会)	令和5年7月25日(火)～7月30日(日) 第7展示室	545 1,222	日本画・洋画・ デザイン・工 芸・写真・立体・ その他
36	第52回写真千葉県展 (千葉県写真連盟)	令和5年7月25日(火)～8月6日(日) 第4展示室	150 1,767	写真
37	第40回記念千葉中美展 (中央美術協会千葉支部)	令和5年8月1日(火)～8月6日(日) 第5展示室	193 1,128	日本画・洋画
38	第50回千葉硯心会書作展 (千葉硯心会)	令和5年8月1日(火)～8月6日(日) 第6展示室	29 480	書

39	第50回千葉県大学美術連盟展	令和5年8月8日(火)～8月13日(日) 第4展示室	27 600	洋画・その他
40	第32回太平洋美術会千葉支部展	令和5年8月8日(火)～8月13日(日) 第5展示室	151 1,168	洋画
41	第19回なの花書道展 (なの花書道会)	令和5年8月8日(火)～8月13日(日) 第6展示室	108 729	書
42	第61回新世紀美術協会千葉支部展 (新世紀美術協会千葉支部)	令和5年8月15日(火)～8月20日(日) 第4展示室	59 1,028	洋画
43	第52回新構造千葉支部展 (一般社団法人新構造社千葉支部)	令和5年8月15日(火)～8月20日(日) 第5展示室	130 1,198	洋画・工芸・写真
44	ハングル・漢字一文字書道及び韓国伝統文化展としまんと新聞ばっぐ(SDGs)(ハングル同好会)	令和5年8月15日(火)～8月20日(日) 第6展示室	133 740	工芸・書・写真・その他
45	第51回いてふ彫刻展 (いてふ会)	令和5年8月15日(火)～8月20日(日) 第7展示室	32 1,056	彫刻
46	第33回キヤノンフォトクラブ千葉写真展 2023 (キヤノンフォトクラブ千葉)	令和5年8月22日(火)～8月27日(日) 第4展示室	78 935	写真
47	第54回第一美術協会千葉県支部展 (第一美術協会千葉県支部)	令和5年8月22日(火)～8月27日(日) 第5展示室	110 1,038	日本画・洋画・工芸・立体
48	第28回創土会陶芸展 (創土会)	令和5年8月22日(火)～8月27日(日) 第6展示室	134 453	工芸
49	第62回白扇書道会展 (白扇書道会)	令和5年8月29日(火)～9月3日(日) 第4・5・6・7展示室	1,736 2,039	書
50	千葉県高等学校総合文化祭第56回合同写真展(千葉県高等学校文化連盟写真専門部会)	令和5年9月5日(火)～9月10日(日) 第5展示室	1,569 898	写真
51	第73回千葉デザイン展2023 (千葉デザイン協会)	令和5年9月5日(火)～9月18日(月・祝) 第4展示室	167 1,493	デザイン
52	第45回千葉県写真展 (千葉県写真美術会)	令和5年9月5日(火)～9月18日(月・祝) 第6展示室	197 2,259	写真
53	第71回記念千葉県美術展覧会(県展)前期 (千葉県美術会)	令和5年9月23日(土)～10月1日(日) 第1・2・3・4・5・6・7・8展示室	929 3,170	日本画・彫刻・書
	第71回記念千葉県美術展覧会(県展)後期 (千葉県美術会)	令和5年10月5日(木)～10月15日(日) 第1・2・3・4・5・6・7・8展示室	988 6,358	洋画・工芸
54	第34回千葉県教育芸術祭 (千葉県教育芸術祭実行委員会)	令和5年10月23日(火)～10月29日(日) 第4・5展示室	395 1,733	日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・その他
55	第35回千葉県高等学校総合文化祭美術工芸作品展 (千葉県高等学校文化連盟美術工芸専門部会)	令和5年11月7日(火)～11月12日(日) 第4・5・6展示室	1,508 2,895	日本画・洋画・彫刻・デザイン・工芸・立体・その他
56	第34回千葉県高等学校総合文化祭書道作品展 (千葉県高等学校文化連盟書道専門部会)	令和5年11月14日(火)～11月19日(日) 第4・5・6展示室	578 745	書
57	第17回伝統工芸陶葉会展 (伝統工芸陶葉会)	令和5年11月21日(火)～11月26日(日) 第4展示室	46 981	工芸
58	第23回東方国際美術展 (東方国際美術展実行委員会)	令和5年11月21日(火)～11月26日(日) 第5展示室	126 1,197	日本画・洋画・書・その他

59	第47回陽画会油絵展 (陽画会)	令和5年11月21日(火)～11月26日(日) 第6展示室	40 1,200	洋画
60	第53回千葉現展 (現代美術家協会千葉支部)	令和5年11月28日(火)～12月3日(日) 第4展示室	40 1,654	洋画・デザイン・工芸・写真・立体
61	第18回夏休みエコ絵画コンクール作品展 (夏休みエコ絵画コンクール事務局)	令和5年11月28日(火)～12月3日(日) 第5展示室	249 1,097	その他
62	第33回創造美術会千葉支部展 (創造美術会千葉支部)	令和5年11月28日(火)～12月3日(日) 第6展示室	71 896	日本画・洋画・工芸・写真・立体
63	第8回ほおじろ会芸術展 (ほおじろ芸術部会)	令和5年12月5日(火)～12月10日(日) 第6展示室	56 700	日本画・洋画・工芸・書・写真
64	第68回こども県展(令和4年度千葉県児童生徒美術展覧会)(株式会社千葉日報社)	令和5年12月12日(火)～12月17日(日) 第4・5・6展示室	404 3,229	日本画
65	第13回千葉旺玄展 (千葉旺玄会)	令和5年12月19日(火)～12月24日(日) 第4展示室	45 1,088	洋画・工芸・写真・立体
66	第34回日本童謡の書展 (日本童謡の書協会)	令和5年12月19日(火)～12月24日(日) 第5展示室	1,090 1,229	書
67	第51回富士百景写真展2024 (写団富士愛好会)	令和6年1月5日(木)～1月8日(月・祝) 第4展示室	69 1,768	写真
68	千葉県誕生150周年記念コラボキャンペーン 絵葉書コンクール応募作品展 (文化振興課)	令和6年1月10日(水)～1月14日(日) 第5展示室	646 1,075	デザイン
69	展覧会 あらゆるひとの表現 うみのもりの玉手箱3	令和6年1月10日(水)～1月21日(日) 第4展示室	210 4,117	洋画・工芸・書・写真・立体・その他
70	令和6年度 千葉県環境月間ポスター展	令和6年1月16日(火)～1月21日(日) 第5展示室	83 1,600	日本画
71	千葉大学教育学部美術科卒業・修了制作展	令和6年1月23日(火)～1月28日(日) 第4展示室	46 357	洋画・デザイン・写真・立体
72	千葉県誕生150周年記念事業「未来へつなげたいふるさと」ポスターコンクール作品展 (学習指導課・文化振興課)	令和6年1月30日(火)～2月4日(日) 第4展示室	45 859	デザイン・その他
73	第49回子ども造形展(千葉美術アカデミー)	令和6年1月30日(火)～2月4日(日) 第5展示室	1,152 2,244	洋画・彫刻・デザイン・工芸・立体・その他
74	第50回記念千葉日報書道展 (株式会社千葉日報社)	令和6年2月6日(火)～2月12日(月祝) 第5・6展示室	342 990	書
75	第76回千葉県小・中・高校書き初め展覧会 (千葉県教育研究会書写教育部会)	令和6年2月14日(水)～2月18日(日) 第6展示室	295 1,234	書
76	第34回書星選抜展 (一般社団法人書星会)	令和6年2月14日(水)～2月18日(日) 第5展示室	239 1,339	書
77	第15回千葉県写真連盟会員展 (千葉県写真連盟)	令和6年2月20日(火)～2月25日(日) 第4展示室	43 709	写真
78	第27回翔洋展 (翔洋サロン)	令和6年2月27日(火)～3月3日(日) 第4展示室	31 785	日本画・洋画
79	第48回千葉県民写真展 (全日本写真連盟千葉県本部)	令和6年2月27日(水)～3月3日(日) 第5展示室	244 940	写真

80	第71回記念書星教育部展(一般社団法人書星会)	令和6年3月5日(火)～3月10日(日) 第4・5展示室	908 1,110	書
81	第25回平成美術会展(平成美術会)	令和6年3月12日(火)～3月17日(日) 第4展示室	105 806	洋画
82	千葉県立幕張総合高等学校書道作品展(千葉県立幕張総合高等学校)	令和6年3月19日(火)～3月24日(日) 第4展示室	66 800	書
83	千葉県立松戸高等学校芸術科作品展(千葉県立松戸高等学校)	令和6年3月19日(火)～3月24日(日) 第5展示室	228 1,140	日本画・洋画・ 彫刻・デザイン・ 工芸・立体・その他

団体の都合により開催を中止した団体展

No.	展覧会名 (主催者名)	予定会期 使用予定展示室名
1	第52回千葉県身体障害者作品展 (社会福祉法人千葉県身体障害者福祉協会)	令和5年10月24日(火)～10月29日(日) 第6展示室
2	第19回日本春秋書院千葉書道団展 (日本春秋書院千葉書道団)	令和5年10月31日(火)～11月5日(日) 第4展示室
3	千葉県生涯大学校5学園・植草学園協同陶芸展覧会(千葉県生涯大学校陶芸親和会)	令和6年1月23日(火)～1月28日(日) 第5展示室

(2) 会議等

ア 団体代表者による事前協議会・調整会議

例年、年間を三期(前・中・後期)に分け、各団体から1名出席のもと、展示室等の使用に当たっての協議や備品配分等の調整を行うための「展示室使用団体事前協議会(以下、「事前協議会」)」を年間3回実施している。令和5年度は、中期分に当たる第2回を6月に、また、後期分に当たる第3回を10月に、次年度前期分の第1回を令和6年2月に開催した。

また、コロナ前は、次年度の展示室等の使用を希望する団体に対し、展覧会の円滑な運営を行うための調整会議を招集・開催していたが、令和5年度からは各団体からの希望提出及び各団体への調整結果の連絡は各団体の事務連絡者の都合に合わせてメール・郵送併用で行った。

イ 令和5年度第2回事前協議会

(ア) 日 時 令和5年6月7日(水)午後1時30分～

(イ) 会 場 講堂

(ウ) 参加団体 令和5年8月7日(月)から12月3日(日)までの25展覧会の主催団体

ウ 令和5年度第3回事前協議会

(ア) 日 時 令和5年10月11日(水)午後1時30分～

(イ) 会 場 講堂

(ウ) 参加団体 令和5年12月4日(月)から令和5年3月24日(日)までの22展覧会の主催団体

エ 令和6年度第1回事前協議会

(ア) 日 時 令和6年2月14日(水)午後1時30分～

(イ) 会 場 講堂

(ウ) 参加団体 令和6年4月8日(月)から8月4日(日)までの32展覧会の主催団体

Ⅶ 管理運営

1 令和5年度職員

館 長 貝 塚 健

副 館 長 木野崎 素 子

副 館 長 中 松 れ い

庶務課

庶務課長 川 島 美由紀

副 主 幹 梅 島 好 美

副 主 査 松 丸 ひかる

主 事 春 田 泰 治

主 事 菅 野 瞳

普及課

普及課長 鈴 木 敬 子

主任上席研究員 谷 鹿 栄 一

主任上席研究員 山 田 貴 久

上席研究員 酒 井 正 恵

上席研究員 廣 川 政 和

上席研究員 村 田 憲 一

学芸課

学芸課長 植 野 百 代

上席研究員 相 川 順 子

研 究 員 松 田 直 子

研 究 員 古 屋 梨 奈

研 究 員 神 野 有 紗

主 事 高 島 朋 子

2 関係委員会等

(1) 千葉県博物館協議会委員 (役職名は委嘱時)

濱 田 素 子 富里市立浩養小学校校長

井 口 崇 (公財)千葉県教育振興財団文化財
センター主任上席文化財主事

卯 木 伊津美 千葉県子ども会育成連合会副会長

湯 浅 治 久 専修大学文学部教授

関 沢 まゆみ 国立歴史民俗博物館副館長

鴻 野 わか菜 早稲田大学教育・総合科学学術院
教育学部教授

細 矢 剛 国立科学博物館植物研究部部長

高 橋 正 東邦大学名誉教授

綱 島 浩 三 NHK 千葉放送局局長

門 脇 伊知郎 合同会社わんぱく代表

(任期: 令和4年12月1日～令和6年11月30日)

(2) 美術館資料審査委員会委員 (役職名は委嘱時)

佐 藤 道 信 日本画 東京藝術大学美術学部教授

野 地 耕一郎 日本画 泉屋博古館東京館館長

山 梨 絵美子 洋画 千葉県美術館館長

荒屋鋪 透 洋画 中部大学民族資料博物館館長

戸 張 泰 子 彫塑 台東区立朝倉彫塑館主任
研究員

藤 井 明 彫塑 小平市平櫛田中彫刻美術館
学芸員

唐 澤 昌 宏 工芸 国立工芸館館長

黒 川 廣 子 工芸 東京藝術大学大学美術館館長

鍋 島 稲 子 書 台東区立書道博物館主任
研究員

富 田 淳 書 九州国立博物館館長

(任期: 令和5年7月1日～令和7年6月30日)

(3) 千葉県立美術館アドバイザー会議委員 (令和5年度)

青 柳 正 規 山梨県立美術館長・石川県立美
術館長・多摩美術大学理事長

一 条 彰 子 国立美術館国立アトリサーチセ
ンターラーニンググループリーダー

古 田 亮 東京藝術大学大学美術館教授

保 坂 建二郎 滋賀県立美術館長(ディレクター)

水 沢 勉 神奈川県立近代美術館長

森 川 嘉一郎 明治大学国際日本学部准教授

柳 沢 秀 行 大原美術館学芸統括

3 令和5年度利用案内

(1) 開館時間等

ア 開館時間 午前9時～午後4時30分

イ 休 館 日

月曜日 (ただし、月曜日が祝日・振替休日に当た
るときは開館し、翌日休館)

年末年始 12月28日～1月4日

臨時休館 9月20～22日、10月3～4日、
10月17日～22日、3月26日～28日

イ 使用許可期間 令和5年4月1日
～令和6年3月31日

(2) 入場料 ※ () 内は20名以上の団体料金

ア コレクション展 (収蔵作品展)

一般 300円 (240円)

高校・大学生 150円 (120円)

イ 千葉誕生150周年記念事業

房総の海をめぐる光と影とアート展

一般 500円 (400円)

高校・大学生 250円 (200円)

ウ 千葉誕生150周年記念 オランダ文化交流事業

テオ・ヤンセン展

一般 1,000円 (800円)

高校・大学生 500円 (400円)

エ アーツ・アンド・クラフツとデザイン

ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで

一般 500円 (400円)

高校・大学生 250円 (200円)

全ての展覧会は65歳以上、中学生以下、障害者手帳をお持ちの方及び介護者1名 無料

オ その他 千葉県民の日 (6月15日)、文化の日 (11月3日) は無料開放日

4 防災

(1) 訓練

令和5年6月19日 (月) 第1回消防訓練①

令和5年6月26日 (月) 第1回消防訓練②

令和6年2月28日 (水) 第2回消防訓練

5 レストラン、ミュージアムショップ

(1) レストラン

ア 運営 一般財団法人千葉県母子寡婦福祉連合会

イ 使用許可期間 令和5年4月1日

～令和6年3月31日

(2) ミュージアムショップ

ア 運営 千葉県立美術館友の会

6 その他

(1) 関係団体等との連携

ア 千葉県博物館協会

(ア) 総会

a 開催日 令和5年5月24日 (水)

b 会場 千葉県立中央博物館

(イ) 全国博物館大会

日本博物館協会第71回全国博物館大会
の実行委員会プロジェクト委員として、大会運営にあたった。

a 開催日 令和5年11月15日 (水)

～11月17日 (金)

b 会場 千葉市文化センター

(ウ) 研修委員会

令和5年度研修委員会の委員として研修会の運営にあたった。

a 開催日 令和6年1月31日 (水)

b 会場 千葉市美術館

(エ) 博物館資料救済活動・千葉地区ブロック

博物館資料救済活動の千葉地区ブロックの中核館として、令和5年度千葉県博物館協会情報伝達訓練に参加した。

a 開催日 令和6年3月12日 (火)

イ 関東地区博物館協会

「関東の博物館」編集委員として委員会に参加した。

a 開催日 令和5年10月12日 (木)

b 会場 群馬県立歴史博物館

ウ 千葉近隣美術館連絡会

千葉市美術館、佐倉市立美術館、DIC川村記念美術館、成田山書道美術館、千葉県立美術館で構成する連絡会で、当館が幹事館として連絡会を開催した。

a 開催日 令和6年3月12日 (火)

b 会場 佐倉市立美術館

エ 千葉市みなと活性化協議会

千葉市都市局都市部交通政策課が事務局を務め、千葉みなと周辺の企業等が参加している千葉市みなと活性化協議会にオブザーバーとして参加した。

第1回千葉市みなと活性化協議会

a 開催日 令和5年4月26日(水)

b 会場 千葉市役所

第2回千葉市みなと活性化協議会

a 開催日 令和5年7月6日(木)

b 会場 アマndanセイル

第1回千葉市みなと活性化協議会意見交換会

a 開催日 令和5年9月25日(月)

b 会場 千葉市役所

第3回千葉市みなと活性化協議会

a 開催日 令和5年11月6日(月)

b 会場 千葉市役所

第4回千葉市みなと活性化協議会

a 開催日 令和6年3月12日(火)

b 会場 アマndanセイル

オ 千葉ポートパーク周辺施設利用促進連絡協議会

第17回千葉ポートパーク周辺施設利用促進連絡協議会に出席した。

a 開催日 令和6年3月26日(火)

b 会場 千葉中央コミュニティーセンター5階

(2) 活性化基本構想

美術館を取り巻く様々な動向、社会経済状況の変化に適応しながら、県民に寄り添った魅力ある美術館として生まれ変わるため、今後の運営指針となる「千葉県立美術館活性化基本構想」を策定した。

【理念】

私たちはアートとは何かを、ともに問い続けます

人間とともにアートが生まれました。アートとは何かを問うことは、人間とは何かを問うことと同じ。だから、人間活動や社会の変容とともにアートも変わります。変化と多様性の時代に、この最終的な答えのない問いを、みなさんと続けていきます

【目指す姿】

人々が行き交い対話する場となり、千葉から未来へ新たな文化をつむぎます

アートをめぐって人々が行き交う美術館空間に、最新のアートや研究成果を生み出していきます。千葉ならではの特色を活かしたアートを育み、あらゆる人々とともに新たな世界観を創造し続ける存在となることを目指します

【活動方針Ⅰ】

新たな出会いと発見の場に

大切に受けつがれてきたアートと多様なアートを様々な手法で紹介することで、千葉発のアートシーンを創出し、新しい価値観の気づきの場になります

【活動方針Ⅱ】

県内のアートプロジェクトの拠点として

豊かな自然環境と、首都圏にあり海と空の港を持ち、多様な人々が交差する本県の立地を活かし、県内のアートプロジェクトの拠点として、千葉文化をゆたかにするとともに、社会の活力向上に寄与します

【活動方針Ⅲ】

次世代の感性を育成する場として

アートに触れる楽しさを伝えて、子どもたちの感性を育むとともに、県内外の次世代アーティストが千葉に集まり交流・活動ができるよう支援することで、未来のクリエイティブな人材を千葉から育みます

【活動方針Ⅳ】

サステイナブルな美術館に

アートの視点から向き合いながら、あらゆる人々の拠りどころになるとともに、日々変化し多様化する社会において、未来につながる持続可能な美術館を目指し、ウェルビーイングに寄与します

VIII 付属資料

1 展示作品リスト

(1) 第1期コレクション展 名品1 -懐かしい景色-

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	備考
1	コロー	フォンテンブローの風景	1830-35 頃	キャンバス・油彩	館蔵
2	コロー	ナポリ近郊の思い出	1860-65 頃	キャンバス・油彩	館蔵
3	ドービニー	ヴァルモンドワの小川	1844 頃	キャンバス・油彩	館蔵
4	ミレー	垣根に沿って草を食む羊	1860 頃	キャンバス・油彩	館蔵
5	トロワイヨン	河辺の道	1860-65 頃	キャンバス・油彩	館蔵
6	ディアズ	森の中の農婦	1868	キャンバス・油彩	館蔵
7	デュブレ	森のはずれ	1860 代	キャンバス・油彩	館蔵
8	ラヴィエ	たそがれ	1885	紙・水彩	館蔵
9	フォンタネージ	水汲み場風景	1863 頃	板・油彩	館蔵
10	フォンタネージ	河辺の二頭の牛	1865 頃	板・油彩	館蔵
11	浅井 忠	藁屋根	明治 20(1887)	キャンバス・油彩	館蔵
12	浅井 忠	漁婦	明治 30(1897)	キャンバス・油彩	館蔵
13	石井柏亭	聖フランチェスコ寺院	大正 12(1923)	キャンバス・油彩	館蔵
14	石井柏亭	乗鞍遠望	昭和 23(1948)	キャンバス・油彩	館蔵
15	ビゴー	稲毛村のわがアトリエ	不詳	キャンバス・油彩	館蔵
16	ビゴー	稲毛の夕焼け	1892-97	板・油彩	館蔵
17	藤井外喜雄	シャルトル	昭和 50(1975)	キャンバス・油彩	館蔵
18	ルノワール	少女像	1916-18	キャンバス・油彩	館蔵
19	梅原龍三郎	伊豆大仁風景	昭和 4(1929)	キャンバス・油彩	館蔵
20	梅原龍三郎	純子像	昭和 43(1968)	キャンバス・油彩	館蔵
21	安井曾太郎	熱海付近	昭和 4(1929)	キャンバス・油彩	館蔵
22	櫻田精一	サンマルコの鳩	昭和 47(1972)	キャンバス・油彩	館蔵
23	木村和一	少女華文和染衝立	昭和 11(1936)	木綿・蠟染め	館蔵
24	ロックアヤコ	Untitled	令和 2(2020)	キャンバス・アクリル	館蔵
25	江口寿史	手をつなごう	令和 4(2022)	キャンバス貼り木製パネル・油性マーカー・ポスターカラー	館蔵
26	川端龍子	種痘	昭和 21(1946)	絹・着彩	館蔵
27	横尾芳月	智積院の庭	昭和 27(1952)	紙・着彩	館蔵
28	時田直善	崖の観音	昭和 40(1965)	紙・着彩	館蔵
29	牧野三生郎	比叡定光院	昭和 43(1968)	紙・着彩・屏風（三曲一隻）	館蔵
30	秋葉長生	西の京	昭和 48(1973)	紙・着彩	館蔵
31	後藤純男	山門雨後	昭和 49(1974)	紙・着彩	館蔵
32	五百城文哉	日光	不詳	紙・水彩	館蔵
33	田中善之助	聖護院の裏	明治 40(1907)	紙・水彩	館蔵
34	岸畑久吉	神社	大正 2(1913)	キャンバス・油彩	館蔵
35	大野隆徳	不忍池の初夏	昭和 4(1929)	キャンバス・油彩	館蔵
36	大野隆徳	宇治平等院鳳凰堂	昭和 6(1931)	キャンバス・油彩	館蔵
37	鶴田吾郎	山神	昭和 42(1967)	キャンバス・油彩	館蔵

38	安西順一	秋晴	昭和 23 (1948)	木	館蔵
39	香取秀真	銅製鰐口	不詳	鍍金	館蔵
40	宮之原謙	双魚花瓶	昭和 33 (1958)	陶芸	館蔵
41	信田 洋	夕映の甲斐の山々	昭和 62 (1987)	彫金	館蔵
42	石井雙石	月入斜窓暁寺鐘	昭和 31 (1956)	石・朱文	館蔵
43	石井雙石	游魚出水帰燕受風	昭和 32 (1957)	石・朱文	館蔵
44	高澤南総	春風秋月	昭和 40 (1965)	紙・墨・屏風 (四曲 1 隻)	館蔵
45	種谷扇舟	故郷之山河	昭和 46 (1971)	紙・墨	館蔵
46	金子周次	石垣の家・外川	昭和 43 (1968)	紙・木版	館蔵
47	金子周次	犬吠灯台	不詳	紙・木版	館蔵
48	野田哲也	Diary: May 7th '86 in Nara	昭和 61 (1986)	紙・シルクスクリーン・木版	館蔵

(2) 第1期コレクション展 絵葉書の時代1

No.	宛先	差出人	作者	材質・技法	備考
1	塚本靖宛	浅井忠	作者不詳	絵葉書	館蔵
2	塚本靖宛	和田英作	H・ブーテ	絵葉書	館蔵
3	浅井忠宛	塚本靖	作者不詳	絵葉書	館蔵
4	浅井忠宛	塚本靖	H・カッシールス	絵葉書	館蔵
5	浅井忠宛	塚本靖	J・R・ヴィッツェル	絵葉書	館蔵
6	浅井忠宛	塚本靖	A・ミュシャ	絵葉書	館蔵
7	浅井忠宛	塚本靖	ポール・エミール・ベルトン	絵葉書	館蔵
8	浅井忠宛	塚本靖	作者不詳	絵葉書	館蔵
9	浅井忠宛	塚本靖	作者不詳	絵葉書	館蔵
10	浅井忠宛	塚本靖	作者不詳	絵葉書	館蔵
11	浅井忠宛	塚本靖	R・キルヒナー	絵葉書	館蔵
12	浅井忠宛	塚本靖	F・ラスコフ	絵葉書	館蔵
13	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
14	浅井忠宛	田中半七	K・モーザー	絵葉書	館蔵
15	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
16	浅井忠宛	田中半七	K・モーザー	絵葉書	館蔵
17	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
18	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
19	浅井忠宛	田中半七	L・カインラドル	絵葉書	館蔵
20	浅井忠宛	田中半七	J・ホフマン、L・カインラドル	絵葉書	館蔵
21	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
22	浅井忠宛	渡辺和太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
23	浅井忠宛	和田英作	作者不詳	絵葉書	館蔵
24	浅井忠宛	箕作南亭	作者不詳	絵葉書	館蔵
25	浅井忠宛	箕作南亭	エレーヌ・デュフォ	絵葉書	館蔵
26	浅井忠宛	新海竹太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
27	浅井忠宛	新海竹太郎	K・モーザー、F・クルイス、J・ホフマン	絵葉書	館蔵
28	浅井忠宛	新海竹太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵

29	浅井忠宛	新海竹太郎	E・デッカー・ジュニア	絵葉書	館蔵
30	浅井忠宛	新海竹太郎	C・ヨージャ	絵葉書	館蔵
31	浅井忠宛	新海竹太郎	R・キルヒナー	絵葉書	館蔵
32	浅井忠宛	新海竹太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
33	浅井忠宛	新海竹太郎	C・ヨージャ	絵葉書	館蔵
34	浅井忠宛	新海竹太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
35	浅井忠宛	新海竹太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
36	浅井忠宛	巖谷小波	作者不詳	絵葉書	館蔵
37	浅井忠宛	巖谷小波	作者不詳	絵葉書	館蔵
38	浅井忠宛	池辺義象	作者不詳	絵葉書	館蔵
39	浅井忠宛	池辺義象	作者不詳	絵葉書	館蔵
40	浅井忠宛	池辺義象	作者不詳	絵葉書	館蔵
41	浅井忠宛	池辺義象	作者不詳	絵葉書	館蔵
42	浅井忠宛	岡村司	作者不詳	絵葉書	館蔵
43	浅井忠宛	岡村司	作者不詳	絵葉書	館蔵
44	浅井忠宛	武田五一	作者不詳	絵葉書	館蔵
45	浅井忠宛	沼田一雄	A・ミュシャ	絵葉書	館蔵
46	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
47	浅井忠宛	三良	作者不詳	絵葉書	館蔵
48	浅井忠宛	樋口勘治郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
49	浅井忠宛	河野長敏	作者不詳	絵葉書	館蔵
50	浅井忠宛	不詳	A・デ・リケール	絵葉書	館蔵
51	浅井忠宛	不詳	A・デ・リケール	絵葉書	館蔵
52	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
53	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
54	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
55	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
56	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
57	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
58	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
59	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
60	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
61	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
62	池辺宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
63	絵葉書	未使用	作者不詳	絵葉書	館蔵
64	絵葉書	未使用	作者不詳	絵葉書	館蔵
65	絵葉書	未使用	作者不詳	絵葉書	館蔵
66	絵葉書	未使用	作者不詳	絵葉書	館蔵
67	絵葉書	未使用	作者不詳	絵葉書	館蔵
68	浅井忠宛	塚本靖	A・ホーエンシュタイン	絵葉書	館蔵
69	浅井忠宛	塚本靖	作者不詳	絵葉書	館蔵
70	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
71	宛名なし	和田英作	銅版画	絵葉書	館蔵

72	塚本靖宛	和田英作	ノートルダム大聖堂	絵葉書	館蔵
73	塚本靖宛	竹内栖鳳	プロピュライオン（古代ギリシャの神殿などへ通じる道にある門のこと。ミュンヘン	絵葉書	館蔵
74	塚本靖宛	梯崎正治	ドラチェンフェルス城跡 ドイツ	絵葉書	館蔵
75	塚本靖宛	信山	ハイデルベルグ追想と明記 ドイツ	絵葉書	館蔵
76	塚本靖宛	不詳	ノートルダム パリ	絵葉書	館蔵
77	浅井安子	浅井忠	ベニス	絵葉書	館蔵
78	浅井安子	浅井忠	セセッション館 ウィーン	絵葉書	館蔵
79	浅井安子	浅井忠	ベルリン	絵葉書	館蔵
80	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
81	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
82	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
83	浅井忠宛	渡辺和太郎		絵葉書	館蔵
84	浅井忠宛	渡辺和太郎		絵葉書	館蔵
85	浅井忠宛	和田英作		絵葉書	館蔵
86	浅井忠宛	和田英作		絵葉書	館蔵
87	浅井忠宛	中沢岩太		絵葉書	館蔵
88	浅井忠宛	新海竹太郎		絵葉書	館蔵
89	浅井忠宛	新海竹太郎	マンションハウス （ロンドン市長の官邸）	絵葉書	館蔵
90	浅井忠宛	安井曾太郎		絵葉書	館蔵
91	浅井忠宛	池辺義象	コロッセオ（ローマ）	絵葉書	館蔵
92	浅井忠宛	池辺義象		絵葉書	館蔵
93	浅井忠宛	梅原龍三郎		絵葉書	館蔵
94	浅井忠宛	河合新蔵		絵葉書	館蔵
95	浅井忠宛	河合新蔵		絵葉書	館蔵
96	浅井忠宛	藤村知子多	モベール市場（パリ）	絵葉書	館蔵
97	浅井忠宛	藤村知子多		絵葉書	館蔵
98	浅井忠宛	竹内栖鳳	勝利の門（ミュンヘン）	絵葉書	館蔵
99	浅井忠宛	河野長敏		絵葉書	館蔵
100	浅井忠宛	佐野吉作		絵葉書	館蔵
101	浅井忠宛	吉田博		絵葉書	館蔵
102	浅井忠宛	中里一郎		絵葉書	館蔵
103	浅井忠宛	中里一郎		絵葉書	館蔵
104	浅井忠宛	加藤駿二		絵葉書	館蔵
105	浅井忠宛	佐野喜太郎		絵葉書	館蔵
106	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
107	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
108	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
109	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
110	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
111	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
112	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵

113	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
114	浅井忠宛	不詳	A ヴィニョーラ作 (フランス)	絵葉書	館蔵
115	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
116	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
117	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
118	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
119	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
120	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
121	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
122	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
123	浅井真宛	浅井経一		絵葉書	館蔵
124	浅井経一宛	不詳		絵葉書	館蔵
125	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
126	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
127	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
128	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
129	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
130	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
131	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
132	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
133	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
134	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
135	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
136	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
137	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
138	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
139	絵葉書	未使用	ケルン絵図	絵葉書	館蔵
140	不詳	浅井忠	浅井忠	絵葉書・ペン	館蔵
141	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
142	塚本靖宛	浅井忠		絵葉書	館蔵
143	塚本靖宛	和田英作		絵葉書	館蔵
144	塚本靖	和田英作		絵葉書	館蔵
145	浅井安子宛	浅井忠 他		絵葉書	館蔵
146	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
147	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
148	浅井忠宛	田中半七	G・コンバス (ベルギー)	絵葉書	館蔵
149	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
150	浅井忠宛	鹿子木孟郎		絵葉書	館蔵
151	浅井忠宛	渡辺和太郎	G・コンバス (ベルギー)	絵葉書	館蔵
152	浅井忠宛	和田英作		絵葉書	館蔵
153	浅井忠宛	箕作南亭		絵葉書	館蔵
154	浅井忠宛	箕作南亭		絵葉書	館蔵

155	浅井忠宛	箕作南亭		絵葉書	館蔵
156	浅井忠宛	新海竹太郎		絵葉書	館蔵
157	浅井忠宛	安井曾太郎		絵葉書	館蔵
158	浅井忠宛	中里一郎		絵葉書	館蔵
159	浅井忠宛	甲斐栄一郎		絵葉書	館蔵
160	浅井忠宛	高嶋信		絵葉書	館蔵
161	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
162	浅井忠宛	清水		絵葉書	館蔵
163	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
164	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
165	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
166	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
167	浅井真宛	不詳		絵葉書	館蔵
168	明石精一宛	不詳		絵葉書	館蔵
169	田中善之助宛	安井曾太郎		絵葉書	館蔵
170	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
171	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
172	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
173	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
174	浅井安子宛	浅井忠	作者不詳	絵葉書	館蔵
175	浅井忠宛	塚本靖	作者不詳	絵葉書	館蔵
176	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
177	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
178	浅井忠宛	新海竹太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
179	浅井忠宛	霜鳥之彦	作者不詳	絵葉書	館蔵
180	浅井忠宛	河野長敏	作者不詳	絵葉書	館蔵
181	浅井忠宛	三宅安次郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
182	浅井忠宛	佐野吉作	作者不詳	絵葉書	館蔵
183	浅井忠宛	福島雛男	作者不詳	絵葉書	館蔵
184	浅井忠宛	大澤芳太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
185	浅井忠宛	広部周助	作者不詳	絵葉書	館蔵
186	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
187	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
188	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
189	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
190	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
191	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
192	浅井たへ子宛	由比のぶ	作者不詳	絵葉書	館蔵
193	浅井忠宛	渡辺和太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
194	浅井忠宛	若林欽	作者不詳	絵葉書	館蔵
195	浅井忠宛	若林欽	作者不詳	絵葉書	館蔵
196	浅井忠宛	若林欽	作者不詳	絵葉書	館蔵
197	浅井忠宛	若林欽	作者不詳	絵葉書	館蔵

198	浅井忠宛	若林欽	作者不詳	絵葉書	館蔵
199	浅井忠宛	河野長敏	作者不詳	絵葉書	館蔵
200	浅井忠宛	若林欽	作者不詳	絵葉書	館蔵
201	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
202	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
203	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
204	不詳	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
205	印刷 未使用		作者不詳	絵葉書	館蔵
206	印刷 未使用		作者不詳	絵葉書	館蔵
207	印刷 未使用		作者不詳	絵葉書	館蔵
208	印刷 未使用		作者不詳	絵葉書	館蔵
209	不詳	浅井忠	印刷物	絵葉書	館蔵
210	不詳	浅井忠	印刷物（ミラノ）	絵葉書	館蔵
211	塚本靖宛	巖谷小波	水彩 西ベルリン	絵葉書	館蔵
212	浅井忠宛	中川八郎・吉田博	ポンペイ絵葉書	絵葉書	館蔵
213	浅井忠宛	渡辺和太郎	ポンペイ絵葉書	絵葉書	館蔵
214	塚本靖宛	和田英作	西ベルリン	絵葉書	館蔵
215	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
216	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
217	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
218	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
219	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
220	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
221	浅井忠宛	和田英作		絵葉書	館蔵
222	浅井忠宛	中沢岩太		絵葉書	館蔵
223	浅井忠宛	箕作南亭		絵葉書	館蔵
224	浅井忠宛	新海竹太郎		絵葉書	館蔵
225	浅井忠宛	新海竹太郎		絵葉書	館蔵
226	浅井忠宛	新海竹太郎		絵葉書	館蔵
227	浅井忠宛	新海竹太郎		絵葉書	館蔵
228	浅井忠宛	中里一郎		絵葉書	館蔵
229	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
230	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
231	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
232	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
233	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
234	絵葉書	不詳	K・モーザー、 J・ホフマン（オーストリア）	絵葉書	館蔵
235	絵葉書	不詳	H・ムニエ（ベルギー）	絵葉書	館蔵
236	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
237	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
238	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
239	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵

240	塚本靖宛	和田英作		絵葉書	館蔵
241	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
242	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
243	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
244	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
245	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
246	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
247	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
248	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
249	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
250	浅井忠宛	鹿子木孟郎		絵葉書	館蔵
251	浅井忠宛	渡辺和太郎		絵葉書	館蔵
252	浅井忠宛	渡辺和太郎		絵葉書	館蔵
253	浅井忠宛	渡辺和太郎		絵葉書	館蔵
254	浅井忠宛	新海竹太郎		絵葉書	館蔵
255	浅井忠宛	河野長敏		絵葉書	館蔵
256	浅井忠宛	岡村司 (巨鹿)		絵葉書	館蔵
257	浅井忠宛	武田五一		絵葉書	館蔵
258	浅井忠宛	佐野吉作		絵葉書	館蔵
259	浅井忠宛	吉田博		絵葉書	館蔵
260	浅井忠宛	寛克彦	F・シュピーゲル (ドイツ)	絵葉書	館蔵
261	浅井忠宛	平正経	G・コンバス (ベルギー)	絵葉書	館蔵
262	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
263	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
264	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
265	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
266	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
267	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
268	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
269	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
270	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
271	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
272	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
273	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
274	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
275	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
276	不詳	浅井忠	浅井忠	絵葉書	館蔵
277	不詳	浅井忠	浅井忠	絵葉書	館蔵
278	不詳	浅井忠	浅井忠	絵葉書	館蔵
279	不詳	浅井忠	浅井忠	絵葉書	館蔵
280	不詳	浅井忠	浅井忠	絵葉書	館蔵
281	不詳	浅井忠	浅井忠	絵葉書	館蔵
282	不詳	浅井忠	浅井忠	絵葉書	館蔵

283	不詳	浅井忠	浅井忠	絵葉書	館蔵
284	不詳	浅井忠	浅井忠	絵葉書	館蔵
285	不詳	浅井忠	浅井忠	絵葉書	館蔵
286	不詳	杉浦非水	杉浦非水	絵葉書	館蔵
287	不詳	杉浦非水	杉浦非水	絵葉書	館蔵
288	塚本靖宛	杉浦非水	杉浦非水	絵葉書	館蔵
289	塚本靖宛	杉浦非水	杉浦非水	絵葉書	館蔵
290	塚本靖宛	杉浦非水	杉浦非水	絵葉書	館蔵
291	塚本靖宛	和田英作	和田英作	絵葉書	館蔵
292	不詳	浅井忠	浅井忠	絵葉書	館蔵
293	塚本靖宛	和田英作	和田英作	絵葉書	館蔵
294	浅井忠宛	石井満吉 (柏亭)	石井満吉 (柏亭)	絵葉書	館蔵
295	塚本靖宛	和田英作	和田英作	絵葉書	館蔵
296	塚本靖宛	和田英作	和田英作	絵葉書	館蔵
297	塚本浪子宛	和田英作・ 塚本靖・ 箕作元八	和田英作・塚本靖・ 箕作元八	絵葉書	館蔵
298	塚本靖宛	久保田米斎	久保田米斎	絵葉書	館蔵
299	立見直宛	浅井忠	浅井忠	絵葉書	館蔵
300	浅井安子宛	浅井忠	浅井忠 向島百花園	絵葉書	館蔵
301	浅井忠宛	鹿子木孟郎	鹿子木孟郎	絵葉書	館蔵
302	浅井忠宛	渡辺和太郎	和田三造	絵葉書	館蔵
303	浅井忠宛	水落露石		絵葉書	館蔵
304	浅井忠宛	水落露石		絵葉書	館蔵
305	浅井忠宛	那須賢勝		絵葉書	館蔵
306	浅井忠宛	磯田多佳		絵葉書	館蔵
307	浅井忠宛	渡辺審也		絵葉書	館蔵
308	浅井忠宛	立見直		絵葉書	館蔵
309	浅井忠宛	大下藤次郎		絵葉書	館蔵
310	浅井忠宛	西川一艸		絵葉書	館蔵
311	浅井忠宛	井上悌蔵		絵葉書	館蔵
312	浅井忠宛	大谷竹次郎		絵葉書	館蔵
313	浅井忠宛	田中音五郎		絵葉書	館蔵
314	浅井忠宛	富藤知三		絵葉書	館蔵
315	浅井忠宛	古郡幸介		絵葉書	館蔵
316	浅井忠宛	佐野喜太郎		絵葉書	館蔵
317	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
318	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
319	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
320	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
321	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
322	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
323	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
324	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵

325	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
326	浅井経一宛	不詳		絵葉書	館蔵
327	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
328	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
329	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
330	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
331	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
332	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
333	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
334	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
335	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
336	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
337	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
338	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
339	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
340	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
341	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
342	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
343	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
344	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
345	香取秀真宛	楠部弥一		絵葉書	館蔵
346	浅井安子宛	浅井忠	浅井忠	絵葉書	館蔵
No.	作家名	作品名	制作	材質・技法	備考
347	浅井忠	オットセイの図	明治 35-40 (1902-1907)	紙・水彩	館蔵
348	浅井忠	花	明治 35-40 (1902-1907)	紙・水彩	館蔵
349	浅井忠	壺と花瓶	明治 35-40 (1902-1907)	紙・水彩	館蔵
350	浅井忠	絵皿	明治 34 (1901)	陶芸	館蔵
351	浅井忠	桔梗文花瓶	明治 35-40 (1902-1907)	陶芸	館蔵
352	河村蜻山	木立文皿	不詳	陶芸	館蔵
353	河村蜻山	絵皿	不詳	陶芸	館蔵
354	河村蜻山	小碗	不詳	陶芸	館蔵
355	浅井忠	寒月・水仙	明治 34 (1901)	句集	館蔵
356	浅井忠	図案草稿「本装丁」	不詳	鉛筆、水彩、紙	館蔵
357	浅井忠	図案画稿（モロコシの図）	不詳	印刷	館蔵
358	浅井忠	図案画稿（風俗図）	不詳	印刷	館蔵
359	浅井忠	図案画稿（バラの花）	不詳	図案（和紙）	館蔵
360	浅井忠	図案画稿（春日野花瓶）	不詳	図案（和紙）	館蔵
361	浅井忠	図案画稿（煙草入れ）	不詳	図案	館蔵
362	浅井忠	図案画稿（ダチョウ図）	不詳	図案（画紙）	館蔵
363	浅井忠	図案画稿（花木）	不詳	画紙	館蔵
364	浅井忠	図案画稿（木かげの女）	不詳	図案（画紙）	館蔵
365	浅井忠	図案画稿（花瓶図）	不詳	図案（画紙）	館蔵

366	浅井忠	図案画稿（花瓶図）	不詳	図案（画紙）	館蔵
367	浅井忠	図案画稿（花瓶２種）	不詳	図案（画紙）	館蔵
368	浅井忠	図案画稿（戸棚図）	不詳	図案（画紙）	館蔵
369	明星	雑誌 復刻版	昭和 55(1980)	臨川書店	館蔵

（３）第１期コレクション展 人が作り出した生き物

No.	作家名	作品名	制作	材質・技法	備考
1	津田信夫	竜燈鬼像	不詳	鑄金	館蔵
2	津田信夫	天燈鬼像	不詳	鑄金	館蔵
3	浅井忠	天燈鬼型スタンド	明治 35-40(1902-1907)	陶像	館蔵
4	浅井忠	餓鬼図	明治 35-40(1902-1907)	紙・墨	館蔵
5	浅井忠	百鬼夜行	明治 35-40(1902-1907)	紙本・墨	館蔵
6	浅井忠	黙語日本画集から 鬼ヶ嶋	明治 42(1909) 発行	木版	館蔵
7	香取正彦	青銅麒麟	不詳	鑄金	館蔵
8	津田信夫	玉麟くん(火辺に君) 爐	不詳	鑄金	館蔵
9	浅見喜舟	麟出鳳翔	昭和 48(1973)	紙・墨	館蔵
10	香取正彦	竜文文鎮	昭和 62(1987)	鑄金	館蔵
11	津田永寿	龍	不詳	鑄金	館蔵
12	香取秀真	竜文鎮		鑄金	館蔵
13	信田洋	雲龍水瓶	不詳	彫金	館蔵
14	丸谷端堂	青銅龍耳四方花瓶	不詳	鑄金	館蔵
15	大島如雲	雲竜文花瓶	不詳	鑄金	館蔵
16	丸山不忘	龍文花入	不詳	鑄金	館蔵
17	大島如雲	雲竜	不詳	鑄金	館蔵
18	小幡春生	龍上観音	不詳	絹本・着彩	館蔵
19	香取正彦	鳳雛薰爐	昭和 18(1943)	鑄金	館蔵
20	津田信夫	丹山彩風	不詳	鑄金	館蔵
21	丸谷端堂	白銅鳳凰	昭和 11(1936)	鑄金	館蔵
22	津田信夫	青鸞献寿	昭和 16(1941)	不詳	館蔵
23	香取秀真	烏銅鳳凰香炉	明治 44(1911)	鑄金	館蔵
24	香取秀真	千本松文釜および鳳凰文風呂	昭和 9(1934) 以前	鑄金	館蔵
25	津田信夫	鳳翔薰炉	昭和 12(1937)	鑄金	館蔵
26	香取秀真	鳳凰文華瓶	不詳	鑄金	館蔵
27	郡司和男	天使	昭和 53(1978)	石膏	館蔵
28	永瀬義郎	もの想う天使	昭和 48(1973)	紙・シルク スクリーン	館蔵
29	品田慎一	飛天	不詳	鍛金	館蔵
30	大須賀喬	飾皿	不詳	彫金	館蔵
31	深沢幸雄	ダンテ「神曲」(地獄篇) よりブルネット・ラティーニ	昭和 31(1956)	紙・銅版	館蔵
32	深沢幸雄	ダンテ「神曲」(地獄篇) よりチェルベロ	昭和 32(1957)	紙・銅版	館蔵

33	深沢幸雄	ダンテ「神曲」(地獄篇) よりジャンニ・スキッツ	昭和 32 (1957)	紙・銅版	館蔵
34	大島如雲	猩猩	不詳	鍍金	館蔵
35	浅井忠	雷神の図	不詳	紙・着彩	館蔵
36	伊藤礼太郎	夜叉神解脱	昭和 57 (1982)	木	館蔵
37	長谷川昂	花の国の母神	昭和 36 (1961)	木	館蔵
38	松本雄治	大母神、天を翔ける	昭和 59 (1984)	ブロンズ・石	館蔵
39	香取正彦	鍍銅四神四方花瓶	昭和 27 (1952)	鍍金	館蔵
40	津田信夫	恵比寿	不詳	鍍金	館蔵
41	安西順一	毘沙門天像	昭和 46 (1971)	ブロンズ	館蔵
42	牧野三生郎	三十三間堂	昭和 41 (1966)	紙・着彩	館蔵
43	高村豊周	瑞華紋花瓶	不詳	鍍金	館蔵
44	香取秀真	瑞華文花瓶	不詳	鍍金	館蔵
45	香取秀真	古代瓦茶托 5枚1組	不詳	鍍金	館蔵
46	津田信夫	霊亀曳尾	昭和 14 (1939)	鍍金	館蔵
47	石井林響	浦島太郎図	不詳	絹・着彩	館蔵
48	香取秀真	笑獅子香炉	1948	鍍金	館蔵
49	香取秀真	獅子つまみ水さし	昭和 11 (1936)	鍍金	館蔵
50	山本安曇	濡獅子	不詳	鍍金	館蔵
51	会田富康	獅子牡丹鍍銅透香炉	不詳	鍍金	館蔵
52	香取秀真	両耳三足香炉猊鈕唐草文	昭和 3 (1928)	鍍金	館蔵
53	香取秀真	金銅獅脚爐	大正 14 (1925)	鍍金	館蔵
54	津田信夫	独座雄峰	昭和 15 (1940)	鍍金	館蔵
55	津田信夫	漿景瓶	昭和 17 (1942)	鍍金	館蔵
56	岡崎雪声	唐獅子香炉	不詳	鍍金	館蔵

(4) 第2期コレクション展 名品2 東山魁夷 -深まりゆく自然と人生-

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	備考
1	東山魁夷	門	昭和 27 (1952)	紙・着彩	館蔵
2	東山魁夷	草青む (習作)	昭和 47 (1972)	紙・着彩	館蔵
3	東山魁夷	白馬の森	昭和 47 (1972)	紙・着彩	館蔵
4	東山魁夷	春雪	昭和 48 (1973)	紙・着彩	館蔵
5	東山魁夷	夕静寂 (小下図)	昭和 49 (1974)	紙・着彩	館蔵
6	東山魁夷	秋深	昭和 50 (1975)	紙・着彩	館蔵
7	東山魁夷	朝濤 (スケッチ)	昭和 48 (1973)	紙・着彩	館蔵
8	東山魁夷	濤声 (4点1組)	実物は昭和 50 (1975) リトグラフは平成 6 (1994)	紙・リトグラフ	館蔵
9	関 主税	晨	平成 2 (1990)	紙・着彩	館蔵
10	関 主税	園	平成 11 (1999)	紙・着彩	館蔵
11	中野庸二	a ripple	平成 2 (1990)	パネル布貼・アクリル 絵具	館蔵
12	杉原元人	更	平成 5 (1993)	紙・着彩	館蔵

13	星加達夫	影	平成 8 (1996)	キャンバス・油彩	館蔵
14	ハイド	雨の夜	明治 39 (1906)	紙・銅版	館蔵
15	ハイド	家路	明治 40 (1907) 頃	紙・銅版	館蔵
16	川瀬巴水	房州太海	大正 14 (1925)	紙・木版	館蔵
17	川瀬巴水	市川の晩秋	昭和 5 (1930)	紙・木版	館蔵
18	東山魁夷	残照	昭和 52 (1977)	カラーコロタイプ印刷	館蔵
19	東山魁夷	道	〃	〃	館蔵
20	東山魁夷	冬華	〃	〃	館蔵
21	東山魁夷	白夜光	〃	〃	館蔵
22	東山魁夷	雪の城	〃	〃	館蔵
23	東山魁夷	緑響く	〃	〃	館蔵
24	河村蜻山	長方皿 雨・風・晴	平成 4 (1992)	陶芸	館蔵
25	高村光太郎	野兎の首	昭和 20-27 (1945-1952)	ブロンズ	館蔵
26	田中善之助	日傘	明治 40 (1907) 頃	紙・水彩	館蔵
27	長谷川良雄	晩秋	明治 42 (1909)	紙・水彩	館蔵
28	長谷川良雄	下鴨	大正 4 (1915)	紙・水彩	館蔵
29	丸山晚霞	初夏	明治 45 (1912) 頃	紙・水彩	館蔵
30	大下藤次郎	久々子湖	明治 44 (1911)	紙・水彩	館蔵
31	三宅克己	美濃養老公園	不詳	紙・水彩	館蔵
32	富田通雄	洗足風景	昭和 5 (1930) 頃	紙・水彩	館蔵
33	小堀進	太平洋の漁村	昭和 16 (1941)	紙・水彩	館蔵
34	古川 弘	夏園少	昭和 24 (1949)	紙・水彩	館蔵
35	椿 貞雄	夏の風景	昭和 3 (1928)	キャンバス・油彩	館蔵
36	椿 貞雄	鋸山から見た房総半島	昭和 23 (1948)	キャンバス・油彩	館蔵
37	櫻田精一	水温む河岸	平成 4 (1992)	キャンバス・油彩	館蔵
38	篠崎輝夫	トルファン閑日	平成 8 (1996)	キャンバス・油彩	館蔵
39	酒井重人	冬	昭和 12 (1937)	紙・着彩	館蔵
40	大岩成徳	玉蜀黍	昭和 55 (1980)	絹・着彩	館蔵
41	小幡春生	水郷風景	昭和 55 (1980) 頃	絹・着彩	館蔵
42	星 襄一	夜明け	昭和 50 (1975)	紙・木版	館蔵
43	原勝郎	夫人像	大正 11-昭和 14 (1922-1939)	キャンバス・油彩	館蔵
44	ドービニー	ヴァルモンドワの小川	1844	キャンバス・油彩	館蔵
45	ドービニー	オワーズ川のほとり	1865	キャンバス・油彩	館蔵
46	ミレー	垣根に沿って草を食む羊	1860 頃	キャンバス・油彩	館蔵
47	デュプレ	森のはずれ	1860 代	キャンバス・油彩	館蔵
48	フォンタネージ	牛を追う農婦	1862 頃	キャンバス・油彩	館蔵
49	浅井 忠	曳舟通り	明治 18 (1885)	紙・ペン	館蔵
50	浅井 忠	フォンテンブローの森	明治 34 (1901)	紙・水彩	館蔵
51	神谷紀雄	鉄絵銅彩葡萄紋大鉢	昭和 62 (1987)	陶芸	館蔵
52	横山朝陽	草花文搔落花瓶	不詳	陶芸	館蔵
53	山室百世	鋳銅萌ゆる力置物	昭和 15 (1940)	鋳金	館蔵
54	大須賀喬	昆蟲文飾皿	昭和 61 (1986)	彫金	館蔵

55	石井康治	彩花文器	平成8(1996)	ガラス	館蔵
56	石井康治	朝霧	平成元(1989)	ガラス	館蔵

(5) 第2期コレクション展 絵葉書の時代2

No.	宛先	差出人	作者	材質・技法	備考
1	浅井忠宛	池辺義象	作者不詳	絵葉書	館蔵
2	塚本靖宛	和田英作	H・プーテ	絵葉書	館蔵
3	浅井忠宛	塚本靖	作者不詳	絵葉書	館蔵
4	浅井忠宛	塚本靖	H・カッシールス	絵葉書	館蔵
5	浅井忠宛	塚本靖	J・R・ヴィッツェル	絵葉書	館蔵
6	浅井忠宛	塚本靖	A・ミュシャ	絵葉書	館蔵
7	浅井忠宛	塚本靖	ポール・エミール・ベルトン	絵葉書	館蔵
8	浅井忠宛	塚本靖	作者不詳	絵葉書	館蔵
9	浅井忠宛	塚本靖	作者不詳	絵葉書	館蔵
10	浅井忠宛	箕作南亭	A・ミュシャ	絵葉書	館蔵
11	浅井忠宛	塚本靖	R・キルヒナー	絵葉書	館蔵
12	浅井忠宛	塚本靖	F・ラスコフ	絵葉書	館蔵
13	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
14	浅井忠宛	田中半七	K・モーザー	絵葉書	館蔵
15	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
16	浅井忠宛	田中半七	K・モーザー	絵葉書	館蔵
17	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
18	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
19	浅井忠宛	田中半七	L・カインラドル	絵葉書	館蔵
20	浅井忠宛	田中半七	J・ホフマン、L・カインラドル	絵葉書	館蔵
21	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
22	浅井忠宛	未使用	作者不詳	絵葉書	館蔵
23	浅井忠宛	和田英作	作者不詳	絵葉書	館蔵
24	浅井忠宛	箕作南亭	作者不詳	絵葉書	館蔵
25	浅井忠宛	箕作南亭	エレーヌ・デュフォ	絵葉書	館蔵
26	浅井忠宛	新海竹太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
27	浅井忠宛	新海竹太郎	K・モーザー、F・クルス、J・ホフマン	絵葉書	館蔵
28	浅井忠宛	新海竹太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
29	浅井忠宛	新海竹太郎	E・デッカー・ジュニア	絵葉書	館蔵
30	浅井忠宛	新海竹太郎	C・ヨージャ	絵葉書	館蔵
31	浅井忠宛	新海竹太郎	R・キルヒナー	絵葉書	館蔵
32	浅井忠宛	新海竹太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
33	浅井忠宛	新海竹太郎	C・ヨージャ	絵葉書	館蔵
34	浅井忠宛	塚本靖	作者不詳	絵葉書	館蔵
35	浅井忠宛	新海竹太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
36	浅井忠宛	新海竹太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
37	浅井忠宛	巖谷小波	作者不詳	絵葉書	館蔵

38	浅井忠宛	池辺義象	作者不詳	絵葉書	館蔵
39	絵葉書	未使用	作者不詳	絵葉書	館蔵
40	浅井忠宛	池辺義象	作者不詳	絵葉書	館蔵
41	浅井忠宛	不詳	A・デ・リケール	絵葉書	館蔵
42	浅井忠宛	岡村司	作者不詳	絵葉書	館蔵
43	浅井忠宛	岡村司	作者不詳	絵葉書	館蔵
44	浅井忠宛	武田五一	作者不詳	絵葉書	館蔵
45	浅井忠宛	沼田一雄	A・ミュシヤ	絵葉書	館蔵
46	浅井忠宛	箕作南亭	作者不詳	絵葉書	館蔵
47	浅井忠宛	三良	作者不詳	絵葉書	館蔵
48	浅井忠宛	渡辺和太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
49	浅井忠宛	河野長敏	作者不詳	絵葉書	館蔵
50	浅井忠宛	不詳	A・デ・リケール	絵葉書	館蔵
51	浅井忠宛	不詳	A・デ・リケール	絵葉書	館蔵
52	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
53	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
54	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
55	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
56	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
57	浅井忠宛	藤村知子多	A・ミュシヤ	絵葉書	館蔵
58	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
59	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
60	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
61	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
62	浅井忠宛	新海竹太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
63	絵葉書	未使用	作者不詳	絵葉書	館蔵
64	絵葉書	未使用	作者不詳	絵葉書	館蔵
65	絵葉書	未使用	作者不詳	絵葉書	館蔵
66	絵葉書	未使用	作者不詳	絵葉書	館蔵
67	絵葉書	未使用	作者不詳	絵葉書	館蔵
68	浅井忠宛	塚本靖	A・ホーエンシュタイン	絵葉書	館蔵
69	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
70	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
71	宛名なし	和田英作	銅版画	絵葉書	館蔵
72	塚本靖宛	和田英作	ノートルダム大聖堂	絵葉書	館蔵
73	塚本靖宛	竹内栖鳳	プロピュライオン（古代ギリシヤの神殿などへ通じる道にある門のこと。ミュンヘン	絵葉書	館蔵
74	塚本靖宛	梯崎正治	ドラチェンフェルス城跡 ドイツ	絵葉書	館蔵
75	塚本靖宛	信山	ハイデルベルグ追想と明記 ドイツ	絵葉書	館蔵
76	塚本靖宛	不詳	ノートルダム パリ	絵葉書	館蔵
77	浅井安子	浅井忠	ベニス	絵葉書	館蔵

78	浅井安子	浅井忠	セセッション館 ウィーン	絵葉書	館蔵
79	浅井安子	浅井忠	ベルリン	絵葉書	館蔵
80	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
81	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
82	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
83	浅井忠宛	渡辺和太郎		絵葉書	館蔵
84	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
85	浅井忠宛	和田英作		絵葉書	館蔵
86	浅井忠宛	和田英作		絵葉書	館蔵
87	浅井忠宛	中沢岩太		絵葉書	館蔵
88	浅井忠宛	新海武太郎		絵葉書	館蔵
89	浅井忠宛	新海武太郎	マンションハウス (ロンドン市長の官邸)	絵葉書	館蔵
90	浅井忠宛	安井曾太郎		絵葉書	館蔵
91	浅井忠宛	池辺義象	コロッセオ (ローマ)	絵葉書	館蔵
92	浅井忠宛	池辺義象		絵葉書	館蔵
93	浅井忠宛	梅原龍三郎		絵葉書	館蔵
94	浅井忠宛	河合新蔵		絵葉書	館蔵
95	浅井忠宛	河合新蔵		絵葉書	館蔵
96	浅井忠宛	藤村知子多	モベール市場 (パリ)	絵葉書	館蔵
97	浅井忠宛	藤村知子多		絵葉書	館蔵
98	浅井忠宛	竹内栖鳳	勝利の門 (ミュンヘン)	絵葉書	館蔵
99	浅井忠宛	河野長敏		絵葉書	館蔵
100	浅井忠宛	佐野吉作		絵葉書	館蔵
101	浅井忠宛	吉田博		絵葉書	館蔵
102	浅井忠宛	中里一郎		絵葉書	館蔵
103	浅井忠宛	中里一郎		絵葉書	館蔵
104	浅井忠宛	加藤駿二		絵葉書	館蔵
105	浅井忠宛	佐野喜太郎		絵葉書	館蔵
106	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
107	浅井忠宛	中里一郎		絵葉書	館蔵
108	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
109	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
110	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
111	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
112	浅井忠宛	和田英作		絵葉書	館蔵
113	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
114	浅井忠宛	不詳	A ヴィニョーラ作 (フランス)	絵葉書	館蔵
115	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
116	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
117	浅井忠宛	小山正太郎		絵葉書	館蔵
118	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
119	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵

120	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
121	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
122	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
123	浅井真宛	浅井経一		絵葉書	館蔵
124	浅井経一宛	不詳		絵葉書	館蔵
125	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
126	浅井忠宛	鹿子木孟郎		絵葉書	館蔵
127	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
128	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
129	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
130	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
131	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
132	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
133	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
134	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
135	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
136	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
137	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
138	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
139	絵葉書	未使用	ケルン絵図	絵葉書	館蔵
140	不詳	浅井忠	浅井忠	絵葉書・ペン	館蔵
141	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
142	塚本靖宛	浅井忠		絵葉書	館蔵
143	塚本靖宛	和田英作		絵葉書	館蔵
144	塚本靖	和田英作		絵葉書	館蔵
145	浅井安子宛	浅井忠 他		絵葉書	館蔵
146	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
147	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
148	浅井忠宛	田中半七	G・コンバス (ベルギー)	絵葉書	館蔵
149	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
150	浅井忠宛	鹿子木孟郎		絵葉書	館蔵
151	浅井忠宛	渡辺和太郎	G・コンバス (ベルギー)	絵葉書	館蔵
152	浅井忠宛	和田英作		絵葉書	館蔵
153	浅井忠宛	箕作南亭		絵葉書	館蔵
154	浅井忠宛	箕作南亭		絵葉書	館蔵
155	浅井忠宛	箕作南亭		絵葉書	館蔵
156	浅井忠宛	新海竹太郎		絵葉書	館蔵
157	浅井忠宛	安井曾太郎		絵葉書	館蔵
158	浅井忠宛	中里一郎		絵葉書	館蔵
159	浅井忠宛	甲斐栄一郎		絵葉書	館蔵
160	浅井忠宛	高嶋信		絵葉書	館蔵

161	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
162	浅井忠宛	清水		絵葉書	館蔵
163	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
164	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
165	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
166	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
167	浅井真宛	不詳		絵葉書	館蔵
168	明石精一宛	不詳		絵葉書	館蔵
169	田中善之助宛	安井曾太郎		絵葉書	館蔵
170	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
171	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
172	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
173	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
174	浅井安子宛	浅井忠	作者不詳	絵葉書	館蔵
175	浅井忠宛	塚本靖	作者不詳	絵葉書	館蔵
176	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
177	浅井忠宛	田中半七	作者不詳	絵葉書	館蔵
178	浅井忠宛	新海竹太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
179	浅井忠宛	霜鳥之彦	作者不詳	絵葉書	館蔵
180	浅井忠宛	河野長敏	作者不詳	絵葉書	館蔵
181	浅井忠宛	三宅安次郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
182	浅井忠宛	佐野吉作	作者不詳	絵葉書	館蔵
183	浅井忠宛	福島雛勇	作者不詳	絵葉書	館蔵
184	浅井忠宛	佐野吉作	作者不詳	絵葉書	館蔵
185	浅井忠宛	広部周助	作者不詳	絵葉書	館蔵
186	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
187	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
188	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
189	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
190	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
191	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
192	浅井たへ子宛	由比のぶ	作者不詳	絵葉書	館蔵
193	浅井忠宛	渡辺和太郎	作者不詳	絵葉書	館蔵
194	浅井忠宛	若林欽	作者不詳	絵葉書	館蔵
195	浅井忠宛	若林欽	作者不詳	絵葉書	館蔵
196	浅井忠宛	若林欽	作者不詳	絵葉書	館蔵
197	浅井忠宛	若林欽	作者不詳	絵葉書	館蔵
198	浅井忠宛	若林欽	作者不詳	絵葉書	館蔵
199	浅井忠宛	河野長敏	作者不詳	絵葉書	館蔵
200	浅井忠宛	若林欽	作者不詳	絵葉書	館蔵
201	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
202	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
203	浅井忠宛	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵

204	不詳	不詳	作者不詳	絵葉書	館蔵
205	印刷 未使用		作者不詳	絵葉書	館蔵
206	印刷 未使用		作者不詳	絵葉書	館蔵
207	印刷 未使用		作者不詳	絵葉書	館蔵
208	印刷 未使用		作者不詳	絵葉書	館蔵
209	不詳	浅井忠	印刷物	絵葉書	館蔵
210	不詳	浅井忠	印刷物 (ミラノ)	絵葉書	館蔵
211	塚本靖宛	巖谷小波	水彩 西ベルリン	絵葉書	館蔵
212	浅井忠宛	中川八郎・吉田博	ポンペイ絵葉書	絵葉書	館蔵
213	浅井忠宛	渡辺和太郎	ポンペイ絵葉書	絵葉書	館蔵
214	塚本靖宛	和田英作	西ベルリン	絵葉書	館蔵
215	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
216	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
217	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
218	浅井忠宛	和田英作		絵葉書	館蔵
219	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
220	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
221	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
222	浅井忠宛	中沢岩太		絵葉書	館蔵
223	浅井忠宛	箕作南亭		絵葉書	館蔵
224	浅井忠宛	新海竹太郎		絵葉書	館蔵
225	浅井忠宛	新海竹太郎		絵葉書	館蔵
226	浅井忠宛	新海竹太郎		絵葉書	館蔵
227	浅井忠宛	新海竹太郎		絵葉書	館蔵
228	浅井忠宛	中里一郎		絵葉書	館蔵
229	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
230	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
231	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
232	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
233	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
234	絵葉書	不詳	K・モーザー、 J・ホフマン (オーストリア)	絵葉書	館蔵
235	絵葉書	不詳	H・ムニエ (ベルギー)	絵葉書	館蔵
236	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
237	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
238	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
239	絵葉書	不詳		絵葉書	館蔵
240	塚本靖宛	和田英作		絵葉書	館蔵
241	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
242	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
243	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
244	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
245	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵

246	浅井忠宛	塚本靖		絵葉書	館蔵
247	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
248	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
249	浅井忠宛	田中半七		絵葉書	館蔵
250	浅井忠宛	鹿子木孟郎		絵葉書	館蔵
251	浅井忠宛	渡辺和太郎		絵葉書	館蔵
252	浅井忠宛	渡辺和太郎		絵葉書	館蔵
253	浅井忠宛	渡辺和太郎		絵葉書	館蔵
254	浅井忠宛	新海竹太郎		絵葉書	館蔵
255	浅井忠宛	河野長敏		絵葉書	館蔵
256	浅井忠宛	岡村司（巨鹿）		絵葉書	館蔵
257	浅井忠宛	武田五一		絵葉書	館蔵
258	浅井忠宛	佐野吉作		絵葉書	館蔵
259	浅井忠宛	吉田博		絵葉書	館蔵
260	浅井忠宛	笈克彦	F・シュビーゲル（ドイツ）	絵葉書	館蔵
261	浅井忠宛	平正経	G・コンバス（ベルギー）	絵葉書	館蔵
262	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
263	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
264	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
265	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
266	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
267	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
268	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
269	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
270	浅井安子宛	不詳		絵葉書	館蔵
271	浅井忠宛	不詳		絵葉書	館蔵
272	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
273	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
274	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
275	絵葉書	未使用		絵葉書	館蔵
276	不詳	浅井忠	浅井忠	水彩	館蔵
277	不詳	浅井忠	浅井忠	水彩	館蔵
278	不詳	浅井忠	浅井忠	水彩	館蔵
279	不詳	浅井忠	浅井忠	水彩	館蔵
280	不詳	浅井忠	浅井忠	水彩	館蔵
281	不詳	浅井忠	浅井忠	水彩	館蔵
282	不詳	浅井忠	浅井忠	水彩	館蔵
283	不詳	浅井忠	浅井忠	墨・水彩	館蔵
284	不詳	浅井忠	浅井忠	水彩	館蔵
285	不詳	浅井忠	浅井忠	水彩	館蔵
286	不詳	杉浦非水	杉浦非水	不詳	館蔵
287	不詳	杉浦非水	杉浦非水	不詳	館蔵
288	塚本靖宛	杉浦非水	杉浦非水	木版	館蔵

289	塚本靖宛	杉浦非水	杉浦非水	印刷	館蔵
290	塚本靖宛	杉浦非水	杉浦非水	木版	館蔵
291	塚本靖宛	和田英作	和田英作	水彩	館蔵
292	不詳	浅井忠	浅井忠	不詳	館蔵
293	塚本靖宛	和田英作	和田英作	水彩	館蔵
294	浅井忠宛	石井満吉（柏亭）	石井満吉（柏亭）	不詳	館蔵
295	塚本靖宛	和田英作	和田英作	ペン	館蔵
296	塚本靖宛	和田英作	和田英作	水彩	館蔵
297	塚本浪子宛	和田英作・塚本靖・箕作元八	和田英作・塚本靖・箕作元八	ペン	館蔵
298	塚本靖宛	久保田米斎	久保田米斎	水彩	館蔵
299	立見直宛	浅井忠	浅井忠	不詳	館蔵
300	浅井安子宛	浅井忠	浅井忠 向島百花園	不詳	館蔵
301	浅井忠宛	鹿子木孟郎	鹿子木孟郎		館蔵
302	浅井忠宛	渡辺和太郎	和田三造		館蔵
303	浅井忠宛	水落露石			館蔵
304	浅井忠宛	水落露石			館蔵
305	浅井忠宛	那須賢勝			館蔵
306	浅井忠宛	磯田多佳			館蔵
307	浅井忠宛	渡辺審也			館蔵
308	浅井忠宛	立見直			館蔵
309	浅井忠宛	大下藤次郎			館蔵
310	浅井忠宛	小林重吉		水彩	館蔵
311	浅井忠宛	井上悌蔵			館蔵
312	浅井忠宛	大谷竹次郎			館蔵
313	浅井忠宛	田中音五郎			館蔵
314	浅井忠宛	富藤知三			館蔵
315	浅井忠宛	古郡幸介			館蔵
316	浅井忠宛	佐野喜太郎			館蔵
317	浅井忠宛	不詳			館蔵
318	浅井忠宛	不詳			館蔵
319	浅井忠宛	不詳			館蔵
320	浅井忠宛	不詳			館蔵
321	浅井忠宛	不詳			館蔵
322	浅井忠宛	不詳			館蔵
323	浅井忠宛	不詳			館蔵
324	浅井安子宛	不詳			館蔵
325	絵葉書	塚本靖		水彩	館蔵
326	浅井経一宛	不詳			館蔵
327	絵葉書	未使用			館蔵
328	絵葉書	未使用		水彩	館蔵
329	絵葉書	未使用		水彩	館蔵
330	絵葉書	未使用		水彩	館蔵
331	塚本靖宛	和田英作		水彩	館蔵

332	絵葉書	未使用		木版	館蔵
333	絵葉書	未使用		木版	館蔵
334	絵葉書	未使用		木版	館蔵
335	絵葉書	未使用		木版	館蔵
336	絵葉書	未使用		木版	館蔵
337	絵葉書	未使用		印刷	館蔵
338	絵葉書	未使用		印刷	館蔵
339	絵葉書	未使用		印刷	館蔵
340	絵葉書	未使用		印刷	館蔵
341	絵葉書	未使用		印刷	館蔵
342	絵葉書	未使用		印刷	館蔵
343	浅井忠宛	武富春二		水彩	館蔵
344	絵葉書	未使用		印刷	館蔵
345	香取秀真宛	楠部弥一		印刷	館蔵
346	浅井安子宛	浅井忠	浅井忠		館蔵
No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	備考
347	浅井忠	オットセイの図	明治 35-40 (1902-1907)	紙・水彩	館蔵
348	浅井忠	花	明治 35-40 (1902-1907)	紙・水彩	館蔵
349	浅井忠	壺と花瓶	明治 35-40 (1902-1907)	紙・水彩	館蔵
350	浅井忠	絵皿	明治 34 (1901)	陶芸	館蔵
351	浅井忠	桔梗文花瓶	明治 35-40 (1902-1907)	陶芸	館蔵
352	河村蜻山	木立文皿	不詳	陶芸	館蔵
353	河村蜻山	絵皿	不詳	陶芸	館蔵
354	河村蜻山	小碗	不詳	陶芸	館蔵
355	浅井忠	寒月・水仙	明治 34 (1901)	句集	館蔵
356	浅井忠	図案草稿「本装丁」	不詳	鉛筆、水彩、紙	館蔵
357	浅井忠	図案画稿（モロコシの図）	不詳	印刷	館蔵
358	浅井忠	図案画稿（風俗図）	不詳	印刷	館蔵
359	浅井忠	図案画稿（バラの花）	不詳	図案（和紙）	館蔵
360	浅井忠	図案画稿（春日野花瓶）	不詳	図案（和紙）	館蔵
361	浅井忠	図案画稿（煙草入れ）	不詳	図案	館蔵
362	浅井忠	図案画稿（ダチョウ図）	不詳	図案（画紙）	館蔵
363	浅井忠	図案画稿（花木）	不詳	画紙	館蔵
364	浅井忠	図案画稿（木かざりの女）	不詳	図案（画紙）	館蔵
365	浅井忠	図案画稿（花瓶図）	不詳	図案（画紙）	館蔵
366	浅井忠	図案画稿（花瓶図）	不詳	図案（画紙）	館蔵
367	浅井忠	図案画稿（花瓶 2 種）	不詳	図案（画紙）	館蔵
368	浅井忠	図案画稿（戸棚図）	不詳	図案（画紙）	館蔵
369	明星	雑誌 復刻版	昭和 55 (1980)	臨川書店	館蔵

(6) 第2期コレクション展 黒田重太郎と関西美術院

No.	作家名	作品名	制作年	材質・技法	備考
1	黒田重太郎	街風景	明治 40 (1907)	紙・水彩	館蔵
2	黒田重太郎	浴後	昭和 2 (1927)	キャンバス・油彩	館蔵
3	黒田重太郎	女と子犬	昭和 3 (1928)	キャンバス・油彩	館蔵
4	大下藤次郎	紫陽花	明治 37 (1904)	紙・水彩	館蔵
5	河合新蔵	竹林図	昭和 9 (1934) 頃	紙・水彩	館蔵
6	鹿子木孟郎	裸女と野花	不詳	キャンバス・油彩	館蔵
7	ローランス	カルカッソンの幽閉者の解放	不詳	キャンバス・油彩	館蔵
8	浅井忠	漁婦	明治 30 (1897)	キャンバス・油彩	館蔵
9	フォンタネージ	十月、牧場のタベ	1860	キャンバス・油彩	館蔵
10	国松桂溪	仏国トルドンヌ	大正 12 (1923) 頃	キャンバス・油彩	館蔵
11	田中善之助	初秋の庭	昭和 7 (1932)	キャンバス・油彩	館蔵
12	足立源一郎	カーニュにて (オリーブ畑)	大正期 (1912-1925)	紙・油彩	館蔵
13	ルノワール	少女像	1916-1918	キャンバス・油彩	館蔵
14	国枝金三	大阪風景	明治 42 (1909)	紙・水彩	館蔵
15	田中善之助	聖護院の裏	明治 40 (1907) 頃	紙・水彩	館蔵
16	田中志奈子	デッサン (裸体)	明治 38 (1905)	紙・鉛筆	館蔵
17	田中志奈子	デッサン (裸婦)	明治 39 (1906)	紙・鉛筆	館蔵
18	田中志奈子	デッサン (大原女)	明治 38 (1905)	紙・鉛筆	館蔵
19	黒田重太郎	人体写生	明治 38 (1905)	紙・鉛筆	館蔵
20	浅井忠	京都高等工芸学校の庭	明治 36 (1903)	紙・水彩	館蔵
21	浅井忠	中沢岩太像		紙・パステル	館蔵
22	小笠原豊涯	中井八重子像	明治 30 (1897)	板・油彩	館蔵
23	伊藤快彦	林檎	昭和初期頃	キャンバス・油彩	館蔵
24	牧野克次	松林	不詳	紙・水彩	館蔵
25	都鳥英喜	海浜風景	明治 42 (1909)	キャンバス・油彩	館蔵
26	鹿子木孟郎	風景	不詳	キャンバス・油彩	館蔵
27	加藤源之助	秋の山 (大和初瀬村)	明治 41 (1908)	紙・水彩	館蔵
28	芝千秋	山村風景	明治 39 (1906)	紙・水彩	館蔵
29	小川千甕	港	不詳	キャンバス・油彩	館蔵
30	梅原龍三郎	竹窓読書図	昭和 12 (1937)	キャンバス・油彩	館蔵
31	安井曾太郎	熱海附近	昭和 4 (1929)	キャンバス・油彩	館蔵
32	中林僊	けしの花	不詳	紙・水彩	館蔵
33	榊原一広	収穫	大正 7 (1918)	キャンバス・油彩	館蔵
34	澤部清五郎	桜	不詳 (1909 頃)	キャンバス・油彩	館蔵
35	黒田重太郎ほか	葉書 (十六夜会寄書)	昭和 12 (1937) 12 月 6 日	紙・墨	館蔵
36	黒田重太郎ほか	葉書 (十六夜会寄書)	昭和 8 (1933) 12 月 16 日	紙・墨	館蔵
37	黒田重太郎ほか	葉書 (十六夜会寄書)	昭和 3 (1928) 12 月 17 日	紙・墨	館蔵
38	黒田重太郎ほか	葉書 (十六夜会寄書)	昭和 12 (1937) 12 月 16 日	紙・墨	館蔵

(7) 千葉県誕生 150 周年記念事業 房総の海をめぐる光と影とアート展

クワクボリョウタ 《コレクション・ネット》

No.	作家名	作品名	技法・材料	制作年
1	クワクボリョウタ	千葉 P114000 号	ミクスト・メディア	2023
2	クワクボリョウタ	Music for Chiba Station	ミクスト・メディア	2023
3	クワクボリョウタ	新県民体操	ミクスト・メディア	2023
4	クワクボリョウタ	浦安の進化	ミクスト・メディア	2023
5	クワクボリョウタ	見えない力と見るしくみ	ミクスト・メディア	2023
6	クワクボリョウタ	千葉県の形	ミクスト・メディア	2023
7	クワクボリョウタ	LOST#19 しおさいのくに	ミクスト・メディア	2023
8	クワクボリョウタ	Untitled	ミクスト・メディア	2023

(8) 千葉県誕生 150 周年記念事業 房総の海をめぐる光と影とアート展 描かれた房総

No.	作家名	作品名	技法・材料	制昨年	備考
1	無縁寺心澄	旧県庁と噴水	紙・水彩	不詳	館蔵
2	森 桂一	新県庁	キャンバス・油彩	不詳	館蔵
3	関 主税	園	紙・着彩	平成 11 (1999)	館蔵
4	ジョルジュ・ビゴー	稲毛の夕焼け	板・油彩	1892～97 頃	館蔵
5	ジョルジュ・ビゴー	稲毛の女漁師と子ども	板・油彩	1892～98 頃	館蔵
6	高森登志夫	絵画	キャンバス・油彩	昭和 58 (1983)	館蔵
7	鶴田 吾郎	中山競馬場	紙・コンテ	不詳	館蔵
8	川瀬 巴水	市川の晩秋	紙・木版	昭和 5 (1930)	館蔵
9	石井 柏亭	真間の入江 (下図)	紙・水彩	明治 37 (1904)	館蔵
10	石井 柏亭	冬の朝 (行徳)	キャンバス・油彩	明治 42 (1909)	館蔵
11	大浦 掬水	ベカ舟	紙・着彩	昭和 46 (1971)	館蔵
12	富取 風堂	朝光	絹本・着彩	昭和 6 (1931)	館蔵
13	小堀 進	冬晴の果樹園	紙・水彩	昭和 11 (1936)	館蔵
14	櫻田 精一	水門	キャンバス・油彩	昭和 26 (1951)	館蔵
15	石井 柏亭	印旛沼	紙・木版	大正 6 (1917)	館蔵
16	浅井 忠	印旛沼	紙・鉛筆	明治 11 (1878) 頃	館蔵
17	吉岡 堅二	馬	紙・着彩	昭和 12 (1937)	館蔵
18	柴田 祐作	白い蔵	紙・水彩	昭和 63 (1988)	館蔵
19	石橋 武治	水辺初夏	キャンバス・油彩	不詳	館蔵
20	山本不二夫	美しき佐原河港	紙・水彩	昭和 15 (1940)	館蔵
21	金子 周次	川口風景	紙・木版	不詳	館蔵
22	寺田 政明	犬吠埼の見える外川港	板・油彩	昭和 60 (1985)	館蔵
23	松本 浩二	海鹿島の夏	キャンバス・油彩	昭和 26 (1951)	館蔵
24	堀江 正章	耕地整理図	キャンバス・油彩	明治 34～35 (1901～02)	館蔵
25	立石 秀春	九十九里浜	紙・着彩	平成 5 (1993)	館蔵
26	前嶋 実	九十九里初夏	キャンバス・油彩	昭和 63 (1988)	館蔵
27	鳩川 誠一	長屋門	キャンバス・油彩	昭和 7～8 (1932～33)	館蔵
28	青木 滋芳	染色笠森寺	綿・染色	昭和 44 (1969)	館蔵
29	遠藤 健郎	房総線ディーゼル・カーの乗客たち	キャンバス・油彩	平成 9 (1997)	館蔵
30	富田 通雄	外房鵜原	紙・水彩	昭和 39 (1964) 頃	館蔵
31	大久保作次郎	海水浴帰り	キャンバス・油彩	大正 6 (1917)	館蔵

32	川瀬 巴水	房州太海	紙・木版	大正 14 (1925)	館蔵
33	林 倭衛	太海	キャンバス・油彩	不詳	館蔵
34	櫻田 精一	太海	キャンバス・油彩	不詳	館蔵
35	浦田 正夫	外房早春	絹・着彩	昭和 10 (1935) 頃	館蔵
36	小堀 進	花と海	紙・水彩	昭和 49 (1974)	館蔵
37	櫻田 久美	海に見える花畑	キャンバス・油彩	平成 4 (1992)	館蔵
38	浅井 忠	漁婦	キャンバス・油彩	明治 30 (1897)	館蔵
39	時田 直喜	崖の観音	紙・着彩	昭和 40 (1965)	館蔵
40	鱸 利彦	房州伊豫ヶ岳	キャンバス・油彩	昭和 45 (1970) 頃	館蔵
41	椿 貞雄	鋸山からみた房総半島	キャンバス・油彩	昭和 23 (1948)	館蔵
42	三田 康	廃墟	キャンバス・油彩	昭和 40 (1965)	館蔵
43	杉原 笛邦	南総九十九谷	紙・着彩	昭和 32 (1957)	館蔵
44	今井 謙二	姉ヶ崎	紙・水彩	不詳	館蔵

(9) 千葉県誕生 150 周年記念 オランダ文化交流事業「テオ・ヤンセン展」

No.	作家名	作品名	制昨年
1	テオ・ヤンセン	アニマリス・レジデ・プロペランス	1995
2	テオ・ヤンセン	アニマリス・ヴェルミキュラス	2001
3	テオ・ヤンセン	アニマリス・ペルシピエーレ・プリムス	2006
4	テオ・ヤンセン	アニマリス・ペルシピエーレ・エクセルサス	2006
5	テオ・ヤンセン	アニマリス・オルディス	2006
6	テオ・ヤンセン	アニマリス・アデュラリ	2012
7	テオ・ヤンセン	アニマリス・プラウデンス・ヴェーラ	2013
8	テオ・ヤンセン	アニマリス・ルゴサス・セグンダス	2016
9	テオ・ヤンセン	アニマリス・ムルス	2017
10	テオ・ヤンセン	アニマリス・ウミナミ	2017
11	テオ・ヤンセン	アニマリス・オムニア	2018
12	テオ・ヤンセン	アニマリス・カリブス	2018
13	テオ・ヤンセン	アニマリス・ミミクラエ	2019
14	テオ・ヤンセン	アニマリス・スクイーラ	2021

(10) アーツ・アンド・クラフツとデザイン
ーウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまでー

No.	作家名	作品名	技法・材料	制昨年	備考
1	ウィリアム・モリス	格子垣	木版、色刷り、紙	1864	モリス・マーシャル・フォークナー商会
2	ウィリアム・モリス	果実あるいは柘榴	木版、色刷り、紙	1866 頃	モリス・マーシャル・フォークナー商会
3	おそらくジョージ・ギルバート・スコット	インディアン	木版、色刷り、紙	1868-70	モリス・マーシャル・フォークナー商会
4	ウィリアム・モリス	マリーゴールド	木版、色刷り、紙	1875	モリス商会
5	ウィリアム・モリス	るりはこべ	木版、色刷り、紙	1876	モリス商会
6	ウィリアム・モリス	ひまわり	木版、色刷り、紙	1879	モリス商会

7	ケイト・フォークナー	マロウ	木版、色刷り、紙	1879	モリス商会
8	メイ・モリス	すいかずら	木版、色刷り、紙	1883	モリス商会
9	ウィリアム・モリス	ガーデン・チューリップ	木版、色刷り、紙	1885	モリス商会
10	ウィリアム・モリス	フリトレイ (ばいも)	木版、色刷り、紙	1885	モリス商会
11	ウィリアム・モリス	柳の枝	木版、色刷り、紙	1887	モリス商会
12	ウィリアム・モリス	やぐるまぎく	木版、色刷り、紙	1892	モリス商会
13	ジョン・ヘンリー・ダール	ゴールデン・リリー	木版、色刷り、紙	1899	モリス商会
14	ウィリアム・モリス	兄弟うさぎ (白)	木版、色刷り、インディゴ抜染、木綿	1882	モリス商会
15	ウィリアム・モリス	いちご泥棒	木版、色刷り、インディゴ抜染、木綿	1883	モリス商会
16	ウィリアム・モリス	イーヴンロード	木版、色刷り、インディゴ抜染、木綿	1883	モリス商会
17	ウィリアム・モリス	ロウデン	木版、色刷り、インディゴ抜染、木綿	1884	モリス商会
18	ウィリアム・モリス	メドウェイ	木版、色刷り、インディゴ抜染、木綿	1885	モリス商会
19	トーマス・ウォードル	2頭のライオン	木版、色刷り、リネン	1885 頃	ウォードル商会
20	ジョン・ヘンリー・ダール	チャーウェル	プリント、別珍	1887	モリス商会
21	ジョン・ヘンリー・ダール	斜文トレイル	ジャカード手織り、ウール	1893 頃	モリス商会
22	ジョン・ヘンリー・ダール	〈栗鼠〉または〈狐〉と葡萄	ジャカード手織り、ウール	1898 頃	モリス商会
23	ジョン・ヘンリー・ダール	エルムコウト	ジャカード手織り、ウール・モヘア	1900 頃	モリス商会
24	ジョン・ヘンリー・ダール	花づくし	ジャカード手織り、ウール	1912-14	モリス商会
25	ウィリアム・モリス	暖炉の衝立《花の鉢》	刺繍パネル、マホガニー枠	1890 頃	モリス商会
26	メイ・モリス	刺繍パネル	シルク、マホガニー枠	1890 頃	モリス商会
27	メイ・モリス	刺繍パネル	シルク	1890 頃	モリス商会
28		キャビネット	マホガニー、刺繍パネル	1900 頃	モリス商会
29	ジョージ・ワシントン・ジャック	サーヴィル肘掛け椅子	マホガニー、布：ジャカード手織り、ウール (斜文トレイル)	1890 頃	モリス商会
30	おそらくフィリップ・ウェッブ	サセックス・シリーズの肘掛け椅子	黒檀色仕上げのブナ材、蘭草座	1860 頃	モリス・マーシャル・フォークナー商会

31	おそらくフォード・マドックス・ブラウン	サセックス・シリーズの丸椅子	黒檀色仕上げの木材、蘭草座	1865 頃	モリス・マーシャル・フォークナー商会
32	ウィリアム・モリス	ユートピア便り		1892	ケルムスコット・プレス
33	ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ (デザイン: ウィリアム・モリス)	ソネットと抒情詩		1893	ケルムスコット・プレス
34	ウィリアム・モリス	アミとアミールの友情		1894	ケルムスコット・プレス
35	ウィリアム・モリス	クースタンス王と異国の物語		1894	ケルムスコット・プレス
36	ウィリアム・モリス	サミュエル・テイラー・コウルリッジ詩選		1896	ケルムスコット・プレス
37	ウォルター・クレイン	夏	素描、ペンとインク、紙	1870	
38	ウォルター・クレイン	ミュージック (2枚組)	色刷り、紙	1870	
39	ウォルター・クレイン	孔雀	木版、色刷り、紙	1860-70 代	
40	ウォルター・クレイン	オレンジの樹	木版、色刷り、紙	1886	ジェフリー社
41	チャールズ・フランシス・アンズリー・ヴォイジー (以下 C・F・A・ヴォイジー)	ふくろう	木版、色刷り、紙	1899	エセックス社
42	C・F・A・ヴォイジー	小鳥と花「エセックス・No. A. 14」	木版、色刷り、紙	1907 頃	エセックス社
43	ルイス・フォーマン・デイ	ニュー・ドット	プリント、木綿	1898	ターンプル&ストックデール
44	C・F・A・ヴォイジー	ポピー	プリント、木綿	1895 頃	G・P & J・ベーカー社
45	C・F・A・ヴォイジー	花	モヘアブラシ天にプリント	1900 頃	
46	C・F・A・ヴォイジー	小鳥	プリント、木綿	1918 頃	モートン・サンダー・ファブリック社
47	ウィリアム・アーサー・スミス・ベンソン	卓上ランプ	真鍮、ワセリングラス	1890 頃	W・A・S・ベンソン社
48	ウィリアム・アーサー・スミス・ベンソン	卓上ランプ	真鍮、ワセリングラス		W・A・S・ベンソン社
49	ウィリアム・アーサー・スミス・ベンソン	卓上ランプ	真鍮、ワセリングラス		W・A・S・ベンソン社
50	ウィリアム・アーサー・スミス・ベンソン	卓上ランプ	銅、真鍮、絹	1900 頃	W・A・S・ベンソン社
51	ウィリアム・モリス	ポピー	タイル・パネル	1870 代	モリス商会
52	おそらくフィリップ・ウェッブ	ロングデン	タイル・パネル	1870 頃	モリス・マーシャル・フォークナー商会

53	ケイト・フォークナー	牡丹	タイル	1880 頃	モリス商会
54	ウィリアム・ド・モーガン	バラと格子	タイル・パネル	1872 頃	ド・モーガン工房
55	ウィリアム・ド・モーガン	花と葉飾り	タイル・パネル		
56	ウィリアム・ド・モーガン	ペルシアン・タイル	タイル	1882-88	
57	ウィリアム・ド・モーガン	ベッドフォード・パーク・アネモネ	タイル	1882-88	
58	ウィリアム・ド・モーガン	BBB・イエロー	タイル	1898	サンズ・エンド・ポトリ
59	ウィリアム・ド・モーガン	フラム	タイル	1892-1907	サンズ・エンド・ポトリ
60	ルイス・フォーマン・デイ	孔雀の羽根	タイル・パネル		ピルキンソン・タイル・アンド・ポトリ社
61	C・F・A・ヴォイジー	魚と樹葉	タイル・パネル	1902 頃	ピルキンソン・タイル・アンド・ポトリ社
62	C・F・A・ヴォイジー	樹葉	タイル	1902 頃	ピルキンソン・タイル・アンド・ポトリ社
63	C・F・A・ヴォイジー	葉と花	タイル	1902 頃	ピルキンソン・タイル・アンド・ポトリ社
64	おそらく C・F・A・ヴォイジー	花と葉	2 枚組タイル・パネル	1903 以後	J・C・エドワーズ社 (ルアボン)
65	ウォルター・クレイン	『社会主義のための原画集：社会主義・労働運動のための絵と詩 1886-1896』		1896	
66	ウォルター・クレイン	『幼子のオペラ』	カラー挿絵本	1877	フレデリック・ウォーン社
67	ウォルター・クレイン	『夏の女王、あるいは百合と薔薇の騎馬試合』	カラー挿絵本	1891	カッセル社
68	ウォルター・クレイン	『1898 年イースターアート』	カラー挿絵本	1898	J・S・ヴァーチュエ社
69	ウォルター・クレイン	『花のファンタジー 古きイングランドの庭にて』	カラー挿絵本	1899	ハーバー・アンド・ブラザーズ
70	ウォルター・クレイン	『フローラの饗宴』	カラー挿絵本	1899	カッセル社
71	表紙デザイン：C・F・A・ヴォイジー	『ステューディオ誌』創刊号		1893	

72	リンジー・フィリップ・バターフィールド	チューリップとリリー	絹とウールの二重織り	1896 頃	アレクサンダー・モートン商会
73		絹織物	絹	1900 頃	おそらくシルヴァー・スタジオ
74		ジャカード織り絹布地	ジャカード・絹、手織り	1900 頃	おそらくシルヴァー・スタジオ
75		ジャカード織り綿布地	木綿	1900 頃	おそらくシルバー・スタジオ
76	ジョージ・フォークナー・アーミテージ	シルケット加工布地	木綿	1900 頃	アーサー・H・リー商会
77		リバティ・テキスタイル	別珍		リバティ商会
78	フィリップ・クリセット	肘掛け椅子	トネリコ材、藺草座	1890-1913 頃	
79	アーネスト・ギムソン	ビーデイル・チェア	オーク材、藺草座	1910 代	
80	チャールズ・ロバート・アシュビー	蓋付きマフィン銀皿	銀メッキ、ラピスラズリ	1900 頃	ギルド・オブ・ハンディクラフト
81	チャールズ・ロバート・アシュビー	銀製ポーリンガー	銀、緑玉髄	1907	ギルド・オブ・ハンディクラフト
82	チャールズ・ロバート・アシュビー	緑のガラスと銀製の塩入れ	銀、ガラス、緑玉髄		ギルド・オブ・ハンディクラフト
83	チャールズ・ロバート・アシュビー	シール・トップ・スプーン	銀	1927	ギルド・オブ・ハンディクラフト
84	チャールズ・ロバート・アシュビー関連作品	コーヒーポットとミルク、砂糖入れ	銀	1944-45	ギルド・オブ・ハンディクラフト
85	アルバート・エドワード・ジョーンズ	銀製宝石箱	銀、エナメル	1900 頃	
86	アーチボールド・ノックス	ピューターとエナメルの置時計（マントルピース用の）	ピューター、エナメル		リバティ商会
87	アーチボールド・ノックス	ウェールズのミルク用水差し	銀	1904 頃	リバティ商会
88	アーチボールド・ノックス	ピューターとエナメルの3点組ティセット	ピューター、エナメル	1900 頃	リバティ商会
89	エドワード・スペンサー	銀ボウル	銀メッキ	1915 頃	
90	オマー・ラムスデン	銀スプーン	銀	1922	ジェームズ・ディクソン・アンド・サンズ

91	バーナード・インスト ーン	銀、エナメルのコーヒー スプーンセット	銅、エナメル	19, 241, 957	
92	ジョン・ピアソン	銅小箱	銅	1904	
93	おそらくハリー・パウ エル	ゴブレット花器	ガラス		ジェームズ・パ ウエル・アン ド・サンズ、ホ ワイトフライア ーズ
94	おそらくハリー・パウ エル	タツア（脚付きカップ）	ガラス		ジェームズ・パ ウエル・アン ド・サンズ、ホ ワイトフライア ーズ
95	T. G. ジャクソン	デカンタ（ペア）	ガラス		ジェームズ・パ ウエル・アン ド・サンズ、ホ ワイトフライア ーズ
96	ウィリアム・バトラー	織条模様のボウル	ガラス		ジェームズ・パ ウエル・アン ド・サンズ、ホ ワイトフライア ーズ
97	ウィリアム・バトラー	織条模様のボウル	ガラス		ジェームズ・パ ウエル・アン ド・サンズ、ホ ワイトフライア ーズ
98		カットガラスの扇型花器	ガラス		ジョン・ウォル シュ・ウォルシ ュ
99		ワセリンガラス花器	ガラス		ジョン・ウォル シュ・ウォルシ ュ
100		銀とエナメルのブレスレ ット	銀、エナメル		マール・ベネッ ト商会
101		ペンダント	銀、アメジストとバ ールドロップネック レス	1900 頃	マール・ベネッ ト商会
102	アーチボールド・ノッ クス	銀とエナメルのブローチ	銀、手彩エナメル	1903 頃	リバティ商会
103	アーチボールド・ノッ クス	銀とエナメルのブローチ	銀、手彩エナメル	1903 頃	リバティ商会
104		銀とエナメルのバックル	銀、エナメル	1908	リバティ商会
105	ジェームズ・クロマ ー・ワット	ホワイテタルのエナメ ル・ペンダント	ホワイテタル・エ ナメル・ペンダント	1920 頃	リバティ商会
106	おそらくエドワード・ スペンサー	銀とムーンストーンのス トレス	銀、ムーンストーン		アーティフィサ ーズ・ギルド

107	チャールズ・ホーナー	銀とエナメルのパendant・ネックレス	銀、エナメル		
108		銀とエナメルのパendant・ネックレス	銀、エナメル	1909	ペンドルトン・アンド・サンズ
109		セルティック・リバイバル・ペナニユラ・ブローチ	ワイヤーワーク・カボションカットの石	20世紀初期	
110		セルティック・リバイバル・ペナニユラ・ブローチ	ワイヤーワーク・ガーネット	20世紀初期	
111		銀とエナメルのブローチ	銀、エナメル	1905頃	
112	ジェームズ・フェントン	銀とエナメルのブローチ	銀、エナメル	1907	
113	マリイ・ソウ様式	グラスゴー派・銀の手彩ブローチ	磁器、銀	1910頃	
114	挿絵：ジェシー・マリオン・キング	『エレーン：国王牧歌』		1903	ジョージ・ラウトリッジ・アンド・サンズ出版社
115	挿絵：ジェシー・マリオン・キング	『グィネヴィア・国王牧歌』		1903	ジョージ・ラウトリッジ・アンド・サンズ出版社
116	表紙：ジェシー・マリオン・キング	『ロビンフッドの人生の冒険』		1904	
117	表紙：ジェシー・マリオン・キング	『若者のための教訓的な物語』		1904	
118	ジェシー・マリオン・キング	『ステューディオ誌』クリスマス増刊号		1913	
119	グスタフ・スティックリー	スピンドル・サイド・チェア		1907-10頃	ザ・クラフツマン・ワークショップ
120	スティックリー・ブラザーズ	スピンドル・テーブル			
121		8枚パネルのマイカランプ	ガラス、銅	1910頃	ザ・ハンデル・カンパニー
122		三輪のリリィのテーブル・ランプ	ブロンズ、ファブリル・ガラス	1910頃	ティファニー・スタジオ
123		三輪のリリィの金色ランプ	金メッキ・ブロンズ、ファブリル・ガラス	1901-25	ティファニー・スタジオ
124		脚のあるガラス	ファブリル・ガラス	1905頃	ティファニー・スタジオ
125		卓上用ピクチャーフレーム	金メッキ・ブロンズ、スラグガラス		ティファニー・スタジオ
126		ブドウのつるに覆われたインク壺	ブロンズ、ガラス		ティファニー・スタジオ

127		パインニードル模様のペン置き	ブロンズ、ガラス		ティファニー・スタジオ
128		くもの巣模様のペン皿	ブロンズ、ガラス		ティファニー・スタジオ
129		デスク・カレンダー	ブロンズ、ガラス		ティファニー・スタジオ
130		パインニードル模様のスタンプボックス	金メッキ・ブロンズ、ガラス		ティファニー・スタジオ
131		フクロウのブックエンドと吸取紙の台	銅		ザ・ロイクロフターズ
132		パーペチュアル・カレンダー（万年暦）	銅		ザ・ロイクロフターズ
133	フランク・ロイド・ライト	マーティン邸のステンドグラス・ドア	鉛、ガラス	1904 頃	リンデングラス社
134	フランク・ロイド・ライト	オスカー・ステファンズ邸のステンドグラス・窓	鉛、ガラス	1909	
135	グスタフ・スティックリー	『ザ・クラフツマン誌』vol. 3 1902 年 10 月号		1902	
136	グスタフ・スティックリー	『ザ・クラフツマン』誌 vol. 5 1904 年 3 月号		1904	
137	グスタフ・スティックリー	『ザ・クラフツマン誌』vol. 6 1904 年 6 月号		1904	
138	グスタフ・スティックリー	『ザ・クラフツマン誌』vol. 6 1904 年 7 月号		1904	
139	グスタフ・スティックリー	『ザ・クラフツマン誌』vol. 23 1913 年 3 月号		1913	
140	グスタフ・スティックリー	『ザ・クラフツマン誌』vol. 24 1913 年 7 月号		1913	
141	エルバルト・ハバード	『リトルジャーニーズ・英国の著作者のもとへ：ジョン・ミルトン』		1899	ロイクロフト・プレス
142	エルバルト・ハバード	『リトルジャーニーズ・偉大な音楽家のもとへ：ジュゼッペ・ヴェルディ』		1901	ロイクロフト・プレス
143	エルバルト・ハバード	『リトルジャーニーズ・偉大な教育者のもとへ：アルフレッド大王』		1908	ロイクロフト・プレス
144	エルバルト・ハバード	『リトルジャーニーズ・偉大な実業家のもとへ：A. T. ステュワート』		1909	ロイクロフト・プレス
小企画展示 「千葉とアーツ・アンド・クラフツ―千葉県立美術館コレクションより―」					
1	浅井忠	絵皿	陶器	1902	館蔵
2	浅井忠	欧州日記 附巴里日記		1900	館蔵
3	浅井忠	欧州日記別冊			館蔵
4	浅井忠	壺と花瓶	水彩・紙	1902-07	館蔵
5	浅井忠、黙語会編	黙語図案集		1908	館蔵
6	浅井忠	図案画稿（花木）	図案（画紙）	1902-07	館蔵

7	浅井忠	図案画稿（鉢の図）	図案（和紙）	1902-08	館蔵
8	浅井忠図案	向付皿	陶器	1902-07	館蔵
9	浅井忠図案	茶器（猿蟹合戦ノ図）	陶器	1902-07	館蔵
10	浅井忠	天燈鬼型スタンド	陶像	1902-07	館蔵
11	清水六兵衛、浅井忠図案	農家風俗手塩皿	陶器	1902-07	館蔵
12	浅井忠	狐の嫁入り図案	水彩・紙	不詳	館蔵
13	浅井忠	図案画稿（大津絵皿）	図案（画紙）	1902-07	館蔵
12	浅井忠	図案画稿（春日野花瓶）	図案（和紙）	1902-07	館蔵
13	浅井忠	白樺	水彩・紙	不詳	館蔵
14	浅井忠	花瓶	陶器	1902-07	館蔵
15	豊田勝秋	鋳銅花壺麗しき草の成長(北詰コレクション)	鋳金	1924	館蔵
16	豊田勝秋	鋳銅筒線文花生(北詰コレクション)	鋳金	不詳	館蔵
17	豊田勝秋	鋳銅華器(北詰コレクション)	鋳金	不詳	館蔵
18	豊田勝秋	鋳銅花生寿恵廣(北詰コレクション)	鋳金	不詳	館蔵
19	高村豊周	青銅花入	鋳金	不詳	館蔵
20	高村豊周	白銅環水盤(北詰コレクション)	鋳金	1937	館蔵
21	高村豊周	朱銅結文花瓶(北詰コレクション)	鋳金	1961	館蔵
22	高村豊周	朱銅素文花瓶(北詰コレクション)	鋳金	1920	館蔵

(11) 第47回 千葉県移動美術館

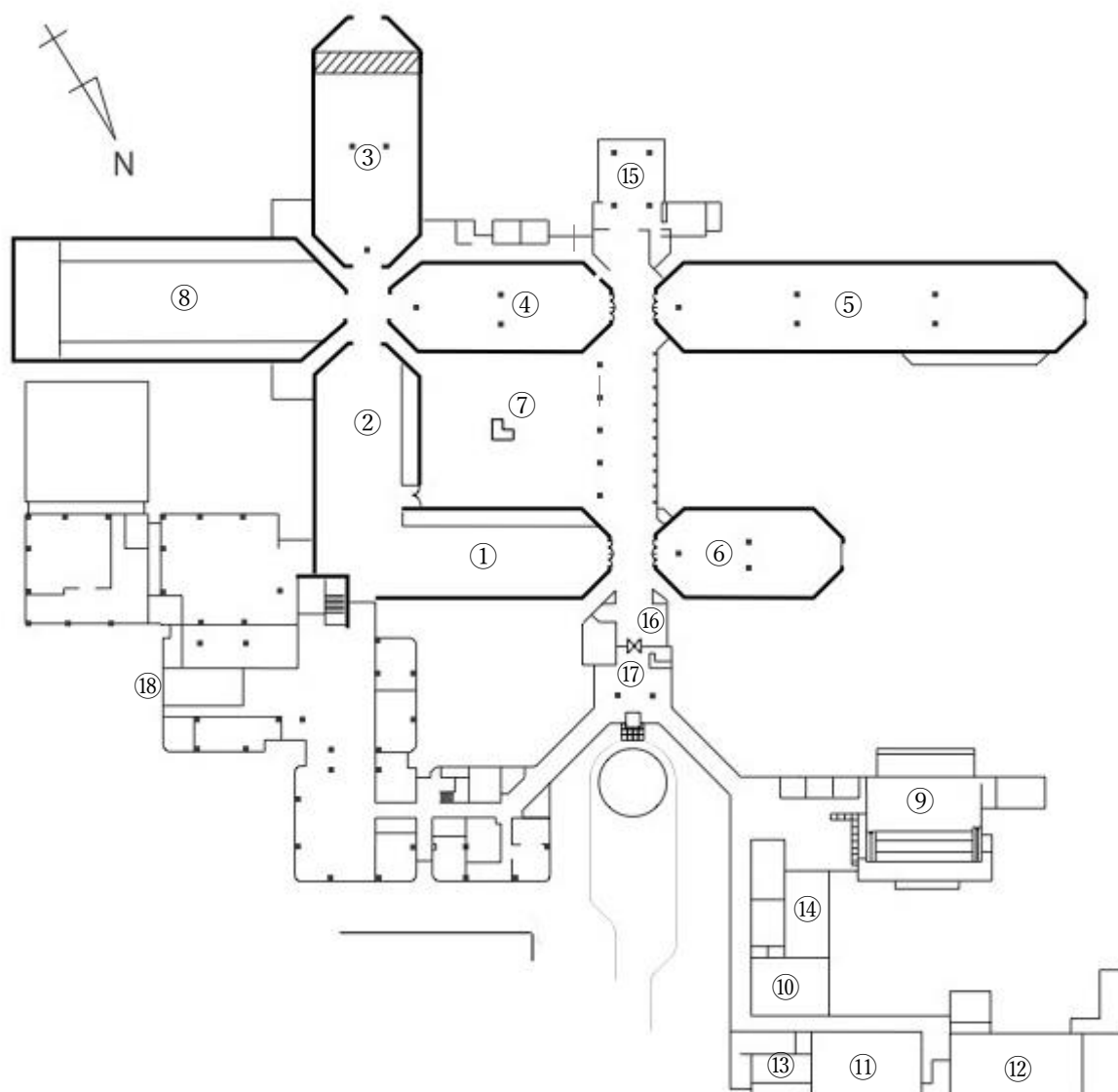
No.	作家名	作品名	材質・技法	制作年	備考
1	都鳥英喜	八瀬の秋	キャンバス・油彩	1929	館蔵
2	椿貞雄	秋果図	キャンバス・油彩	1951	館蔵
3	板倉鼎	金魚と雲	キャンバス・油彩	1928	館蔵
4	原勝郎	モンマルトル	キャンバス・油彩	1935	館蔵
5	石井柏亭	聖フランチェスコ寺院	キャンバス・油彩	1923	館蔵
6	安井曾太郎	熱海附近	キャンバス・油彩	1929	館蔵
7	梅原龍三郎	竹窓読書図	キャンバス・油彩	1937	館蔵
8	高村光太郎	手	ブロンズ	1918	館蔵
9	津田信夫	鷺	鋳金	1939	館蔵
10	香取秀真	美々豆久香爐	鋳金	不詳	館蔵
11	浅井忠	農婦	キャンバス・油彩	1902	館蔵
12	浅井忠	小丹波村	キャンバス・油彩	1893	館蔵
13	浅井忠	農耕の図	紙本着彩	1902-1907	館蔵
14	富取風堂	南天	絹本着彩	不詳	館蔵
15	福田平八郎	椿大瑠璃	絹本着彩	不詳	館蔵

2 令和5度刊行物一覧

名称	規格等	頁数	部数	発行年月日
第1期コレクション展「名品」―懐かしい景色― 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日
第1期コレクション展「名品」―懐かしい景色― 作家略歴	A4、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日
第1期コレクション展「絵葉書の時代1」 掲載作家一覧	A3、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日

第1期コレクション展「絵葉書の時代1」・女性と装い 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日
第1期コレクション展「絵葉書の時代1」・観光地への誘い 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日
第1期コレクション展「絵葉書の時代1」・都会と郊外の生活 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日
第1期コレクション展「絵葉書の時代1」・身近な風景 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日
第1期コレクション展「絵葉書の時代1」・可愛い世界 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日
第1期コレクション展「絵葉書の時代1」・当時の世相 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日
第1期コレクション展「絵葉書の時代1」・ユニークなデザイン 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日
第1期コレクション展「絵葉書の時代1」・日本の絵葉書 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日
第1期コレクション展「絵葉書の時代1」・図案・工芸作品など 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日
第1期コレクション展「人が作り出した生き物」展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日
第1期コレクション展「人が作り出した生き物」作家略歴	A4、モノクロ	2	8000	令和5年4月1日
第2期コレクション展「名品2 東山魁夷一深まりゆく自然と人生」・作家略歴／展示作品リスト	A3、モノクロ	4	8000	令和5年6月3日
第2期コレクション展「絵葉書の時代2」・観光地への誘い 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年6月3日
第2期コレクション展「絵葉書の時代2」・都会と郊外の生活 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年6月3日
第2期コレクション展「絵葉書の時代2」・身近な風景 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年6月3日
第2期コレクション展「絵葉書の時代2」・可愛い世界 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年6月3日
第2期コレクション展「絵葉書の時代2」・当時の世相 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年6月3日
第2期コレクション展「絵葉書の時代2」・ユニークなデザイン 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年6月3日
第2期コレクション展「絵葉書の時代2」・日本の絵葉書 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年6月3日
第2期コレクション展「絵葉書の時代2」・図案・工芸作品など 展示作品リスト	A4、モノクロ	2	8000	令和5年6月3日
千葉県誕生 150 周年記念事業 房総の海をめぐる光と影とアート展 ポスター	B2、カラー	1	600	令和5年6月5日
千葉県誕生 150 周年記念事業 房総の海をめぐる光と影とアート展 チラシ	A4、カラー	2	30000	令和5年6月5日
千葉県誕生 150 周年記念事業 房総の海をめぐる光と影とアート展 小冊子	B5 変形、カラー	88	500	令和6年2月7日
第47回 千葉県移動美術館～読書へのいざない～ ポスター	A2、カラー	1	40	令和5年7月1日
第47回 千葉県移動美術館～読書へのいざない～ チラシ	A4、カラー	2	2200	令和5年7月1日
第47回 千葉県移動美術館～読書へのいざない～ 作家解説・作品リスト	A4、モノクロ	4	3500	令和5年9月1日
「テオ・ヤンセン展」ポスター	B2、カラー	1	2000	令和5年10月5日
「テオ・ヤンセン展」チラシ	A4、カラー	2	30000	令和5年10月5日
令和6年度 PROJECT UMINOUE「五十嵐靖晃 海風」キックオフミーティングチラシ	A4、カラー	1	2500	令和5年10月12日
「テオ・ヤンセン展」解説リーフレット	A3、カラー	2	5000	令和5年10月18日
「テオ・ヤンセン展」解説リーフレット	A3、カラー	2	8000	令和5年12月8日
令和6年度 PROJECT UMINOUE「五十嵐靖晃 海風」第1回海の上ミーティング/海風クルー募集チラシ	A4、カラー	2	3500	令和6年2月6日
令和6年度 PROJECT UMINOUE「五十嵐靖晃 海風」海風クルー募集チラシ	A4、カラー	1	1500	令和6年2月6日
千葉県立美術館館報「みる・かたる・つくる」第112号	A4、カラー	4	2,000	令和6年3月10日
千葉県立美術館年報No.49(令和4年度版)	A4、モノクロ	48	100	令和6年3月19日
令和6年度実技講座チラシ	A4、カラー	2	5,000	令和6年3月31日

3 施設



①	第1展示室	437.76 m ²
②	第2展示室	400.32 m ²
③	第3展示室	469.08 m ²
④	第4展示室	403.20 m ²
⑤	第5展示室	824.19 m ²
⑥	第6展示室	330.58 m ²
⑦	第7展示室	566.56 m ²
⑧	第8展示室	864.61 m ²
⑨	講 堂	259.24 m ²
⑩	研 修 室	74.70 m ²
⑪	第1アトリエ	155.70 m ²
⑫	第2アトリエ	184.31 m ²
⑬	第3アトリエ	95.47 m ²

⑭	情報資料室
⑮	レストラン
⑯	ミュージアムショップ
⑰	総合受付
⑱	搬入口

敷地面積	33,057.87 m ²
建物面積	8,777.94 m ²
延床面積	10,663.57 m ²

千葉県立美術館年報 No.50 令和 5 年度

編集・発行 千葉県立美術館

〒260-0024 千葉市中央区中央港 1-10-1
TEL. 043-242-8311 FAX. 043-241-7880

発行年月日 令和 7 年 3 月 31 日